あなたのいちばんに。
FFG ふくおかフィナンシャルグループ

FFG 調査月報

We look into your eyes, lend an ear to you, and engage with you.

Top Interview

二又　茂明 氏　久留米運送 株式会社　代表取締役社長
村田　正英 氏　株式会社 村田園　代表取締役
一ノ瀬　カヅ枝 氏　株式会社 一ノ瀬畜産　代表取締役社長

特集

海外ビジネスリポート

地域と共生するFFG

悠久の歴史が誇る 自然と文化 糸島

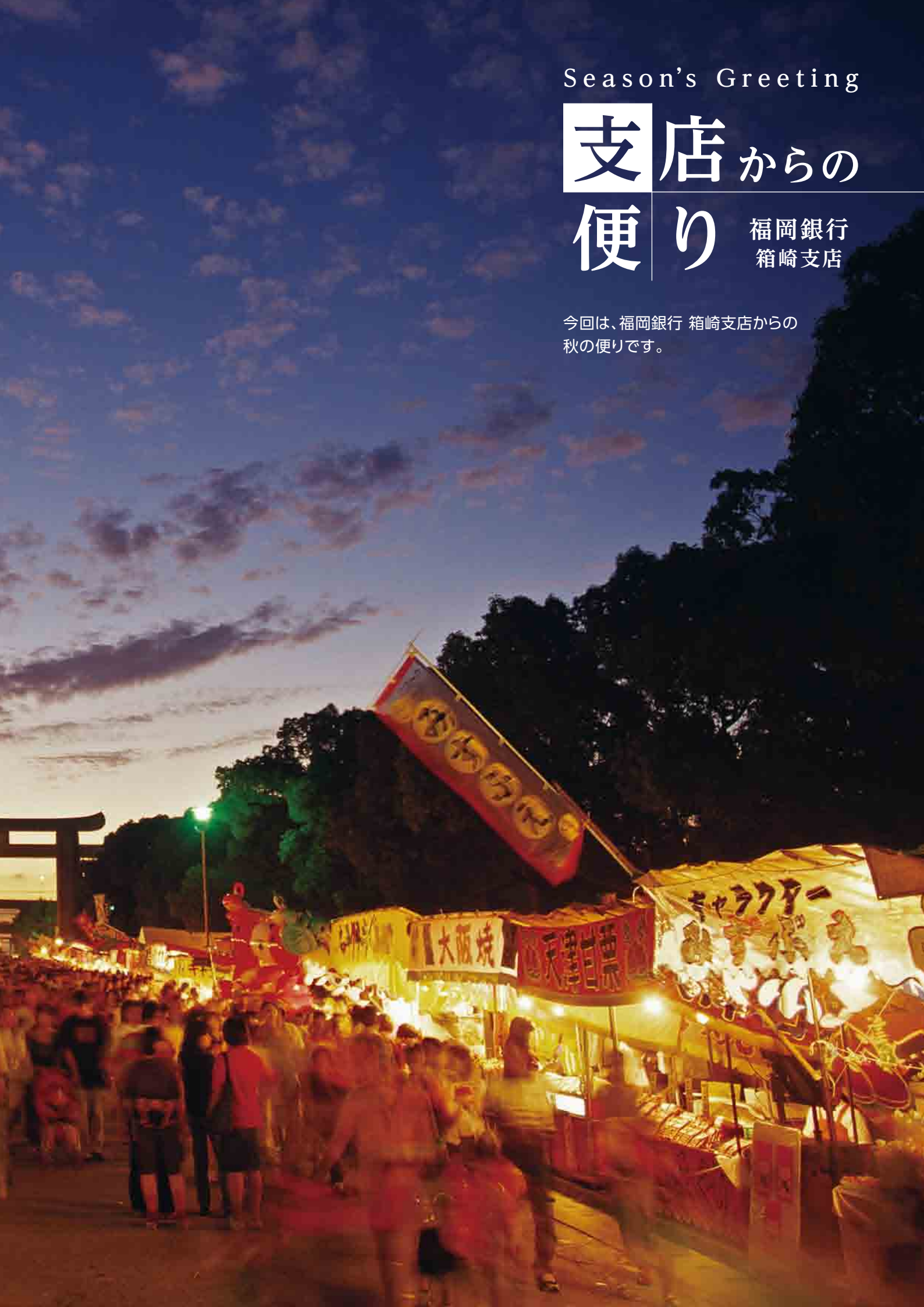
9

Season's Greeting

支店からの便り

福岡銀行
箱崎支店

今回は、福岡銀行 箱崎支店からの
秋の便りです。



季節の便り⑱

放生会（ほうじょうや）　9月12日（金）～18日（木）

博多三大祭りの一つ、放生会が筥崎宮で始まります。期間中は1㎞の参道に700店ほどの露店が並び、百万人の人出で賑わいます。「放生会」は万物の生命を慈しみ、殺生を戒める神事です。博多では同時に秋の実りに感謝するとともに、商売繁盛や家内安全を祈願します。博多人形師が作る「おはじき」やガラス細工「チャンポン」・「新ショウガ」等のお土産が有名で、毎年これを求めに参詣する人も多く、秋祭りとしては九州最大級です。

九州を知る！ マンスリーコラム…39

天才ノ光芒（こうぼう）ト悲惨。

太平洋の群青を前にして伊豆諸島を遠望する房総半島の南端。海辺の村は黒潮と親潮が交錯する漁場を恵みとして人々の営みがある。東京美術学校を明治三十七年に卒業した青木繁はその夏、画友の坂本繁二郎、福田たねらとともにこの地・布良（めら）（千葉県館山市）の遊客となった。漁村の開放感、漁師のエネルギー。奇才の神話的想念は鮫漁（さめりょう）の漁師のダイナミックな裸体の群像となって『海の幸』に凝結（ぎょうけつ）、二十二歳の情炎はたねとの愛憎の縁を結んで残された六年の葛藤を用意する温床となった。

青木と坂本。久留米藩士の家に生まれて学校、画塾で机を並べたことは知られる。絵画の才よりも東西の神話、古典に関心を示す早熟の青木少年に「画家」を決意させたのは、〈仮象（芸術）を創造し得るのは人類のみ〉というドイツの哲学者の言葉であった。「美術？　武術ではないのか」と頑迷な父の許しを得て上京し、絵画教師に甘んじていた坂本も後を追う。先駆（さきが）ける知友がいなければ「坂本繁二郎」はなかった。

黒田清輝（くろだせいき）率いる白馬会賞を受賞して「青木繁」を知らしめる『黄泉比良坂（よもつひらさか）』は美術学校在学中。翌年の『海の幸』、その三年後の『わだつみのいろこの宮』…神話に近代の情念を仮託

青木繁

福岡県久留米市出身

1882年~1911年
（満28歳没）

geppou
最新情報を携帯からもチェック！

青木繁《海の幸》1904年　石橋財団石橋美術館蔵

した浪漫主義的な諸作は写実画や美人画が主流の洋画界に衝撃を与え、蒲原有明ら文人は称賛の口筆を揃えた。しかし、東京府勧業博に出品した『わだつみ…』が評価されず、失望からの画壇批判が大禍となって暗転した。画壇から見放され、用具を買う金も欠く貧窮から『海の幸』を超える作品はついに生まれなかった。

顧みてわずか四年の絶頂。布良の証しである幸彦を未婚のまま出産したたねとの確執も併行した。帰郷して家族に疎まれ、心身を病んで自儘無残の放浪の果てに「骨灰は高良山の奥のけしけし山の松樹の根に」と遺書して二十八年の短い命を終える。「夭折の天才画家」と言えば美し過ぎよう。

わが国は筑紫の国や白日別　母います国櫨多き国

筑紫平野を望むけしけし山の碑が痛ましい。遺児の幸彦はのちの福田蘭童。「笛吹き童子」「紅孔雀」の音楽で忘れられない。クレージーキャッツの石橋エータローはその子である。

所在地：福岡県久留米市野中町1015（石橋文化センター内）

CONTENTS

1

2

6

12

18

28

40

42

54

88

2 九州を知る！ マンスリーコラム㊴
天才ノ光芒ト悲惨。 青木　繁

トップに聞く!
Top Interview

6 「輸送品質」を高め、目指すは
「ファーストコール・カンパニー」。
久留米運送 株式会社　二又 茂明 氏
福岡銀行

12 阿蘇山麓の自社工場から
「村田園品質」のおいしく健やかな
お茶を全国へお届けします。
株式会社 村田園　村田 正英 氏
熊本銀行

18 『FRESH・TASTY・SAFETY』
最高の佐賀和牛をお届けします。
株式会社 一ノ瀬畜産　一ノ瀬 カヅ枝 氏
親和銀行

28 地域と共生するFFG
悠久の歴史が誇る自然と文化 糸島

38 FFGニュース

40 九州の逸品
別府 地獄蒸しプリン

44 アジア駐在員報告（バンコク・大連）
52 海外進出最前線（香港）
56 海外進出最前線（ニューヨーク）
58 貿易お役立ち情報

62 DATA in 九州
今月の注目データ

64 経済動向・経済指標

88 九州の達人
天草エアライン客室乗務員　井上 紗綾

今月の表紙

ビートル号（福岡市－釜山広域市（韓国））

1991年3月25日に福岡市～釜山広域市間を約3時間で結ぶ航路が運航開始しました。韓国まで手軽に行けることや船体の揺れが少ない全没翼型水中翼船（ジェットフォイル）が人気を呼び、2014年4月には累計乗船人員500万人を突破しました。
現在は対馬～釜山広域市間の路線も就航して、利便性がさらに増しています。

今月の一枚 「大濠花火大会翌日の清掃活動」

今月の一枚は、大濠花火大会（福岡市／8月1日（金））の翌日に実施した清掃活動です。
ＦＦＧ本社ビルに勤務する行員は、大濠公園から舞鶴公園、ビル周辺にかけて清掃を行いました。
早朝から汗をかきながらの清掃でしたが、散歩中の方から「ご苦労様です。」と声をかけて頂いたり、きれいになった公園を眺めたりすると、とても清々しい気持ちになりました。
これからも、ＦＦＧは地域の一員として、住みよい街づくりに貢献してまいります。

【バックナンバーのお知らせ】「FFG 調査月報」のバックナンバーは、ふくおかフィナンシャルグループのホームページにてご覧いただけます。
http://www.fukuoka-fg.com/

トップに聞く！

「輸送品質」を高め、目指すは「ファーストコール・カンパニー」。

久留米運送 株式会社
代表取締役社長
二又 茂明（しげはる）氏

取引店／福岡銀行 久留米営業部

Top Interview

久留米運送 株式会社

▲本社前（左から二又社長、柴戸頭取）

肥料・飼料の運送からはじまり、九州屈指の運送業者へ

1924年(大正13年)、前身の肥料・飼料商 万来屋商店が4台のトラックを購入して開始した肥料・飼料の輸送が我が社の発端です。珍しいシボレー製のトラックが走る姿は、周囲の目を引いたようです。万来屋商店の創業者・二又茂登は、大戦中に輸送部隊の隊長を務め、「戦後、復興に伴って物流の時代が来るはず。兵站(※)輸送の経験を活かせる」と思い、51年(昭和26年)、貨物運送事業を行う久留米運送株式会社を設立しました。その後、高度経済成長に乗って、東海道路線や東北路線の免許、倉庫事業等の免許を取得し、配送網と事業領域を徐々に拡大していきました。

77年(昭和52年)、輸送システムの開発と事務処理効率の向上を図るために、他社に先駆けてコンピューターを導入したことが事業拡大のきっかけとなりました。情報システム構築によって貨物が現在どんな状況にあるか確認が行え、効率化が格段に進展しました。

近年では、99年(平成11年)の産業廃棄物収集運搬業の許可取得、2004年(平成16年)の医薬品専門輸送の開始等、時代の流れに合った分野に進出しています。

11年(平成23年)、創業60周年を迎え、我が社をご支援頂いた皆様のおかげと深く感謝しております。

(※)兵站…戦闘部隊の後方で、食料や物資等の補給を行う機関

社員を大切に、安全優先を意識して顧客第一の経営を実践

経営理念は、商売はお客様へのご用聞きの精神が大切であるという意味の「商いは、商人(あきんど)の心にあり」の他、「人間力(りき)だ、脳働だ、

久留米運送 創業からの歩み

▲二代目　二又 大榮氏

▲創業者　二又 茂登氏

▲昭和26年、久留米運送株式会社創業

▲ボンネット型4t車
(昭和30年代)

▲生前、二又大榮氏が経営理念のひとつに掲げ、経営者として胸に刻んでいた言葉

昭和30年頃の本社▶

▲昭和35年頃に導入した新車

久留米運送 株式会社

そして行動だ」「安全はすべてに優先する」の3つを定めています。

特に、公道を行き来するため「安全」を何よりも重視し、安全運転のための研修はもちろん、ヒューマンエラーによる事故の防止にも努めています。ドライバーにとって怖いのは「慣れ」。いつもシャッターは開いているから大丈夫だろう、といった思い込みが事故を引き起こすのです。そのため我が社では、子どもが飛び出してくるかもしれない、というような「かもしれない」運転を心がけるよう安全運転教育を行っています。万が一事故を起こした場合には、その支店のドライバー全員で週末に原因分析を行って事後対策を講じ、交通事故ゼロを目指しています。

また、「仕事場は人を作る道場」をモットーに、ご用聞きの精神を育て、人間力を高めるための研修にも注力しています。全社員に「皆さんの給料は会社が払っているのではない。お客様の運賃から頂いているのだ」ということを徹底して教え込み、理解してもらいます。そうすることで「お客様第一」という考え方が浸透し、輸送品質の向上につながるのです。

私は目標や方針の決定は行いますが、事細かな指示は出しません。お客様のために何をすべきか、社員が自分で考える力をつけることで、会社全体の実力アップにつながっています。

実は、理念と共に私自身が心がけていることがあります。それは、「将来に望みをおく経営」「過去を振り返らない」「人の為に善を成す」そして「怒らない」「グチをこぼさない」の5つです。

この中の一つ、人の為の「人」とはお客様と社員のことです。CS＝顧客満足はもちろんですが、ES＝社員の満足も大事にしています。社員が満足出来ない会社が、お客様を満足させられるはずがないからです。また、私は社長

全国に広がる信頼の輸送・情報ネットワークシステム

就任以前から怒ったことがありません。感情的に怒っても、社員には何も残りません。失敗した時には「叱る」ことを心がけています。

九州一の輸送インフラを基盤に多様なサービスを提供

我が社の強みは、九州における業界屈指の店舗数を活かして構築した輸送ネットワークです。九州と日本の3大消費地（関東・中部・関西）を結ぶエリアをカバーする輸送ネットワークは、日本一を誇っています。14ヵ所の流通センターは、商品の保管場所としてご利用頂き、入庫から保管、出庫、配送まで一貫した物流システムで、あらゆるニーズにお応えします。

そして最も大切にしているのが、当たり前のことですが、お客様の大事なお客様にきちんと商品をお届けする、すなわち「輸送品質」です。お預け頂いた各種商品を丁寧に取り扱うことはもちろん、ご要望にあわせて、指定の場所・日時に正確にお届けする高い輸送品質は、お客様にとって営業の武器となる、我が社の最も大きな財産であり、信頼を寄せて頂く根幹となっています。

なお、業界全体の問題点として、ドライバー不足、燃料高騰、適正運賃の収受、長時間労働の4つが挙げられ、特に人材は更なる不足が予測されていますが、これらは我が社においてはそれほど大きな問題にはなっていません。

ドライバーは各支店長の努力の甲斐あって、現在の人員は昨年6月と比較して59名増加し、運賃改定の交渉を継続することで、燃料費の高騰分を補填しています。また、労働時間の改善基準を遵守し、安全を確保するため、一昨年9月から超長距離運送の場合、ワンマン運行からツーマン運行へ人員を増強し、ツーマン運行便を増便しています。

▲二又社長

▲安全推進研修会

▲パソコンで情報を一元管理

▲本社3階「歴史展示室」の見学風景

目標は九州内運送シェアNo.1とファーストコール・カンパニー

現在は、既存物流拠点のリニューアルによる輸送力の向上と更なる効率化や、輸送の安全強化・品質強化に注力しています。

12年（平成24年）には、北陸を基盤とするトナミホールディングス株式会社、東北を基盤とする第一貨物株式会社との3社合弁により「ジャパン・トランズ・ライン株式会社」を設立しました。自社単独で輸送出来ないエリアをカバーする全国規模のネットワークは、自前の全国ネットを持つ大手の運

久留米運送 株式会社

▲前列左より中尾常務、堀川常務、二又社長、柴戸頭取、田代久留米営業部長（福岡銀行）

送会社と競うための大きな武器になると考えています。

そして、インターネット通販大手の大型物流センターが佐賀県鳥栖市に設置されましたが、もし他の通販企業にも同様の動きが広がれば、物流センターへの商材配送という需要が生まれ、商機が広がるのではないかと期待しています。

将来は、運送部門をはじめとしたグループ企業とともに、九州内の運送シェアNo.1を達成したいと思っています。

そのためには、全国の企業物流担当者から「久留米運送に任せれば間違いない」と言われるような評価を獲得出来るよう、輸送品質を高めて参ります。そして、お客様が物流体制の変更を検討する際、物流担当者にまず「久留米運送はどうか」と一番最初にお声かけ頂ける、いわゆる「ファーストコール・カンパニー」となるべく精進して参ります。

◎インタビューを終えて

日本一の九州輸送網を誇る貴社は、私たちの暮らしを支える縁の下の力持ちです。

「輸送品質」が運送業の要であることを改めて理解し、出入りするトラックを見て、経営理念が社内に浸透し、顧客の皆様から絶大な信頼を寄せられていると感じました。

輸送品質に磨きをかけ、運送業界における「ファーストコール・カンパニー」となられることを願っております。

福岡銀行
取締役頭取 **柴戸 隆成**

トップに聞く！

阿蘇山麓の自社工場から「村田園品質」のおいしく健やかなお茶を全国へお届けします。

株式会社 村田園
代表取締役
村田 正英 氏
取引店／熊本銀行 浄行寺支店

竹下頭取　御社は緑茶の小売からスタートし、その後に開発された「万能茶」を主力商品に発展してこられたと伺っています。

村田社長　創業は1982年（昭和57年）。私が20歳のとき、父に起業したいと相談したところ、お茶がいいのではとアドバイスされたことがきっかけでした。父はJA熊本経済連でお茶関連の仕事をしていたため、そのようにアドバイスしたのでしょう。創業当初は、九州一

株式会社 村田園

▲新社屋前（左から村田社長、竹下頭取）

円の百貨店をライトバン1台で飛び回り、物産展等の催事に出店しては販売するというスタイルで、なかなか大変な思いをしました。熊本市春日に自宅兼用の店舗も構えていましたが、一人で事業を始めたため店にいる時間はほとんどなく、開店休業に近い状態でした。

創業した頃、一人で九州各地を巡る中で、「いろんな薬草茶を一度に飲めたらいいのに」という声をお客様からいただいたことがきっかけとなり、薬草や穀物等天然由来の原料を独自にブレンドした「万能茶」が生まれました。当時は8種類の原料でしたが、その後、お客様の声を反映させて改良を加え、現在は、「どくだみ・柿の葉・とうきび・はと麦・甜茶・くま笹・あまちゃづる・はぶ茶・甘草・大豆・田舎麦・桑の葉・枸杞・ウーロン茎・びわの葉・浜茶」という16種の素材を用いた「万能茶（選）」、そしてこれらに霊芝・グァバ茶・プー

アル茶・南天・かりん等を加えた「万能茶（粋）」の2銘柄をご用意しております。

クセが無く、香ばしさとほのかな甘みの味わいの「万能茶」は、30年以上にわたりご愛顧いただいており、おかげさまで「ブレンド茶葉市場日本国内5年連続通販売上No.1」を獲得するまでに成長しました。飽きのこない天然の味を毎日おいしく召し上がることで、美容や健康づくりに役立てることができます。是非一度ご賞味ください。

▲万能茶の試飲風景

No.1とは素晴らしいですね。この「万能茶」というネーミングの由来はどのようなものなのでしょうか？

「万能茶」という商品名は、催事販売をしていたときに、試飲に使った湯飲みを洗い場に持っていったときに閃きました。洗い場に偶然、「万能ねぎ」と「万能手袋」が置いてあり、全く違う2つに「万能」とついているのを見て、「そうだ！万能茶だ！」と閃いたのです。どちらか一方だけでは思いつかなかったでしょうから、幸運な巡り合わせだったと思います。

おもしろいエピソードですね。現在のような通信販売専業の業態を採られるようになったきっかけは何だったのでしょうか？

「万能茶」が生まれて間もない頃、京都のお客様から「九州に帰省したときに買って、美味しかったので送ってもらえませんか」と電

自社工場の製造工程

原料管理
1

年間を通じ約20種類の原料を、最も適した室温と湿度で管理。すべての原料には加工日時を明記する。

目視選別
2

原料に混入した異物のチェックは生産地から厳しく行い、さらに当社工場で入念に目視選別する。

独自のブレンド
3

村田園独自の割合でブレンド。専用の機械で入念に混ぜ合わせることによって、常に一定の味を保つ。

袋詰め
4

茶葉を充填機が一定量に自動計算し、1分間に30個の速さで袋詰め。その後、機械と人の目でチェック。

品質検査
5

商品のロット番号ごとに社員が試飲を行う。味や香りをチェックし、おいしさと品質を保つ。

梱包・出荷
6

ご注文いただいた商品が揃っているか伝票を元に確認を行い、丁寧かつ迅速に梱包し、出荷する。

話をいただいたことが着想のきっかけになりました。その後、催事で「万能茶」を販売していくにつれて、各地から同じような電話を頂戴する機会も増え、こうしたお客様の声に勇気付けられ、通信販売事業を開始したのです。

当時は催事での販売だけでも3,000万円弱の売上があり、これだけで食べていけるだけの収入は確保できていました。一方の通販は、注文が増えてきたとはいえ、催事の売上には到底及びませんでした。しかし、催事と通販の二足のわらじでは中途半端になってしまうと考え、思い切って通販に専念することにしました。もちろん、通販だけでやっていける保証も確証もまったくありませんでした。

地方の小さなお茶屋でしたので、通販に転換しても大掛かりな宣伝をする資金はなく、お客様の口コミだけを頼りに少しずつ販売先を増やしていきました。しばらくは蓄えを食い潰しながらの経営で、苦しい時期が続きました。それでも、通販へ転換してから4、5年経つと、次第に全国から注文をいただけるようになり、手ごたえを感じられるまでになりました。あの時、思い切り良く業態を転換したからこそ、今日の我が社があるのです。

村田社長の決断力や行動力が会社を発展させたのだと思います。どのような思いで経営にあたっておられますか?

「すべてはお客様の笑顔の為に!」という経営理念の下、最高の生産環境の中で製造した最高の商品と最高のサービスで、顧客満足度100%以上を達成することを目指しています。お客様が日常的に口にする商品を取り扱うのですから、おいしさはもち

自社農園探訪

熊本県上益城郡山都町にある自社農園でどくだみ等の栽培を行っています。

▲自社農園のどくだみ。昔から優れた薬草として知られる

◀農園のスタッフ。お茶等を我が子のように大事に育てる

▲水と空気のきれいな場所で栽培

自然食品の取り扱い100種以上！
村田園おすすめの通販商品

◀村田園 黒烏龍茶

▲アカシアはちみつ

◀くまモン茶缶

オーガニック(有機栽培)▲エクストラバージンオリーブオイル

▲美の果実酢(ざくろ)

▲なつかしビスケット

▲山椒ちりめん

▲薬膳雑穀米 大阿蘇 二十穀米

▲どくだみ茶

▲九州産 芋けんぴ

▲村田社長

ろん、安全性にも徹底的にこだわることがお客様の信頼に繋がるはずです。こうした考えから、「ISO9001：2008」(※)を取得しており、工場では徹底した原料管理をはじめ、入念な目視選別、ブレンド、袋詰め、品質検査、梱包・出荷までを一貫して実施しています。

通販会員数は、今では40万人。また、長い会員様は、20年以上のお付き合いがあります。「万能茶」をはじめ多様な当社の商品をご愛用いただいている多くの会員様、あるいはスーパー等で手にしていただくお客様のためにも、これからも厳しい目で「村田園品質」を守り、「すべてはお客様の笑顔の為に！」の理念をしっかり実現していく所存です。

(※)ISO9001：2008…国際的な品質マネジメント規格「ISO9001」の現行版

それでは最後に、御社が注力していることや、将来展望をお聞かせください。

まず、我が社の柱である会員制の通販事業を更に成長させるべく、顧客層の拡大に注力していくつもりです。長年続けているカタログ通販は、50代以上の方が主なお客様になっており、顧客層拡大のためには、若年層への販売強化が必要と考えています。そのためには、若者に訴求力のある商品の開発は勿論、若者がよく利用するインターネット通販を強化していく必要があります。また、「すべてはお客様の笑顔の為に！」の実現に向けて、高品質な商品をいち早

くお客様にお届けできるよう、本年（平成26年）5月、京都に物流拠点を移し、西日本一円と関東圏までの商品配送期間を飛躍的に短縮しました。このように時代のニーズ&トレンドを掴みお客様の層を広げていくことが、我が社の経営基盤の安定にも繋がっていくと思います。

▲本社から阿蘇を望む（左から小宮路常務、池邉専務、村田社長、竹下頭取、北岡支店長（熊本銀行））

海外でも主力商品の「万能茶」の販売を加速させたいと考えています。想定しているマーケットは、ASEAN等の親日国です。現在は、香港、台湾、インドネシア、シンガポール等の百貨店の催事で万能茶を販売しており、香港、シンガポールでは既に百貨店の定番商品として店頭に並んでいます。また、香港の飲茶レストランでは、日本のお茶として初めてメニューに採用されました。漢方系の原材料は華僑の方にとって馴染み深く、好まれる味であることが好調の要因だと思います。こうした実績から海外事業にも手ごたえを感じており、この波に乗って、今後ますます販路を拡大させていくつもりです。

このように、足場となる国内市場で揺ぎ無い地位を確立しつつ、海外市場にもはばたいて行きたいと闘志を燃やしています。

◎インタビューを終えて

熊本銀行
取締役頭取 **竹下　英**

お一人でライトバンに乗り、催事を飛び回って販売していたという様子は、全国的なお茶の通販企業に成長されている現状からは想像もつきません。

看板商品である「万能茶」のネーミングがネギとゴム手袋に由来しているというエピソードは、村田社長の着眼点のユニークさと発想力を如実に表していると感じました。

今後も発想力を武器にお客様に喜ばれる商品を開発され、国内外で益々ご活躍されることを祈念しております。

トップに聞く！

『FRESH・TASTY・SAFETY』最高の佐賀和牛をお届けします。

株式会社 一ノ瀬畜産
代表取締役社長
一ノ瀬 カヅ枝 氏
取引店／親和銀行 嬉野支店
福岡銀行 佐賀支店

吉澤頭取
お義祖父様が始めた家畜商がスタートだったそうですね。

一ノ瀬社長
昭和初期、義祖父の一ノ瀬朝一が始めた家畜商（※1）を、戦争から戻った義父の一ノ瀬初男が跡を継ぎました。その頃の農家は耕作用の牛や馬を飼っているところが多く、年老いて働けなくなった家畜と若い家畜の売り買いを行う家畜商がたくさんいたそうです。

当時、多くの農家の生活は苦し

く、どうにかできないかと考えていた初男は、買い取った老いた牛を食肉用に加工して販売することで、少しでも高く牛を買い取り、生活の足しにしてもらおうと考えたのです。そうして、1955年（昭和30年）に、食肉小売店「大丸精肉」を開業しました。

昭和40年代に入ると、トラックや耕作機が普及し始め、家畜を持たない農家が増えてきました。またその頃、焼肉やハンバーグが家庭の食卓に並ぶようになり、食肉の需要が急速に拡大し始めました。3代目の一ノ瀬幸俊が大学卒業と同時に家業を継ぐと、急拡大する需要の取り込みを狙い、小売から卸売に転換し、68年（昭和43年）、佐賀県鹿島市内で食肉卸を開始しました。食肉用冷蔵庫の増設や部分真空パックラインの導入などによって、拡大する需要に対応してきましたが、さらに需要増加が見込まれたため、81年（昭和56年）、佐賀県嬉野市塩田町

▲本社敷地（左から一ノ瀬社長、吉澤頭取）

に本社・工場を新築移転しました。
その後も、スウェーデン製の牛枝肉脱骨機械や、シュリンク包装機（※2）など、時代ごとに最新機器を導入しながら、品質向上に努めています。

（※1）家畜商…昭和初期、農家が農耕用として飼っていた牛や馬の売買を行う仕事
（※2）シュリンク包装機…コンベアに載せると自動で包装を行う機械

どのような牛肉を取り扱っていますか？

バラエティに富んだ商品の品揃えを心がけ、仕入れも、北部九州をメインに九州一円に広げています。佐賀牛、佐賀産和牛をメインに、伊万里牛、長崎牛、鹿児島黒牛、宮崎牛などを取り揃え、部分肉にしてスライス肉なども販売しております。ぜひ、一度ご賞味いただきたいと思います。

工場はとても広く、衛生面も徹底されていますね。

工場は、当初牧場用として購入した土地を活用して建設しました。山地を造成してできた広大な敷地に工場を建設し、広い作業室や複数の冷蔵設備などを完備しています。処理能力も格段にアップし、現在では年間に約4,500頭の牛を部分肉に処理しています。

衛生面については、特に注意を払っており、髪の毛一本も入らないように徹底した衛生管理を実施しています。また、2年前には、工場内の壁をアルミから抗菌性の高いステンレスへと交換しました。日増しに高まる食の安全への関心に応えるため、今後も努力を続けてまいります。

近年、食品には消費者の厳しい目が向けられていますが、御社の理念を教えてください。

経営理念は、3代目一ノ瀬幸俊がいつも口にしていた、「お客様に信頼・信用される活力ある会社と

なる」「固定観念をなくし柔軟な改革と挑戦をする」の2つを念頭に置いています。特に、信頼・信用は、ビジネスに欠かせない重要なポイントであり、お客様に喜んでもらい、信頼・信用してもらうことで次の取引にも繋がると社員に言い聞かせています。

また、「FRESH（新鮮）」「TASTY（味）」「SAFETY（安全）」の3つを基本目標に掲げ、「ほんとうのおいしさを伝えることを大切にしています。」というキャッチフレーズのもと、我が社の姿勢をお客様へお伝えできる様、日々努力しています。

「佐賀和牛」は御社の商標とお聞きしています。

30年間、佐賀産の和牛を数多く取り扱いながらブランド化に尽力してきました。今日、我が社が取り扱う佐賀産の和牛に関しては94年（平成6年）から「佐賀和牛」という名称で商標登録しており、全国的ブランドとして認知されています。

「佐賀和牛」の名称は、「一ノ瀬畜産が佐賀産の和牛を仕入れ、カットした商品」という証拠です。生産から商品化までの流通を確認できるトレーサビリティ・システムを導入しており、佐賀産の和牛を安心してお客様に提供しています。

商標登録に関しては、親和銀行行員によるアドバイスが大変参考になりました。登録を目指したのが87年（昭和62年）頃で、「これからの時代にはこうした商標登録も必要ですよ」という親和銀行からの勧めがあったからにほかなりません。登録までに6年ほどの歳月がかかりましたが、登録して良かったと今なお感謝の気持ちは絶えません。

「佐賀和牛」の魅力を教えてください。

▲見学風景

▲見学風景

▲柔らかくきめ細かい霜降り肉「佐賀和牛」

「佐賀和牛」は、丹精込めて育てた生産者の顔が見える牛を厳選し、一ノ瀬畜産が加工した商品という証でもあります。現代のブランド志向にお応えできるよう「佐賀和牛」を大いにご活用ください。

牛肉に関しましては、美しい柔らかな赤身に「サシ」がまんべんなく入っており、肉質のきめが細やかなことが大きな特長です。いわゆる、風味漂う脂肪が入った見事な霜降り牛肉です。ひとくち頬張ると、とろけるようなまろやかさとジューシーな肉汁が奏でる美味しさが口の中をかけめぐります。

美味しそうですね。他にもオリジナルの「佐賀和牛ミートパイ」が人気と伺っています。

加工した肉をお届けするだけではなく、ギフト商品やオリジナル商品の開発も手がけてきました。

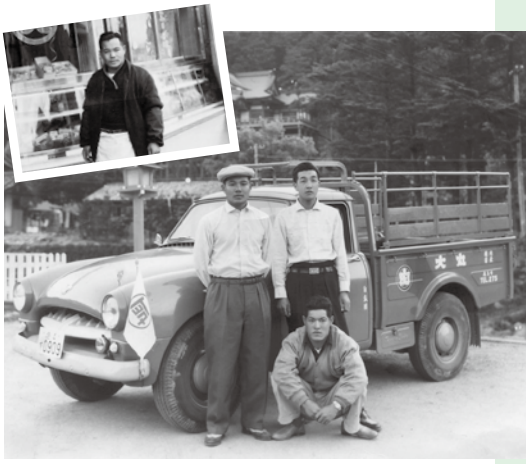
中でも、「佐賀和牛ミートパイ」は、佐賀県鹿島市の洋菓子店「ひのでや」様と一緒に開発したコラボレーション商品で、自慢の一品です。

材料は、佐賀和牛のミンチと佐賀県産のたまねぎ等を調合したものです。塩、胡椒、ごま油、醤油で味を整え、パイ生地は甘味を極力抑えて素材の味を生かしており、世代や男女を問わず美味しくいただける和風の味わいに仕上げています。2011年(平成23年)に福岡市のデパートの催事で販売したところ、試食品2,500食がすぐに無くなり、まとめ買いする人もいらっしゃいました。

ただ、サイズが大き過ぎて食べにくいというお客様のご意見もあったので、現在は小ぶりで更に味を変えふんわり感のあるパイに改良中です。ふんわり感を出すのに苦戦していますが、完成までもう少しといったところです。

▲一ノ瀬社長

▲一ノ瀬専務


▲設立者の一ノ瀬初男氏(左)

▲佐賀和牛ミートパイ

▲佐世保名物「レモンステーキ」

当社商品

▲佐賀和牛のギフトも好評

株式会社 一ノ瀬畜産

▲前列左から7番目より、一ノ瀬社長、吉澤頭取、園川支店長（親和銀行）

今度、ぜひ味わってみたいです。それでは最後に将来展望をお聞かせください。

国内で大事に丹精込めて育てられた牛を、世界へ提供していく夢を思い描いています。TPP（※3）が締結されれば外国産の安い牛肉が入ってくるなど、市場環境が変わることが予想されますが、だからこそ佐賀和牛のブランド力を更に高めて、安心・安全で最高の佐賀和牛をお客様に選んで頂けるよう努力を続けてまいります。

（※3）TPP…環太平洋経済連携協定

◎インタビューを終えて

親和銀行
取締役頭取 **吉澤 俊介**

やわらかな赤身の肉に、サシがまんべんなく入った佐賀和牛は、日本を代表する牛肉ブランドの一つで、そのブランド作りに大きく貢献してこられました。

一ノ瀬社長の「本当の美味しさを伝えることを大切にしたい」という言葉には、佐賀和牛の美味しさを広めたいという、一途な姿勢を感じました。

これからも、安心・安全で美味しい「佐賀和牛」を日本の食卓へ、そして世界に発信していかれることを祈念いたします。

トップに聞く

会社概要

FFG本社ビル1F受付

写真は、福岡黒田武将隊（左:黒田官兵衛、右:黒田長政／企画 福岡市）です。
福岡のまちを盛り上げる神出鬼没の福岡黒田武将隊は、FFG本社ビルの受付にも現れました。

昭和の頃の写真。交通マナーの向上に努め、地域の安全にも貢献する

久留米運送 株式会社

4台のシボレー製トラックで肥料や飼料を運搬することから始まり、現在では、グループ3,000台のトラックが九州から東北まで走り回っています。お預かりした荷物を、お客様の大切なお客様へ正確な日時にお届けすること、つまり「輸送品質」が何よりも大事との信念のもと、社員一人ひとりがお客様のことを一番に考えて日ごろの業務に取り組んでいます。
お客様から一番に選んで頂ける企業となれるよう、これからも全社一丸となって輸送品質の向上に努めて参ります。

■創　　業：1924年
■設　　立：1951年
■所 在 地：福岡県久留米市
■資 本 金：10億円
■従 業 員：1,584名
■事業内容：
一般貨物自動車運送事業
特別積合せ貨物運送業
倉庫業
産業廃棄物集収運搬業
■事業拠点：
福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、広島県、岡山県、山口県、兵庫県、大阪府、京都府、滋賀県、愛知県、静岡県、東京都、神奈川県、埼玉県、栃木県、千葉県

■取 引 店：福岡銀行
久留米営業部
0942-32-4431

株式会社 村田園

創業当初から30年以上にわたってご愛顧いただいている「万能茶」を中心に、お茶だけにこだわらず、お客様のニーズを捉え、様々な商品を通信販売でお届けしています。近年は、海外事業に傾注すると同時に、「万能茶」を超えるヒット商品を生み出すことを目標として商品開発にも力を入れています。
おいしく飲みやすい「万能茶」や、まだ見ぬ新商品をたくさんのお客様にお届けし、健やかな生活のお役に立てるよう、これからも精進して参ります。

■創　　業：1982年
■所 在 地：熊本県菊池郡
■資 本 金：5,170万円
■従 業 員：61名
■事業内容：茶製造販売業
■事業拠点：
（本社・工場）熊本県菊池郡

■取 引 店：熊本銀行
浄行寺支店
096-343-4121

株式会社 一ノ瀬畜産

佐賀の雄大な自然と穏やかな気候の中で飼育された全国屈指のブランド「佐賀和牛」を販売しています。一口頬張れば、とろけるようなまろやかさとジューシーな肉汁が奏でる美味しさがまさに絶品です。
衛生管理も徹底し、充実した施設のもと、安心安全な商品作りを第一に心掛けています。
今後も最高の「佐賀和牛」を全国の食卓へお届けして参ります。

■創　　業：1955年
■設　　立：1979年
■所 在 地：佐賀県嬉野市
■資 本 金：3,000万円
■従 業 員：32名
■事業内容：食肉処理・卸売業

■取 引 店：親和銀行
嬉野支店
0954-42-1139

itoshima

糸島

地域と共生するFFG

名勝地として知られる桜井二見ヶ浦の夫婦岩に沈む夕日

「ユーモ」
福岡銀行
ブランドキャラクター

「いとゴン」
糸島市
イメージキャラクター

悠久の歴史が誇る自然と文化

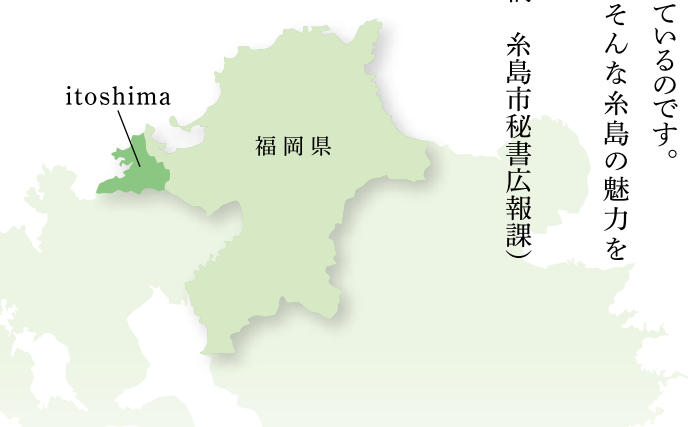
糸島市は、福岡県の北西・佐賀県との県境に位置し、玄界灘と肥沃な大地に恵まれています。

また、『魏志倭人伝』に登場する「伊都国」ゆかりの地であり、古代より玄界灘を介した国際交流を展開しながら発展してきた地域でもあります。

糸島には豊かな自然があり、活気ある人々が暮らしています。２０００年の悠久の歴史は、今もなお、この地に脈々と息づいているのです。

本稿では、そんな糸島の魅力を紹介します。

（寄稿　糸島市秘書広報課）



あうぼう農家の有田ファミリー

冬は市内5ヵ所の漁港で牡蠣小屋がオープン

約800本のサクラが咲き誇る「笹山公園」

自然の中で、ゆったり糸島時間

実りの秋。農作業をひと休みして団欒する様子

糸島半島の北西にある島「姫島」

「雷山千如寺」の大楓。秋は紅葉が美しい

【平原王墓出土品（国宝）】

鏡・刀・玉のいわゆる三種の神器が出土。内行花文鏡（※）は日本最大（46.5㎝）。40面の埋葬量も他に類を見ない。この後、王権が成立したヤマトの地でも鏡の大量副葬が始まることから、伊都国が何らかの影響を及ぼしたと推測できる。

※八葉鏡・八咫鏡とも称され、伊勢神宮のご神体と同じ型式の鏡の可能性が指摘されている

伊都国の女王が眠る平原王墓。ここで三種の神器が出土した

古代・伊都国の地

玄界灘に突き出し、朝鮮半島と一衣帯水の地にある糸島。

弥生時代以降、中国大陸・朝鮮半島と交流し、稲作、青銅器・鉄器文化などをいち早く受容するなど、わが国の対外交渉の拠点であった。

邪馬台国成立以前から、歴代伊都国王を中心とする統治機構のもと、すでに階層社会をも形成していた。

2世紀末の女王を葬った平原（ひらばる）王墓。ここには、日本最大の内行花文鏡5面を含む40面の銅鏡、大刀、勾玉・管玉・ガラス小玉などの装身具などが副葬されていた。

女王は、日向峠に対峙して埋葬され、米の収穫期にあたる10月20日頃、この峠から昇る朝日の光が、ちょうど女王を照らすよう計算されている。

内行花文鏡は、一説には太陽を模した鏡とされる。太陽信仰による祭祀で人々を治めた、絶対なる力をもつ呪術的な女王（日の巫女）の姿を彷彿させる。

まさに伊都国は、原始～古代のわが国の政治的中枢を担っていた重要な国であったのである。

【平原王墓埋葬施設の模型】

遺体を納めた木棺は朱で覆われ、銅鏡は埋葬時にことごとく故意に破砕されていた。
（写真は「伊都国歴史博物館」）

【伊都国位置図】

弥生時代から玄界灘を介して先進文化を受容してきた伊都国。邪馬台国から派遣された最高官僚・一大卒がこの地で諸国を検察し、中国帯方郡からの使者もこの地に滞在した。

神仏

「雷山千如寺」の大楓。見事な枝ぶりで紅葉の時期は真っ赤に染まる

神聖なる雷山

古来、雷神が鎮座する霊峰と崇められ、頂上には雷神社の上宮が祀られる。頂上の下には「層々岐野」と呼ばれる神功皇后伝承にまつわる草原が広がる。

千如寺は、雷山中腹に位置し、鎌倉時代には、蒙古の襲来に備えた最前線の祈祷寺院として幕府より期待が寄せられ、最盛期には300の僧坊があったと伝わる。高さ4・6mの本尊・十一面千手観音立像は、大寺の隆盛を彷彿させる。

また、境内にある幹回り2・3mの県指定天然記念物の大楓は、樹齢400年を超え、秋になると色鮮やかに紅葉し、多くの参拝客が訪れる。

十一面千手観音立像

【雷神社】

雷山千如寺の約1km上方にあり、水火雷電神、すなわち雷神を祀る。かつては福岡藩による雨乞い祈願も行われていた。入り口の観音杉と拝殿脇の大銀杏は、いずれも樹齢は推定900年で、県指定天然記念物である。

【雷山神籠石】国指定史跡

標高400～480mにある7世紀の古代山城。玄界灘を一望できる要所である。現在は谷の南北に築かれた水門が遺り、北水門の東西には、尾根頂上に向かって伸びる列石群が存在する。特に長さ12m、幅10m、高さ3mにわたり積み上げた北水門は、強固な造りを保ち、今でも3つの排水溝が機能している。

海

1 桜井二見ヶ浦
県指定名勝

古くから桜井神社の社地として神聖な場と崇敬されてきた。この2つの岩は夫婦岩と称され、高さ11．2mと11．8mで、イザナギ・イザナミの姿ともいわれる。竜宮の入り口としても神聖視されてきた。伊勢の二見浦が「朝日の二見浦」と称されるのに対し、桜井二見ヶ浦は「夕陽の二見ヶ浦」として有名で、夏至の頃に夫婦岩の間に沈む夕陽の景観は格別である。

2 桜井神社
県指定有形文化財

福岡藩第二代藩主・黒田忠行公により1632年に創建された。本殿後方にある「御神霊顕現の神窟」である岩戸宮は、1.5km先の桜井二見ヶ浦の夫婦岩に向かっている。境内には、伊勢神宮の内宮・外宮の両宮の分霊を祀る桜井大神宮もあり、パワースポットとしても知られている。

3 芥屋の大門
国指定天然記念物

玄界灘に突き出した玄武岩の多角形石柱からなる岩壁と洞窟。波の中にそびえ立つ威容は古代から信仰の対象となり、天の岩戸、竜宮の入り口とも伝わる。元寇のときのいわゆる神風は、雷山の風穴から地下をくぐり、この大門から噴き出したものと言い伝えられている。

5

6

7

山

4

4 白糸の滝
県指定名勝

脊振山系にある羽金山（標高900m）の中腹に位置する。落差24m。6月末には5000株のアジサイが咲き誇り、夏には天然の涼を求めて多くの観光客でにぎわう。

5 フォレスト アドベンチャー

フランス発祥の本格アドベンチャー施設。自然の森を生かした森林共存型。空中滑空するジップスライドやターザンスイングなど、約2時間かけて5コースを楽しめる。

6 はろ展望台／いきさん展望台

白糸の滝から西へ2.5km、3.5kmの地点にある。約600mの高さから、糸島を一望。晴れた日には沖に浮かぶ壱岐まで見える。

7 伊都菜彩

野菜・肉・魚・加工品・花など、新鮮かつ安全で美味しい生産物を一堂に揃える。日本最大規模の直売所で、レジ通過客数は年間約127万人。関東の飲食店など、県内外へ月に述べ100件以上の発送も行っている。

伝統行事・イベント

糸島では一年を通じてさまざまな伝統行事やイベントを行っている。気になるイベントをチェックして出かけてみよう。

10月18日　流鏑馬／桜井神社

新嘗祭にあわせ行われる古式ゆかしき行事。参道に設けた3箇所の的を、2人の武者が馬で駆け抜けながら白羽の矢で射る。

4月26日・10月25日　高祖神楽／高祖神社

500年超の歴史を誇る県指定無形民俗文化財。春と秋の二回、神楽殿にて奉納される。かがり火が揺れる中での秋の夜神楽は幻想的でもある。

12月初旬　ふいご大祭 目かくし女相撲／松末五郎稲荷神社

目隠しすることで、世渡りの難しさを表している女相撲。地域の女性の滑稽な真剣勝負に、会場からは応援と歓声が飛び交う。

10月第2日曜日　福吉神幸祭／福井白山神社ほか

五穀豊穣と大漁祈願の伝統行事。田園風景を練り歩く大名行列が見もの。また、大漁旗で飾った漁船が海上をパレードする。

手作りのものがいっぱい！

9月下旬　糸島クラフトフェス／志摩初

各種工房が点在する糸島。フェス3日間は作家たちが一堂に会し、陶器・革製品・アクセサリーなど自慢の作品を展示・販売する。

毎年12月第2土曜日未明
寒みそぎ／白糸熊野神社

極寒の中、締め込み姿の男衆が奉納米の入った桶を手に川に入り、互いに水を掛け合い、無病息災・五穀豊穣を祈願する。

1月第4日曜日
百々手祭り大飯食らい／淀川天神社

山盛りご飯を食べては盛り、食べては盛り、限界まで白米を食べることで五穀豊穣を祈る。給仕役と食べ手の攻防が笑いを誘う。

10月第1土・日曜日
糸島市民まつり

「いとしまの力」が結集し、ステージイベント、物産展、グルメグランプリ、花火大会などが開催される。

1月7日　鬼すべ／老松神社

鬼に扮した男たちが、「鬼じゃ鬼じゃ」のかけ声とともに町内を回る。厄を集めた大鬼は、鬼すべ堂に追いやられ、煙とともに燻して穢れを払う。

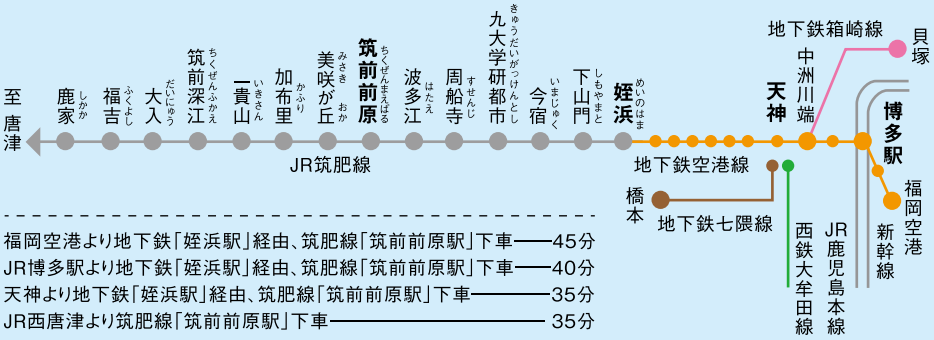
9月上旬　サンセットライブ／志摩芥屋

1993年から開催されている福岡を代表する野外ライブ。海風を感じながら、砂浜の上でミュージシャンと一体になれるのが醍醐味。

information

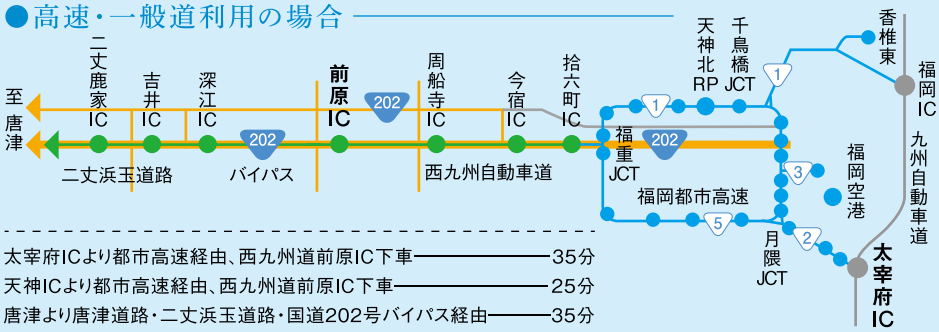
糸島へのアクセスと所要時間

●JR利用の場合



福岡空港より地下鉄「姪浜駅」経由、筑肥線「筑前前原駅」下車――45分
JR博多駅より地下鉄「姪浜駅」経由、筑肥線「筑前前原駅」下車――40分
天神より地下鉄「姪浜駅」経由、筑肥線「筑前前原駅」下車――35分
JR西唐津より筑肥線「筑前前原駅」下車――35分

●高速・一般道利用の場合



太宰府ICより都市高速経由、西九州道前原IC下車――35分
天神ICより都市高速経由、西九州道前原IC下車――25分
唐津より唐津道路・二丈浜玉道路・国道202号バイパス経由――35分

●バス利用の場合

博多駅より高速バス「いと・しま号」にて前原下車―約50分　天神より高速バス「いと・しま号」にて前原下車―約38分

超小型モビリティで広域基幹林道をドライブ

二酸化炭素を排出しない自然に優しい電気自動車。白糸の滝でレンタルすれば、風を感じ、鳥のさえずりを聞きながら、広域基幹林道をドライブできる。

Itoshima archive

糸島市には、江戸時代に整備された街道の一つ、唐津街道がある。
写真は、唐津街道に松並木が残っていた昭和30年代の貴重な写真である。
（現在の二丈松末）

写真提供／伊都国歴史博物館

写真提供／伊都国歴史博物館

写真提供／糸島新聞社

あなたの、夢のマイホーム購入を応援します！

糸島市マイホーム取得奨励金

糸島市内で住宅を新築または売買で取得した人に、3年間、
固定資産税相当額（建物のみ）を奨励金として商品券で交付します。

福岡銀行住宅ローン特別金利　年0.1%金利優遇

糸島市限定!

お問い合わせ　糸島市　経済振興部 学研都市づくり課　TEL 092-332-2064

糸島市は、進出企業を優遇しています

固定資産税（土地、建物、償却資産）の課税免除

操業後1～3年目は100%課税免除
操業後4～5年目は50%課税免除

雇用奨励金の交付

新規雇用従業員（市内在住者）20万円／人
交付は1回限り、上限は1000万円

優遇策を受ける要件

1. 指定地域内への新設、移転、増設であること
2. 「製造業」、「情報通信業」、「運輸業、郵便業」のうち道路貨物運送業、倉庫業、こん包業、「学術研究、専門・技術サービス業」のうち学術・開発研究機関であること
3. 投下資本総額が3000万円以上であること
4. 常時雇用従業員が5人以上であること
5. 税や使用料等を滞納していないこと
6. 重大な法令違反がないこと

▲糸島リサーチパークでは、九州大学の研究成果を利用した研究・開発等を行う研究機関や企業研究施設等の集積を図っています
①29,869m² ②26,811m²

お問い合わせ　糸島市　経済振興部 商工振興課　TEL 092-332-2080
福岡県糸島市前原西一丁目1番1号　http://www.city.itoshima.lg.jp（糸島市ホームページ）

＼連携協定を結んだよ／

福岡銀行 前原支店がリニューアルオープン

平成26年7月、福岡銀行前原支店がリニューアルオープンしました。
今回は、新店舗の概要についてご紹介します。

快適で機能的な店舗にリニューアル

福岡銀行は、平成26年7月22日(火)、前原支店をリニューアルオープンしました。

新店舗は、より質の高い金融サービスを提供するため、1階にはふくおか証券が新規出店し、2階には金融セミナー等を開催できる大会議室を設置しました。また、バリアフリー設備(車椅子対応窓口、多目的トイレ等)を充実させ、すべてのお客さまに優しい店舗を実現しました。

糸島市との地域振興連携

ＦＦＧは、昨年12月、糸島市(福岡県)と地域振興を目的とした連携協定を締結しました。今回はその一環として、1階ロビーに「糸島市情報コーナー」を設置し、醤油や日本酒といった特産品や、陶芸作品等を展示するほか、伝統行事・観光をＰＲする映像を放映しています。

福岡銀行前原支店

住所	〒819-1116 糸島市前原中央三丁目19番36号
TEL	092-322-2331
自動サービスコーナー	8:00-21:00(平日・土日・祝日)
設備	全自動貸金庫・多目的トイレ 等

日本酒

醤油

明太子

前原支店外観

■更なる利便性の向上を追及

今後も、「あなたのいちばんに。」を追求し、お客さまの利便性向上を目指して参ります。行員一同、皆さまのご来店を心よりお待ち申し上げます。

糸島市情報コーナー前
左から月形市長(糸島市)、柴戸頭取

九州の逸品

FILE No.10

九州の「地域ブランド」をご紹介致します。

別府は知る人ぞ知るスイーツ天国。プリンでは明礬温泉の地獄蒸しプリンが代表格です。温泉の成分が含まれた地獄釜の高温の蒸気で、一気に蒸しあげることで旨みが凝縮され、濃厚な味わいになります。

明礬温泉以外でも別府市内の各温泉地やスイーツショップでは、釜蒸しプリン、温泉プリンなど様々なプリンが競い合っています。

地域と共生するFFG

濃厚な味わいが癖になる！

別府地獄蒸しプリン

I A

台湾北部の山間の町〈九份〉
金と石炭の採掘で栄えたが1971年に閉山、「千と千尋の神隠し」の町のモデルとなったとも言われ、人気の高い観光地になっている。

海外ビジネスリポート

AS

Bangkok Representative Office

アジア駐在員報告

今後の発展が期待できる国 ミャンマー

はじめに

「人件費の上昇」「日中関係悪化」を理由に、海外投資先を中国からASEAN諸国に移転する動きが強まっています。国際協力銀行による「中期的有望事業展開先」アンケートでは、中国が1位から4位にランクダウンし、ASEAN諸国が順位を上げています。

また、2015年にはASEAN経済共同体（AEC）の発足が予定されており、中でも、人口が多いタイ、ベトナム、ミャンマーは、製造拠点としてだけではなく、市場としても諸外国企業から関心を集めています。

今回は、進出予定のお客様をサポートする中で、気付いたことを織り交ぜながら「ミャンマー」についてリポートします。

ミャンマーの歴史と日系企業進出状況

1988年の民主化運動を契機に、国軍がクーデターで政権を掌握。その際、民主化運動を武力で鎮圧したことを理由に、欧米から経済制裁を受けてきました。

2012年、民主化運動の象徴的存在であるアウンサンスーチー女史が選挙に勝利し、「経済制裁の一部解除」「不透明な為替制度の改革」が実施されたことで、新たな投資先として世界中から注目を浴びることになりました。

現政権は、中国一辺倒の外交政策からバランス外交へ舵を切り、欧米諸国や周辺諸国との関係修復を進めています。中国は自国へのエネルギー輸入を目的に、多額の投資を継続してきましたが、2011年に共同建設中のダム開発中止を表明するなどのミャンマー政府の動きを受け、2012年度の投資額は激減しました。

なお、ミャンマーへの累積投資額上位国は、タイ、中国、香港、韓国であり、日本は10位という位置づけです。日本民間企業の進出は153社と、中国企業（約27,000社）と比較するとはるかに少ないですが、「日本政府による支援強化」「日系商社主導による工業団地整備」を

メコン地域構成諸国の概況

	ミャンマー	ベトナム	カンボジア	ラオス	タイ
面積（万㎢）	**67.7**	33.1	18.1	23.7	51.3
人口（2013）（百万人）	**60.6**	87.8	14.7	6.8	64.1
首都	**ネピドー**	ハノイ	プノンペン	ビエンチャン	バンコク
GDP成長率（2013）（%）	**6.8**	5.3	7.0	8.3	3.1
1人当たりGDP(USD)	**914**	1,895	1,015	1,490	5,878
日系企業進出数（商工会議所加盟、社）	**133**	1,077	153	52	1,458
在留邦人数（2013）（人）	**625**	11,194	1,479	589	55,634

（出所:世界銀行、アジア開発銀行、IMF、外務省、JETRO、商工会議所）　*GDP成長率、1人当たりGDPについては、IMFによる2013年予測値

メコン地域諸国のビジネスコスト比較（2013年）

単位:USドル

		ミャンマー（ヤンゴン）	ベトナム（ハノイ）	ベトナム（ホーチミン）	カンボジア（プノンペン）	ラオス（ビエンチャン）	タイ（バンコク）
賃金	月額	**53**	145	148	74	132	345
	年間実負担額	**1,100**	3,000	3,000	1,764	2,292	6,936
賃料	工業団地賃料（㎡、月額）	**0.21～0.5**	0.17	0.10～0.28	0.1	0.03～0.06	6.90～7.22
	事務所賃料（㎡、月額）	**95**	18～62	34～36	24	13	21
税金	一般法人税率	**25%**	25%	25%	20%	24%	20%
公共料金	業務用電気料金（kWh）	**0.12**	0.06	0.06	0.2	0.08～0.09	0.15
	業務用水道料金（㎥）	**0.88**	0.34～0.81	0.34～0.81	0.24～0.37	0.06～0.34	0.31～0.53
輸送費	コンテナ輸送（40フィート）最寄港⇒横浜港	**1,600**	2,000	500	1,500	2,200	1,162

（出所:JETROホームページ、在アジア・オセアニア日系企業実態調査）　【注意】賃金は製造業・ワーカーの賃金を記載

中期的（今後3年程度）有望事業展開先　国・地域

	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度	
1 位	中国	77%	中国	73%	中国	62%	インドネシア	45%
2 位	インド	61%	インド	59%	インド	56%	インド	44%
3 位	ベトナム	32%	タイ	33%	インドネシア	42%	タイ	39%
4 位	タイ	26%	ベトナム	31%	タイ	32%	中国	38%
5 位	ブラジル	25%	インドネシア	29%	ベトナム	32%	ベトナム	30%
6 位	インドネシア	21%	ブラジル	29%	ブラジル	26%	ブラジル	23%
7 位	ロシア	15%	ロシア	12%	メキシコ	14%	メキシコ	17%
8 位	米国	11%	米国	10%	ロシア	13%	**ミャンマー**	**13%**
9 位	韓国	6%	マレーシア	8%	米国	10%	ロシア	12%
10位	マレーシア	6%	台湾	7%	**ミャンマー**	**10%**	米国	11%

（出所:海外直接投資アンケート結果（国際協力銀行））

受け、進出企業数はここ2年で3倍に増加しています。

ミャンマーの工業団地

発展の鍵を握るのが「工業団地」、経済特区」の開発です。ミャンマーには30を超える工業団地が開発中ですが、経済特区開発計画が進捗しており有力と言われているのは、3つの工業団地「ティラワ（中部）」「ダウェイ（南部）」「チャオピュー（北部）」です。

ティラワ工業団地は、最大都市ヤンゴンから23㎞（車で約1時間）の場所に位置し、日系商社（三菱商事、住友商事、丸紅）が開発を進めています。対象エリアの20％を占める第一期区画は、全区画の申込が完了しており、2015年の完成を目指して造成工事が進んでいます。日本政府も200億円の円借款を行い、インフラ整備を支援する方針です。

次に、ダウェイ工業団地は、バンコクから一番近いミャンマー南部（バンコクから300㎞）に位置しています。カンボジアからミャンマーまでを結ぶ「南部経済回廊」の終点となり、タイ主導でティラワ工業団地の10倍のエリア開発が進められることになっていますが、タイの政情不安の影響もあり、現段階では開発進捗が難航している状況です。

最後に、チャオピュー工業団地は、中国主導で開発が進められています。中国の昆明まで天然ガスパイプラインが完成しており、エネルギー分野に強みがあります。

工業団地及び経済特区の位置図

（出所:日本経済研究所作成）

進出サポートで気付いたネック（インフラ）

ミャンマー進出に際しての最大のネックは、インフラ整備状況です。電力供給は改善されつつあるものの、1日に数度停電が発生するため自家発電は必要不可欠です。自家発電に切り替わるまでのわずかな時間でも、工場機械・パソコンに問題が発生する可能性があるため、綿密な調査が必要となります。また、ミャンマーでは電子メールを送ったにも関わらず、相手に届かないことがあります。現地ではよくあることなので、確認を含めた再メールが大切です。

次は、陸送についてです。タイとの国境を超える道路は、山道

▲日系主導のティラワ工業団地

の悪路部分があり終日片側通行しかできません。逆方向には翌日しか移動できませんので、私も日帰りでの出張を断念した経験があります。ヤンゴンと開発中の工業団地をつなぐ幹線道路の舗装状況も悪く、精密機械の輸送は困難なだけではなく、乗り物酔いする方の移動も厳しい状況でした。

更に、輸出入の許認可には他のASEAN諸国に比べ多大な時間を要します。担当官によって要求する書類が変わることも多く、通常の輸出入許認可でも2~3日、初めての商品であれば日数が読みにくく、納期が厳しい製品には細心の注意が必要です。

最後に、金融面のネックです。進出にあたっての出資金・土地購入資金をミャンマーに送金したところ、いつ出金できるかわからないと回答を受けました。送金・受領できる銀行は限定されていて、事前に調査していたため、現地銀行には着金したのですが、当局からの調査・説明に時間を要し、出金できるまでには結局2週間以上の時間がかかりました。

進出サポートで気付いたネック（人的・生活環境）

人的な面での最大のネックはパートナーです。外国企業は土地・建物の保有が認められていないため、工場進出のためには地場の方とパートナーを組む必要があります。仲介者を経由すると仲介手数料を要求される、しっかりとしている方だと会社を支配される可能性が否定できない、温和な方だと当局等との交渉が進まないなど心配は尽きません。進出済の企業の中にはパートナーであるミャンマー人の名義で事業を行っている方も少なくなく、意見が対立した場合にはすべてを失うというリスクが存在しています。

次に、人材育成の難しさが存在します。軍事政権下で教育制度が崩壊していたため、30~40代の方は学習量が不足しており、また優秀な人材はシンガポール・タイ等への流出が続いています。他国に比べて人件費は安いものの、教育には膨大な時間・費用を要するため、技能実習生制度を利用して将来の幹部候補生を、日本工場で数年間受け入れて育成しているケースも増えています。

最後に生活環境についてです。ヤンゴン市内の日本食レストランは100店舗を超え、食環境は改善されています。一方住環境は、外国人ビジネスマンの急増に、供給が追い付いておらず「ホテル」「アパート」「事務所用地」はここ2年で価格が2~3倍に跳ね上がっています。長く現地に住んでいる日本人にとって、契約更改のたびに驚くほど値上がりするため、頭の痛い話となっているようです。

最後に

海外でのビジネスは、様々なネックが存在しますが、人口が増加を続けているASEAN諸国の更なる発展にビジネスチャンスを見いだし、チャレンジする日本人は着実に増えています。

日本人ネットワークを活用することにより、リスクを極小化することは可能です。海外のニュースを見ながら、興味がわいた場合には、ぜひ海外駐在員事務所にご相談ください。

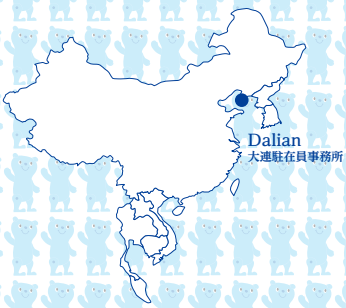
（バンコク駐在員事務所　佐々木 隆夫）

▲高騰が続いている外国人居住アパート

Dalian Representative Office

アジア駐在員報告

中国社会の微妙な変化
～日本企業の状況



はじめに

中国ではいま「ハエも虎も同時に一掃する」として、地位の高低を問わない徹底した汚職取締りが行われています。つい先日も、大連市中級人民法院院長（裁判長）が「規律違反の疑いで厳重な取り調べを受けている」との報道がありました。報道では被疑者の容疑や経歴などが詳細に記され、まるで見せしめのような扱いを受けています。更にこのニュースについての様々な意見・議論が中国の大手ソーシャルネットワークサービス「微信（ウェイシン）」で展開されており、その論調は非常に攻撃的で「処罰されて当然」「溜飲を下げた」などの意見が支配的です。

最近は毎日のように同様の報道がなされており、捜査の対象も共産党や人民解放軍の大物にまで拡大するなど日増しにエスカレートしています。地方の公務員も「最近は内部告発が一番怖い」ようで、目立つ場所での飲食や贈答品の受け取りは避けるなど敏感に反応しています。ある公務員は「以前は平日でも午後からゴルフ練習場へよく行っていたが、いまは写真に撮られて微信にアップされてしまうと深刻な事態になるので控えている」と真顔で話していました。

今年の春節（旧正月）には空港などで政府関係者の送迎車がトランクを開けられ、贈答品等について厳重なチェックを受けていたとの話も聞かれます。

中国政府はこれら「反腐敗政策」と同時に「倹約令」も推し進めており、公務員の接待需要が激減したことから各地の高級料理店が閉店に追い込まれたり、茅台（マオタイ）に代表される贈答用高級酒の売上が大きく落ち込むなど、一部の業界にとっては死活問題となるほどの大きな影響を与えています。

今回は、現地での生活を通じて日々感じる微妙な社会状況の変化や日本企業の状況についてリポートいたします。

中国の三大国内問題

このような既得権益層に対

する徹底的な取締りについて、一般の中国人は概ね歓迎しているようです。微信での過激な意見を見ていると、「ガス抜き」としての一定の効果はあるように感じられます。

さて、中国政府は「民族・格差・環境」の困難な三大国内問題を抱えています。

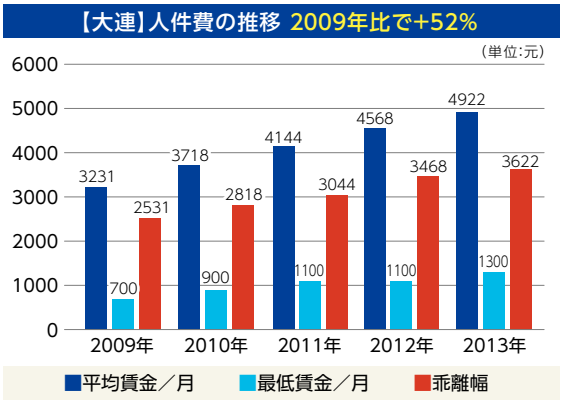
民族問題については、本年3月に雲南省昆明市で発生したテロ事件以降、新疆ウイグル自治区独立勢力の犯行と疑われる事件が中国各地で連続して発生しており、中国社会全体が重苦しい空気に包まれています。新たな事件が報道されるたびに「またか…」と暗い気持ちになるのは日本人駐在員も同様ですが、最近は中国全体が少しずつ「これらの事件に慣れてきたのではないか」と感じており、「社会全体が鈍感で一過性になっているのではないか」と心配になることもあります。

民族対立を背景としたこれら事件を受け、政府は封じ込めのため「対テロ戦争」を宣言して強硬な取締りを行っていますが、残念ながら強硬策が反発を招く負の連鎖に陥っており、解決の目途は立っていません。これら事件の映像は、報道されなくても現場に居合わせた人が携帯電話で撮影した後、微信にアップされて広まりますので、以前のような情報統制はもはや不可能で、すぐに多くの国民の知るところとなります。一般の中国人は無関係の人を巻き込むテロ事件に当然憤っていますが、一方で解決困難な民族問題が背景にあること、今後も同様の事件が続く可能性があることを十分に理解しており、人ごとだと考えている人は少ないように感じます。

また、中国は「一国の中に先進国と最貧国が同居する」と言われるほど、都市部と農村部、都市部の富裕層と貧困層などの経済格差が非常に大きな国です。ざっくり言えば、経済発展の恩恵を享受できた層とできていない層に区分されるのですが、都市部では欧米や日本の高級車が溢れている傍らで、農村部からの出稼ぎ労働者が仕事を探している光景が普通に見られます。北京など大都市では地下鉄車内で子どもが物乞いをする光景が一般化しており、前述の「鈍感で一過性となっている社会」を改めて感じさせられます。本年7月に発表された大連市の2013年平均賃金（月額）は4,922元（約81,000円）、最低賃金は1,300元（約21,000円）となっており、各賃金の乖離幅は図1のとおり年々拡大しています。

鄧小平の「先富論」（先に豊かになれる条件を整えたところから豊かになり、その後は貧しい人たちも自然と豊かになれる）に基づく改革開放政策は中国を豊かにしましたが、同時に沿海部と内陸部の明らかな経済格差を生み、現在では誰の目にもはっきりと見える形での圧倒的な経済格差が存在しています。経済発展の恩恵を享受できていない人たちの不満は高まっており、「汚職取締り」程度のガス抜きでは解消できないのではないかと心配になります。最近のベトナムや日本との領土をめぐる問題は、国内問題から国民の関心

【図1:人件費の推移】（出所:大連市社会保険基金管理中心）2014年6月



●大連の在職労働者月間平均賃金は毎年年率10～20%で右肩上がりに増加。
●人件費上昇、若年労働力の不足、定着率の悪さから構造的な高コストに悩む企業が多い模様。
●農民工社会保険の適用拡大、特に失業保険適用により経営コストは上昇、一部公的負担を望む声が強い。
●大都市の平均賃金は農民工の流入により薄まっているが、上海のホワイトカラー賃金は大連の3～5割増。

を逸らすための伝統的手法ではありますが、実態は外国と争っている場合ではない状況だと思います。

環境問題については、日本でもPM2・5などの大気汚染原因物質について多く報道されましたが、実際は河川などの水質汚濁の問題がより深刻であるようです。大気汚染の影に隠れてあまり報道されていませんが、近い将来この問題がクローズアップされ社会問題化する懸念があるため、中国各地で行政による工場への立入検査が強化されています。工場廃水や排煙について厳重な検査が行われており、特に環境負荷の大きな工場は郊外への移転を迫られるケースもあるようです。環境問題に起因する健康被害の報道は、現在までは散発的に行われている印象が強いですが、国民の関心は確実に高まっています。

大連に進出している日本企業の状況

大連市内から車で1時間弱の距離に「開発区」と呼ばれるエリアがあります。かつて何もなかったところに工業団地が整備され、80年代から日本企業の工場進出が始まったのですが、2000年以降急速に都市化が進み人口が増加しており、大連市内からの直通電車も整備されました。

現在では先行して進出したはずの工場周辺にマンションや商業施設が隣接するようになり、いつの間にか邪魔者扱いされるようになった工場もあります。環境問題を理由として郊外への移転を迫られるケースが増え、特に直通電車の沿線はすべてマンションや商業施設を中心とした再開発エリアと行政が位置づけているため、厳しい環境検査や諸々の移転プレッシャーを受けています。

また、税務当局による日本企業への立入検査が増加していると聞きます。図3のとおり中国全体の税収増加率と比較して大連市の税収は近年伸び悩んでおり、2013年には前年割れとなったことが「立入検査の増加」に繋がっていると思われます。特に医薬品や自動車関連業界、贅沢品業界(不動産など)がターゲットとされています。大連国税局に対する国家税務総局のプレッシャーは相当厳しいことが容易に想像できますので、今後も立入検査が減ることはなさそうです。

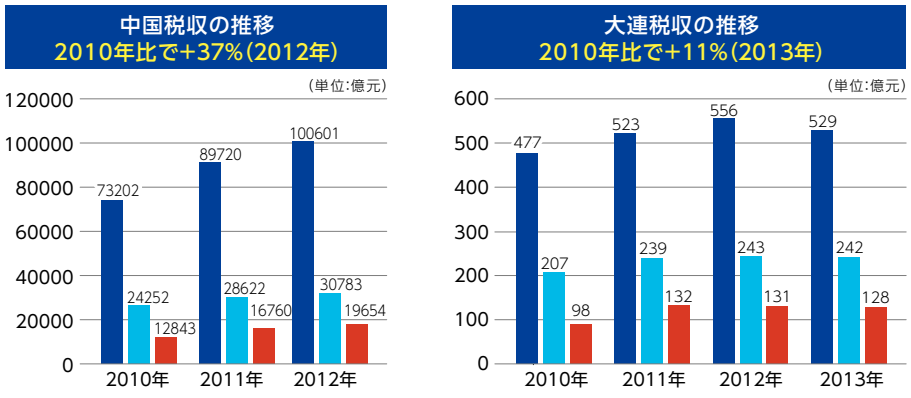
【図2:大連開発区の位置】

さらに、大連に進出している日本企業が頭を悩ます問題として「外国人の社会保険加入問題」があります。中国で働く外国人は、法律に基づき「住宅積立金」を除く

「養老（年金）」「医療」「労災」「出産」「失業」の5種類の社会保険に加入しなければなりません。

現在のところ、主要都市では上海と大連のみ社会保険料徴収の「実施通達」が発出されておらず、実質的に適用されていません。ただし、大連では「いつ実施されてもおかしくない」状況にあり、実施されれば駐在員1名あたり年間1百万円程度のコスト増となり、日本国内の社会保険料と合わせて二重に負担することになります。帰国時に返還される社会保険料は「個人負担の養老（年金）保険」のみのため、大部分は掛け捨てとなります。日中間の社会保障協定（相互免除協定）は交渉が尖閣問題以降ストップしており、再開時期も未定です。

【図3：税収動向比較】（出所：国家税務総局、大連国税局）2014年6月



●中国全体の税収増加率と比較して大連市の税収は伸び悩んでおり、企業に対する立入検査が増加傾向。
●中国全体で移転価格調査件数が増加、特に医薬、自動車、贅沢品業界（不動産・海運）がターゲット。
●大連国税当局に対する国家税務総局のプレッシャーは相当厳しい模様、今後も立入検査増が予想される。

最後に

中国が抱える三大国内問題はどれも解決の目途が立たず、むしろ困難の度合いをますます深めていくことになるのではないかと懸念しています。一方で対外的な強硬路線や国内の汚職取締りなどによる世論対策は継続されると思われますので、日中関係の改善にはまだまだ時間がかかりそうです。

しかし、このような環境下にもかかわらず、中国市場に新たにチャレンジする日本企業は増えてきています。大連でかつて主流であった日本向け加工貿易は人件費の上昇や円安により衰退傾向ですが、中国市場向けに付加価値の高いモノやサービスを売り込むための調査案件は昨年から特に増加しています。高付加価値で中国国内向け産業のビジネスチャンスは依然大きく、上述の様々な問題を認識し都度状況を確認しながら対応することが重要であると考えます。

（大連駐在員事務所　小田 周平）

【図4：中国での日本企業の動向】

日本メーカーの二極化

中国に進出している日本メーカーは「今後も投資を継続し中国市場で拡販を図る」企業と、「真剣に撤退を検討する」企業との二極化が鮮明になってきている。この違いを生む要因は「製造しているモノの付加価値が高い or 低い」、および「モノの販売先が日本市場 or 中国市場」をものさしに、大きく以下の4つに分類される。

高い ← 付加価値 → 低い

中国 ↕ 販売先 ↕ 日本

モノの付加価値が高い、販売先は中国
●中国市場のポテンシャル重視で積極的な投資を継続している企業が多く、代表例は自動車メーカーや関連業界。「地産地消」がメイン。
●中国人の人件費上昇に対しても、自動化設備を投入し「人員はそのまま維持しつつ生産量を倍増させること」で吸収している企業が多く、人件費よりも市場のポテンシャルが優先される。

モノの付加価値が低い、販売先は中国
●中国企業にコスト面で敵わないため、このカテゴリーに進出している日本企業は少ない。

二極化

モノの付加価値が高い、販売先は日本
●円安による生産調整の結果「日本国内への一部生産回帰」が顕在化しつつある。キヤノンの一眼レフやカラー複合機、ダイキン工業の家庭用エアコンなどは「中国⇒日本への一部生産移管」や「日本国内での生産比率引上げ」などが発表されている。

モノの付加価値が低い、販売先は日本
●2000年代前半までの日本企業は「安価な労働力」で「大量生産できる低付加価値商品」を日本市場向けに中国で製造。近年では「人件費の上昇と円安により、中国で日本向けに安価なものを製造する」メリットは無くなってきている。
●撤退を検討している企業の多くは「日本向けから中国内向け販売に転換」できなかった企業。

➡高付加価値で中国国内向けの産業は中国国内でのビジネスチャンスが大きい

Hong Kong Representative Office

海外進出最前線

海外に進出されている福岡銀行博多支店のお取引先企業グループのご紹介です。

九州日東精工株式会社

九州日東精工香港有限公司

はじめに

九州日東精工株式会社は、1969年に工業用ネジ製造大手の日東精工株式会社(東証一部上場)による合弁会社として設立されました。当初はネジの生産拠点としてスタートしましたが、その後日東精工製品の九州における総販売元に業態を転換。現在では主業の工業ネジに加えて、ネジ締め機を中心とした産業機器、地盤調査等で使用する調査機器及び制御機器等の取扱いを行っています。

海外進出の経緯とその後の対応

国内での主な販売先は、家電製品や産業用機器、半導体等のメーカーですが、これらの企業は近年生産拠点を海外にシフトしてきました。海外進出した顧客が現地調達比率向上を目指す中で、同社も現地進出の必要性が高まり、2010年、親会社が100%出資するかたちで香港に九州日東精工香港有限公司(Q-nitto HK)を設立しました。設立当初は、日本で製造された量産品の供給に特化した活動を行っていましたが、主業の工業用ネジ等の販売における台湾系や中国系企業の技術力向上で、従来汎用品の価格競争が次第に激化する状況となりました。顧客メーカーも人件費上昇等でコスト管理を厳格化する環境下で、より低い価格の製品が求められる傾向が強まってきたことから、汎用品から特殊色の強いカスタム品の取扱いに事業の軸足をシフトし、現在では、現地法人売上の大半をカスタム品が占めるまでになっています。

現在の主な業務

一般的に、工業製品は一定の製造期間(例えば10年)を区切り製造しますが、その期間が終わると、製品内で使用している部品の入手が難しくなります

▲熱間鍛造品。強度が高く、材料の無駄が少ないためコストが低い特徴がある。

（EOL：製造中止）。そのため、使用中の機器が故障した場合や、販売後かなりの期間が経過したのちに問題が発生した場合等、あらためて部品を一から製造し直すことが求められる場合が出てきます。また、汎用品の性質が強い部品の中にも、よりデザイン性を求める場合等では、個別の少量生産が必要なケースもあります。現在は、こういったニッチなニーズにこまめに対応することで新しい可能性を探ることを主業としたビジネスを展開しています。そのためには、低コストで多品種小ロット生産を実現できる体制が不可欠であるため、製造工程のつなぎ目である「段取り替え」技術の高さと、品質を安定的に提供できる「日本品質対応力」、さらに低いコストを高い水準でバランスすることができる協力工場のネットワークを台湾で構築。数十～数百個単位の生産を可能とする、小回りのきく体制を作り上げました。

現在主に取り扱っているのは、産業用機器や医療機器のディスプレイ等に用いるLCM（液晶＋電子基板）、バイク等エンジンの土台やクレーンのフック等に用いる熱間鍛造品、ゴルフクラブのフェース等に用いるロストワックス鋳造品といったものが挙げられます。

今後について

香港現地法人設立後の12年、協力工場の集まる台湾にも香港法人の支店である九州日東精工香港台湾分公司（Q-nitto TW）を展開。13年にはQ-nitto THAILAND Co，Ltd.を新たに設立しました。今後も引き続き、取引企業の進出地域や進出が予想される地域への業容拡大も視野に入れています。

さらに海外展開を拡大する中で、非日系企業への販売割合が次第に大きくなってきています。また、アジアの中での生き残りを見据え、現地スタッフの戦力化を推進しています。今後、同社の海外事業におけるますますの発展が期待されます。

（香港駐在員事務所　菅 大輔）

▲ロストワックス鋳造による製品。生産量が少ない場合等に、金型を必要としないこの工法を選択するケース等がある。

▲LCM（電子部品）。産業用機器や医療機器のディスプレイ等に用いる部品。

▲香港法人と台湾支店の皆さん（前列左から二人目が湯浅総経理）

PROFILE

現地法人：九州日東精工香港有限公司
住　　所：D01, 16/F, LEGEND TOWER, No.7
SHING YIP STREET, KWUN TONG, HK
T E L：+852-2151-1626
F A X：+852-2151-1606
U R L：http://www.q-nittoseiko.com.hk/

親 会 社：九州日東精工株式会社
住　　所：福岡市博多区半道橋1-6-46
T E L：092-411-1724
F A X：092-411-9883

New York Representative Office

The Bank of Fukuoka,Ltd.

海外ビジネスリポート

NEW YORK

秋のセントラルパーク

NEW

New York Representative Office

海外進出最前線

海外進出されている福岡銀行渡辺通支店のお取引先企業グループのご紹介です。

株式会社ウエスト
W&E HOSPITALITY, INC.

はじめに

株式会社ウエストは焼肉、うどん、そば、中国料理など様々なジャンルの飲食店を、福岡県を中心に九州、関東で展開しています。W&E HOSPITALITY, INC.（以下、同社）は、1983年11月に株式会社ウエストの100%子会社としてニューヨークに設立され、昨年30周年を迎えました。現在グループ15店舗で和食レストランを展開し、ニューヨーカーが手軽に日本食を楽しめるレストランとして幅広い人気を得ています。今回は、2012年7月に就任された若山社長にお話を伺いました。

事業の概要

同社はマンハッタンを中心に、うどん、そば、居酒屋など、リーズナブルかつ食堂感覚で気軽に楽しめる和食レストランを展開しています。現地独特の好みもありますが、日本の味をお届けすることを大事にしており、日本人のみならず多くのニューヨーカーに親しまれています。焼き鳥、カラオケ、回転寿司は、同社が初めてニューヨークに取り入れて今やすっかり定着しました。常に何か新しいものへの挑戦を続ける、ニューヨークの老舗日本食レストラングループです。

ほとんどの店舗では運営を各店長に任せ、同社は経理の管理や法律面のサポート、入居するビルの管理会社との交渉などマネジメント面でのサポートを行っています。多くの店長はグループのお店で働きながらレストラン経営について学び、同社のサポートを受けて独立していきます。「人を大事に」という考えのもと、熱意のある人を育てて独立を支援しており、ゆくゆくは全店を店長に任せたいと考えています。

同社は、従業員との家族的なつながりを大事にする社風を醸成しています。就任直後の2012年11月にハリケーンサンディがニューヨークを襲った時、停電や洪水などで大変な状況でしたが、グループで食材を融通しあい従業員も他店のサポートに行くなどして、他の飲食店が休業を余儀なくされる中、開店可能な店舗で通常営業を続けられました。同社が大事にする社風が浸透しているからこそ、困難な時に団結して立ち向かうことができたのだと思います。

今後の課題

今後は人材育成に注力していきたいと考えています。レストランでは、料理の味もさることながら、いかに提供するかというサービスも重要です。同じ料理でも、その食材や調理方法の説明、食べ方や歴史的背景などのス

トーリーとともに提供すれば、よりお客様に喜んでもらえます。時間はかかりますが、現場での教育を続けて着実にサービスを向上させていきたいと思っています。

チップの習慣もサービス向上へのよい動機づけになります。自分のサービスへの評価を知るよい尺度で、よいサービスをした時にはそれがチップに反映されるため、従業員も更に質の高いサービスへと自分を磨くことに積極的になっています。

最後に

今後は小スペースで展開できるファストフードや今ニューヨークで大人気のラーメン店の出店を検討されているそうです。ラーメンは既に一部店舗で限定販売して人気を集めているので手応えを感じておられ、ラーメンブームに新しい風を吹き込み、将来的には日本へ出店したいとの考えをお持ちです。

ニューヨークではこれだけ日本食がありますが、郊外や他の大都市ではまだまだ少ないのが現状です。若山社長の熱意のこもったお話をお伺いして、「全米に本当の日本食を広めていきたい」という目標に着実に進んでおられると実感しました。

（ニューヨーク駐在員事務所　久保田 雅人）

▲若山社長

▲うどんWEST店舗

▲うにいくら丼

▲母の日スペシャル

▲特選ちらし

PROFILE

現地法人：W & E HOSPITALITY, INC.
住　　所：18 E 41st Street, #1800
　　New York, NY 10017
T　E　L：+1-212-725-5100
F　A　X：+1-212-725-1068

親 会 社：株式会社ウエスト
住　　所：福岡県福岡市博多区三筑1丁目5番8号
T　E　L：092-582-3911

アジア展示会情報 | イベント等は主催者側の都合により変更されることもあります。

場所	展覧会名	期間
	2014 北京秋季不動産展示交易会	9月18日～9月21日
	2014 中国（北京）国際児童教育装備展覧会	11月14日～11月16日
	2014 北京国際老齢者産業博覧会	
	2014 中国国際教育装備及びマルチメディア教学展覧会	
	2014 北京国際現代農業博覧会	12月4日～12月6日
北京国家会議中心	2014 第13回中国国際ディーゼル機関車及び部品展示会	9月1日～9月3日
	2014 秋季中国ウェディング博覧会	9月12日～9月14日
	第4回中国（北京）ホテル用品博覧会	9月16日～9月18日
	第5回中国国際茶業及び茶芸博覧会	9月16日～9月19日
	2014 第4回北京輸入食品博覧会	9月16日～9月18日
	2014 中国（北京）国際商務及び観光展覧会	9月17日～9月19日
	第7回中国国際安全生産及び職業健康展覧会	9月23日～9月25日
	第7回中国生殖健康産業博覧会	9月28日～9月30日
	2014 中国芸術博覧会及び画廊博覧会	10月7日
	2014 中国国際省エネ自動車展覧会	10月17日～10月21日
	2014 北京国際貨幣博覧会	10月24日～10月26日
	2014 中国国際ブランド靴及びアクセサリー展示会	
	2014 中国国際教育展覧会	10月25日～10月26日
	2014 北京輸入自動車博覧会	10月30日～11月3日
	2014 中国（北京）国際ワイン、酒展覧会	
	2014 第7回中国オンライン分析機器応用展覧会	11月7日～11月8日
	2014 北京国際ギフト、贈呈品及び家庭用品交易大会	11月14日～11月16日
	2014 中国（北京）国際果物、野菜に関する加工技術及び物流展覧会	
	2014 中国国際地下パイプライン展覧会	
	2014 中国飴文化祭り及び第11回中国国際甘いもの食品及びレジャー食品展覧会	11月26日～11月28日
	2014 中国国際智慧教育展覧会	11月30日～12月2日
	2014 中国水博覧会及び中国国際水処理技術及び装備展覧会	12月1日～12月3日
	2014 冬季中国北京ウエディング博覧会	12月6日～12月7日
全国農業展覧会	第4回北京国際建築装飾及び新材料展覧会	9月19日～9月21日
	2014 中国国際文化芸術博覧会	
	第16回中国国際気体技術、設備及び応用展覧会	9月24日～9月26日
	2014 第6回中国国際天然ガス自動車、エンジン、ステンション展覧会	
	2014 北京国際応急救済装備技術展示会	
	2014 第11回中国（北京）国際有機食品と無公害食品展覧会	10月26日～10月28日
	2014 第11回中国国際茶博覧会	10月30日～11月3日
	2014 北京中国文物国際博覧会	11月20日～11月23日
	2014 第4回中国国際投資理財博覧会	11月22日～11月23日
	第5回中国（北京）国際食用油産業博覧会	12月5日～12月7日

蘇州

蘇州国際博覧センター	第7回中国紙包装工業カラー段ボール印刷展覧会	9月4日～9月6日
	2014 中国蘇州国際自動車博覧会	9月5日～9月9日
	2014 中国老人健康産業博覧会	9月12日～9月14日
	第20回蘇州住宅産業博覧会	
	第5回蘇州国際NC旋盤及び金属加工展	9月24日～9月26日
	中国国際ナノ技術産業展	9月24日～9月27日
	2014 中国蘇州電子情報博覧会	10月16日～10月19日
	2014 中国（蘇州）国際茶業博覧会	10月23日～10月26日
	2014 年中国（蘇州）国際バイオ科学技術展	10月24日～10月26日
	第13回金蜘蛛（蘇州）ファスナー交易展	10月29日～10月31日
	2014 中国（蘇州）エネルギー自動車及び電動自動車展覧会	
	蘇州上花 2014 年冬季漁具展	11月28日～11月30日

上海

上海新国際博覧中心	中国国際皮製品展	9月3日～9月5日
	2014 第9回上海国際漁業博覧会・2014 第9回上海国際水産養殖展覧会	
	上海国際給熱通風エアコン及び都市建設設備・技術展覧会	
	上海国際スマート建築展覧会	
	上海照明展覧会	
	2014 第5回上海国際冷凍冷蔵食品博覧会	
	上海国際調味料及び食品配合展覧会	
	第12回中国国際ポリウレタン展覧会	
	第20回中国国際家具展覧会	9月10日～9月14日
	中国国際金属展覧会	9月18日～9月20日
	2014 中国国際文具及びオフィス用品展覧会	
	中国（上海）国際インテリア用品展覧会	
	中国国際産業用紡績品及び不織布展覧会	9月24日～9月26日
	中国国際パイプ展覧会	9月24日～9月27日
	中国国際ケーブル及び材料展覧会	
	上海国際ライト・ステレオコンポ展覧会	10月8日～10月11日
	中国（上海）国際楽器展覧会	
	上海国際美容・エステ化粧品博覧会	10月14日～10月16日
	中国国際ベビーカー及び乳幼児用品展覧会	
	2014 上海国際鍛造展覧会	
	中国国際ニット博覧会	10月20日～10月22日
	中国国際紡績生地及びアクセサリー（秋冬）博覧会	10月20日～10月23日
	アジア国際動力伝動及びコントロール技術展	10月27日～10月30日
	アジア国際物流技術及び運輸システム展	
	上海バッテリー展	
	第83回中国電子展	10月28日～10月30日
	上海国際コンプレッサー及び設備展覧会	
	第16回中国国際工業博覧会	11月4日～11月8日
	上海国際食品及び餐飲設備展覧会	11月12日～11月14日
	中国国際工程機械・建築機械・工程車両及び設備博覧会	11月25日～11月28日
	中国国際ゴム技術展	12月3日～12月5日
	2014 第12回上海保温材料及び省エネ技術展覧会	12月4日～12月6日
	上海国際自動車部品・測定設備展覧会	12月9日～12月12日

大連

場所	展覧会名	期間
世界博覧広場	中国（大連）国際茶業・茶文化博覧会	9月4日～9月8日
	第9回中国国際特許技術と製品交易会	9月12日～9月14日
	中国（大連）国際服装紡績品博覧会	9月20日～9月23日
	第16回中国国際建材及び内装関連商品展覧会	10月10日～10月13日
	第15回大連国際流行家具展示即売会	
	2014 大連秋季不動産交易大会	
	第50回大連不動産交易会及び内装装飾展覧会	
	第41回大連中古不動産交易大会	
	2014 第6回大連日本商品展覧会	10月16日～10月17日
	第11回中国大連国際海事展覧会	10月21日～10月24日
	2014 大連秋季釣具展覧会	10月30日～11月1日
	2014 第11回中国大連アニメ展覧会	11月14日～11月16日
星海会展中心	2014 大連国際老齢者産業博覧会	9月4日～9月7日
	第8回中国東北地区無公害食品博覧会	9月11日～9月15日
	第25回大連ファッション祭り及び服装博覧会	9月20日～9月27日
	2014 第5回大連国際農業博覧会	10月16日～10月20日
	第3回中国（大連）国際文化産業博覧会	10月23日～10月27日
	2014 大連秋季茶業博覧会、紫砂、陶磁器工芸品博覧会	10月30日～11月3日
	第6回中国（大連）軽工業商品博覧会	11月6日～11月10日
	2014 第3回なまこ海鮮珍味博覧会	12月5日～12月8日
大連国際会議中心	第7回中国民営口腔年会	9月3日～9月4日
	2014 大連家・生活博覧会	9月26日～9月28日
	第3回世界海洋大会及び投資貿易商談会	10月16日～10月18日
	第1回全国玉石彫刻、木材彫刻、陶磁器、刺繍芸術博覧会	10月30日～11月3日

北京

中国国際展覧中心	2014 第27回中国国際メガネ業展覧会	9月3日～9月5日
	2014 北京国際観光商品博覧会	9月10日～9月13日
	2014 第9回北京国際ギフト及び工芸品展覧会	
	2014 中国国際児童健康消費博覧会	9月11日～9月13日
	第8回中国国際自動車部品博覧会	9月12日～9月14日
	2014 第7回アジア（北京）国際物聯網（Internet of Things）展覧会	9月16日～9月18日
	2014 第7回アジア（北京）国際電子情報産業展覧会	
	2014 第6回アジア（北京）国際スマート都市技術及び応用商品展覧会	
	2014 第10回アジア（北京）国際ＬＥＤ展覧会	
	2014 第7回アジア（北京）国際電子情報産業展覧会	
	第8回中国国際空気浄化及び新技術と設備展覧会	
	2014 第10回中国国際生態環境技術と装備博覧会	
	2014 中国国際洗濯染色業展覧会	9月20日～9月22日
	2014 中国国際情報通信展覧会	9月23日～9月27日
	2014 中国（北京）国際食品飲料博覧会	10月9日～10月11日
	2014 中国国際現代教育新技術装備展覧会	10月15日～10月17日
	2014 第6回中国（北京）国際空港技術、設備及びサービス展覧会	
	第11回中国国際機械視覚展覧会	
	2014 中国（北京）国際スクールバス展覧会	
	第19回国際レザー、光電子及びディスプレー展覧会	
	2014 第25回北京国際美容、化粧用品博覧会	10月22日～10月24日
	第15回国際電力設備及び技術展覧会	
	第8回国際電工装備展覧会	
	第9回中国北京国際建築省エネ及び新型建材展覧会	
	2014 第9回中国先進的な複合材料製品、原材料及び工程応用展覧会	10月27日～10月29日
	第12回中国国際現代化鉄路技術装備展覧会	10月28日～10月31日
	2014 中国国際アイデアデザイン展覧会	11月1日～11月3日
	2014 中国国際真珠、宝石展覧会	11月13日～11月17日
	2014 第15回中国国際潤滑オイル及び応用技術展覧会	11月20日～11月22日
	第5回中国国際新エネルギー自動車及び関連施設展覧会	
	第6回中国（北京）国際自動車金型及び製造技術展覧会	
	2014 第6回中国（北京）国際自動車製造業博覧会	
	2014 中国国際電動自動車充電ステーション建設展覧会	
	2014 北京国際紡績、製衣、製靴工業及び紡績生地、補助材料展覧会	11月25日～11月27日
	2014 第13回北京国際栄養健康産業展覧会	11月28日～11月30日
	2014 中国国際鉄骨構造と関連商品展覧会	
	2014 第13回中国国際酒業博覧会	
	中国国際特殊、又は専門ドア、窓展覧会	
	2014 中国北京国際安全、防護、救済装備展覧会	
	第13回中国（北京）国際食用オイル及びオリーブオイル産業博覧会	
	2014 北京国際家庭医療リハビリ器材及び福祉用品博覧会	
	2014 第13回（北京）国際有機食品と無公害食品展覧会	
	2014 第4回北京創業加盟博覧会	11月29日～11月30日
	2014 中国（北京）茶業、収蔵文化博覧会	12月5日～12月8日
	2014 中国（北京）国際仏教関連用品博覧会	
	2014 中国国際茶文化及び紫砂芸術用品展覧会	
	2014 第9回中国北京国際文化アイデア産業博覧会	12月11日～12月14日
中国国際展覧中心（新館）	第13回中国国際住宅産業博覧会	9月16日～9月18日
	2014 中国（北京）国際鉱業展覧会	
	第11回中国（北京）国際ガラス工業展覧会	
	2014 中国国際金属成型展覧会	9月16日～9月19日
	2014 中国国際集約化牧畜展覧会	9月23日～9月25日
	第25回中国国際測量制御と機器メーター展覧会	9月23日～9月26日
	2014 第11回中国国際酒、飲料の製造技術及び設備展覧会	10月13日～10月16日
	2014 北京国際風力エネルギー展覧会	10月16日～10月18日
	2014 第8回中国国際馬業、馬術展覧会	10月17日～10月19日
	2014 第11回北京国際社会公共安全製品展覧会	10月28日～10月31日
	2014 第12回中国国際ドア、窓、壁博覧会	11月6日～11月8日
	第18回中国国際ペット、水族用品展覧会	11月17日～11月20日
北京展覧館	2014 中国家庭用品博覧会	9月5日～9月7日
	2014 第17回北京芸術博覧会	9月12日～9月15日

場　所	展 覧 会 名	期　間
	第 8 回チャイナ（深セン）国際ファイナンスエキスポ	11月 6 日～11月 8 日
	第 16 回チャイナハイテクフェア	11月16日～11月21日
	第 13 回深セン国際タッチスクリーンエキシビション	11月25日～11月27日
	2014 チャイナ国際ハイパフォーマンスフィルム生産者技術エキシビション	
	2014 第 3 回深セン国際アートフェア	11月28日～12月 1 日
	第 2 回チャイナ（深セン）国際産業デザインフェア	11月29日～12月 2 日
	2014 国際プリント回路＆エレクトロニクス組立フェア	12月 3 日～12月 5 日
	2014 アジア国際ゴルフショー	12月 4 日～12月 6 日
	第 16 回チャイナ（深セン）国際不動産＆建築技術フェア	12月10日～12月12日
	第 16 回深セン国際アパレルファブリクスアクセサリ＆織り糸エキスポ	12月16日～12月18日
	2014 国際エキシビション（衣類ＯＥＭ / ODM）	
	2014 国際エキシビション（ファッションアパレルアクセサリ）	

広州

場　所	展 覧 会 名	期　間
広州中国輸出商品取引会展館 (China Import & Export Fair Complex)	第 116 回セッションチャイナ輸出入フェア	10月15日～10月19日
	第 116 回セッションチャイナ輸出入フェア	10月23日～10月27日
	第 116 回セッションチャイナ輸出入フェア	10月31日～11月 4 日
	2014 第 4 回華南国際エキシビション（防火設備＆テクノロジー）	11月 8 日～11月10日
	2014 広東国際緊急救命エキスポ	
	2014 広州国際自転車＆電気自転車エキシビション	
	第 13 回チャイナ（広州）国際ワイン&スピリッツエキシビション	11月11日～11月13日
	2014 チャイナ（広州）国際ティーエキスポ	11月20日～11月24日
	第 12 回チャイナ（広州）国際自動車エキシビション	11月21日～11月29日
	2014 電子熱伝・散逸、グラフェン、機能素材＆チャイナ新素材エキスポ	11月26日～11月28日
	2014 チャイナ（広州）国際ハイエンドブランドエキシビション	11月27日～11月29日
	第 14 回チャイナ国際ヘルスケアエキスポ	
	2014 チャイナ（広州）ヘルスケアフェスティバル	
	華南国際ラベルエキスポ	12月 3 日～12月 5 日
	第 19 回チャイナ国際エキシビション（コーティング、印刷用インク＆接着剤）	
	第 27 回チャイナ国際エキシビション（表面仕上＆コーティング用品）	
	第 21 回広州ホテル設備＆供給品エキシビション	12月10日～12月12日
	第 21 回広州クリーニング設備＆供給品エキシビション	
	2014 広州ホテルフード＆ベバレッジエキシビション	
保利世貿博覧馆 (Poly World Trade Expo Centre)	2014 チャイナ国際コミックスフェスティバル	10月 1 日～10月 5 日
	チャイナ国際老齢者産業エキシビション	10月 9 日～10月11日
	家庭用品、照明＆エレクトロニックエキシビション	10月14日～10月17日
	2014 第 14 回チャイナ（広州）国際レザーバッグ、不織布＆ジッパーフェア	10月31日～11月 2 日
	第 14 回チャイナ（広州）国際シューズ＆レザーエキスポ	
	広州国際エキシビション（アパレルアクセサリ＆織り糸）	11月 2 日～11月 4 日
	広州国際エキシビション（衣類アクセサリＯＥＭ / ODM）	
	2014 広州国際ラジオ、テレビ＆フィルム設備エキスポ	11月 6 日～11月 8 日
	2014 第 3 回広州国際フォト＆画像エキシビション	
	第 20 回マザー・幼児・子供用品フェア	11月 7 日～11月 9 日
	第 5 回広州国際クオリティライフスタイル＆不動産エキスポ	
	第 34 回（2014 秋）チャイナバイク＆パーツフェア	11月13日～11月15日
	第 62 回チャイナ自動車メンテナンス＆修理エキシビション (2014 秋)	
	2014 チャイナ国際テキスタイル印刷エキシビション	11月19日～11月21日
	広州一般パーツ＆備品エキスポ 2014	11月24日～11月26日
	広州ファスナーエキスポ 2014	
	2014 第 7 回チャイナ国際コスメティクス、パーソナルケア＆洗剤エキスポ	
	2014 第 2 回チャイナ国際グリーン建築エキスポ	
	2014 ウィンターチャイナ（広州）ウェディングエキスポ	11月29日～11月30日
	2014 第 6 回チャイナ（広州）国際海事エキスポ	12月10日～12月12日
	2014 第 5 回 Firefly ACG フェスティバル (アニメ、コミック＆ゲーム)	12月28日～ 1 月 1 日

台湾

場　所	展 覧 会 名	期　間
Taipei World Trade Center Hall 1	台北国際グラフィックアートエキシビション	10月 2 日～10月 5 日
	第 15 回新世紀ファーニチャーエキシビション	10月10日～10月13日
	台北キッズ＆妊婦用品ショー	
	台北国際デジタル写真＆メディア用品エキシビション 2014	10月17日～10月20日
	Fall 2014 国際教育エキスポ	10月18日～10月19日
	台北シューズショー 2014 秋＆冬	10月21日～10月23日
	台湾国際光電池エキシビション	10月22日～10月24日
	アジアオーガニック＆ロハス用品エキスポ台湾 2014	10月31日～11月 2 日
	アート台北 2014	10月31日～11月 3 日
	台北国際トラベルフェア 2014	11月 7 日～11月10日
	台北国際建築資材＆ファーニチャーエキシビション 2014	11月14日～11月17日
	台湾ジュエリー＆ジェムフェア	11月21日～11月24日
	第 26 回台北国際建築＆デコレーションエキスポ 2014	12月11日～12月14日
	台北トイ、女性、子供＆教育用品エキスポ	12月19日～12月22日
	台北国際フィギュア＆プラスチックモデルショー	
	台北自動車ショー	12月26日～12月29日
	台北オートパーツ＆アクセサリエキシビション	
Taipei World Trade Center Hall 3	台北国際有名ブランド製品ショー	11月21日～11月24日
	第 26 回台北国際建築＆デコレーションエキスポ 2014	12月11日～12月14日

場　所	展 覧 会 名	期　間
上海世貿商城 (上海マート)	2014 アジア製造業商談会	9 月 3 日～ 9 月 4 日
	2014 アジア高級品生地副資材会	9 月12日
	2014 上海印刷電子展覧会	9 月17日～ 9 月19日
	2014 中国医療用包帯消耗品展覧会	9 月25日～ 9 月27日
	2014（秋季）上海紡績服装展	10月15日～10月18日
	2014 国際化粧品生産製造・技術及び原料展覧会	11月19日～11月21日
	2014 上海国際袋式除塵技術及び設備展覧会	12月 3 日～12月 5 日
上海光大会展中心	中国国際タイヤ博覧会	9 月10日～ 9 月12日
	自動車検査及び品質モニター博覧会	9 月15日～ 9 月17日
	2014 中国クリーニング業及び用品展覧会	9 月20日～ 9 月22日
	2014 上海包装製品及び材料展覧会	10月 9 日～10月11日
	2014 中国国際自動車用エアコン及び冷蔵技術展覧会	10月15日～10月17日
	中国上海冷蔵物流技術及び設備展覧会	
	第 19 回中国国際質量コントロール及び測定設備展覧会	10月20日～10月22日
	2014 上海国際電磁マイクロ波アンテナ技術交流展覧会	10月29日～10月31日
	2014 上海高級食品・食品安全及び食品設備展覧会	
	2014 上海電動自動車及びエコカー博覧会	11月 3 日～11月 5 日
	2014 上海国際美容・エステ化粧品博覧会	
	第 19 回中国（国際）ミニ電機技術フォーラム	11月12日～11月14日
	2014 中国国際調味料及び食品原料博覧会	11月17日～11月19日
	中国国際精細化工及び製品展覧会	11月26日～11月27日
	第 15 回中国冷凍・エアコン及び省エネヒートポンプ博覧会	11月26日～11月28日
	2014 上海バイオ発酵製品及び技術装備展覧会	12月 3 日～12月 5 日
	2014 上海輸入食品・有機食品及び包装設備展覧会	12月 8 日～12月10日
	2014 上海自動車部品・メンテナンス検査設備及びサービス用品展覧会	12月 9 日～12月12日
	2014 上海海鮮水産品博覧会	12月13日～12月16日
	2014 中国（上海）照明展覧会	12月15日～12月17日
上海国際展覧中心	中国（上海）国際海洋技術及び工事設備展覧会	9 月 3 日～ 9 月 5 日
	2014 上海健康有機食品飲料及び高級食用オイル博覧会	9 月20日～ 9 月22日
	第 14 回中国上海国際食品加工及び包装機械展覧会	9 月25日～ 9 月27日
	第 12 回国際粉体工業展覧会	10月14日～10月16日
	2014 上海国際難燃繊維技術展覧会	10月20日～10月22日
	2014 中国国際過濾工業展覧会	11月11日～11月13日
	2014 上海国際ダイキャスト・鋳造・鍛造展覧会	11月26日～11月28日

香港・マカオ

場　所	展 覧 会 名	期　間
Hong Kong Convention & Exhibition Centre	ウォッチズ＆ワンダーズエキシビション 2014	9 月29日～ 10月 2 日
	ファインアートアジア 2014	10月 4 日～ 10月 7 日
	HKTDC 香港エレクトロニクスフェア 2014（秋）	10月13日～10月16日
	エレクトロニックアジアエキスポ	
	メガショー パート 1	10月20日～10月23日
	メガショー パート 2	10月27日～10月29日
	HKTDC 香港国際ライトニングフェア（秋）	10月27日～10月30日
	HKTDC 香港オプティカルフェア	11月 5 日～11月 7 日
	香港ウェディングエキスポ 2014	11月 7 日～11月 9 日
	香港ウェディングパンケットエキスポ 2014	
	コスモプロアジア 2014（美容関連エキスポ）	11月12日～11月14日
	香港国際ジュエリー製造業者ショー	11月27日～11月30日
	HKTDC ワールドＳＭＥエキスポ（中小企業エキスポ）	12月 4 日～12月 6 日
	HKTDC Inno デザインテクノロジーエキスポ	
	アグリプロアジアエキスポ 2014	
	アジアンシネマエキシビション 2014	12月 9 日～12月11日
	ラーニング＆ティーチングエキスポ 2014	12月11日～12月13日
	第 77 回クリスマスウェディングサービス＆パンケットエキスポ	12月12日～12月14日
AsiaWorld-Expo	チャイナソーシングフェア　エレクトロニクス＆部品	10月11日～10月14日
	チャイナソーシングフェア　セキュリティ用品	
	コリアソーシングフェア　エレクトロニクス＆部品	
	チャイナソーシングフェア　モバイルエレクトロニクス	10月18日～10月21日
	コリアソーシングフェア　モバイルエレクトロニクス	
	チャイナソーシングフェア　ギフト＆プレミアム	10月19日～10月22日
	チャイナソーシングフェア　家庭用品	
	チャイナソーシングフェア　ファッションアクセサリ	10月27日～10月30日
	チャイナソーシングフェア　衣類＆テキスタイル	
	チャイナソーシングフェア　下着＆水着	
	インドソーシングフェア　衣類＆アクセサリ	
	国際トレードフェア（環境保護）	10月29日～11月 1 日
	HKTDC 香港国際建築＆装飾資材＆ハードウェアフェア	
	香港国際オートサロン 2014、レーシングカーカルチャーエキスポ 2014	11月28日～11月30日
ベネチアン　マカオ	香港トレンディーパイイングエキスポ 2014	10月 1 日～10月 4 日
	国際フードエキスポ 2014	
	第 19 回マカオ国際トレード＆投資フェア	10月23日～10月26日
	2014 アジア Annatto 家具＆コレクションエキスポ	10月24日～10月26日
	2014 チャイナ（マカオ）国際自動車エキスポ	11月 7 日～11月 9 日
	マカオゲーミングショー	11月18日～11月20日
	2014（第 2 回）マカオ国際旅行業界エキスポ	11月21日～11月23日
	第 7 回クリスマスショッピングフェスティバル	12月 6 日～12月 8 日
Macau Fisherman's Wharf Convention & Exhibition Centre	第 7 回マカオ国際アニコムエキスポ	12月19日～12月21日

深圳

場　所	展 覧 会 名	期　間
深圳会議展覧中心 (Shenzhen Convention & Exhibition Centre)	2014 チャイナ（深セン）国際トレードフェア（ベーカリー＆菓子店）	10月10日～10月12日
	2014 チャイナ（深セン）国際アイスクリーム＆冷凍食品エキスポ	
	2014 チャイナ（深セン）国際ロジスティクス＆輸送フェア	10月14日～10月16日
	第 3 回深セン国際ホスピタリティ産業設備＆供給品フェア	
	第 22 回チャイナ（深セン）国際ギフト＆家庭用品フェア	10月20日～10月23日

場　所	展 覧 会 名	期　間
	KL ウェディングエキスポ 2014	11月 7 日～11月 9 日
	第 23 回マレーシア国際宝飾フェスティバル 2014 （秋エディッション）	11月 7 日～11月10日
	第 3 回バングラデッシュショーケース 2014	11月14日～11月16日
	国際ペイビーエキスポ 2014	11月15日～11月17日
	BioMalaysia & Bioeconomy Asia Pacific Conference & Exhibition 2014	11月19日～11月21日
	Facon 教育フェアー 2014	11月29日～11月30日
	コミックフィエスタ 2014	12月27日～12月28日
Putra World Trade Centre	Matta フェアー 2014	9 月 5 日～ 9 月 7 日
	Lady Beautiful 2014	
	Ecobuild SEA 2014	9 月17日～ 9 月19日
	EG Mother, Baby & Kid 2014	9 月19日～ 9 月21日
	Pesta フィルムマレーシア 2014	9 月20日
	パーフェクトリビング 2014	9 月25日～ 9 月28日
	アジアパシフィック気候の変化に対する適応フォーラム 2014	10月 1 日～10月 3 日
	Woodtech 2014	10月 8 日～10月11日
	国際健康フェアー 2014	10月17日～10月19日
	マレーシア国際科学薬品会議 2014	11月 3 日～11月 5 日
	メイクオーバービューティーエキスポ 2014	11月 7 日～11月 9 日
	教育フェアー	12月13日～12月14日

インドネシア

Jakarta International Expo	Parents Expo	9 月 4 日～ 9 月 7 日
	ジョブフェアー 2014	9 月 5 日～ 9 月 6 日
	ジャカルタメガウェディングフェスティバル	9 月 5 日～ 9 月 7 日
	パルプ&ペーパー	9 月10日～ 9 月11日
	インドネシア国際モーターショー 2014	9 月18日～ 9 月28日
	テーマパークエキスポ	10月 2 日～10月 3 日
	インドネシア国際シーフード&ミートエキスポ 2014	10月 2 日～10月 4 日
	第 29 回トレードエキスポインドネシア 2014	10月 8 日～10月12日
	コンクリートショー	10月15日～10月17日
	食品成分アジア	
	Yarn & Fabric & Dyechem	
	インドネシア交通、サプライチェーン&ロジスティック 2014	10月29日～10月31日
	鉱業&エンジニアリングインドネシア 2014	
	マーケティングエキスポ	11月12日～11月13日
	Interfood	11月12日～11月15日
	LED & Signage Expo	
	プラスティック&ゴム インドネシア 2014	11月19日～11月22日
	Filmares	11月26日～11月28日
	国際溶接ショー	
	ASEAN　コミュニケーションエキスポ	11月27日～11月29日
	インドネシア製造業シリーズ 2014 プラスティック&ゴム 2014 Propak Indonesia Series 2014 インドネシア印刷 2014	12月 3 日～12月 6 日
	インドメタル	12月11日～12月13日
Jakarta Convention Center	フランチャイズ&ライセンスエキスポ 2014	9 月12日～ 9 月14日
	ガルーダ トラベルフェアー 2014	
	インドネシア家具ショー 2014	9 月13日～ 9 月22日
	ウォーターテックインドネシア 2014	10月 1 日～10月 2 日
	IRMEC on Mining Expo	10月 8 日～10月10日
	Cosmobeaute Indonesia 2014	10月 9 日～10月11日
	ホスピタルエキスポ&セミナー PERSI 2014	10月15日～10月18日
	インドネシア国際インフラ会議＆展示会 2014	11月 5 日～11月 7 日
	国際美学＆整形外科 2014	11月12日～11月14日
	Geothermal Indonesia 2014	11月12日～11月16日
	国際プランテーション会議＆展示会 2014	11月17日～11月18日
	国際プランテーションインダストリー会議＆展示会 2014	
	代替医療エキスポ&会議	11月21日～11月23日
	Maternity, Baby & Kids 2014	12月 5 日～12月 7 日
	インドネシア家具フェアー 2014	12月 6 日～12月14日
	第 10 回 Umra-Haji & イスラムツアリズムエキスポ	12月12日～12月14日

インド

Bombay Exihibition Centre	紅茶 & コーヒー展示会 2014	9 月11日～ 9 月13日
	宝石・アクセサリー展示会 2014	9 月12日～ 9 月15日
	情報通信 INDIA 2014	9 月17日～ 9 月19日
	子供用品　展示会 2014	9 月18日～ 9 月20日
	世界食品フェア 2014	9 月24日～ 9 月26日
HICC Novotel Complex	WISE 2014	10月17日～10月20日
Pragati Maidan, New Delhi	宝石フェア	9 月 6 日～ 9 月 8 日
	国際セキュリティ展示会	9 月25日～ 9 月28日
	インド世界貿易フェア	11月14日～11月27日
	食品フェア 2014	12月 3 日～12月 5 日

フィリピン

SMX Convention Center Manila	Manila Fame 2014 (デザイン & ライフスタイル)	10月16日～10月19日

場　所	展 覧 会 名	期　間
Taipei World Trade Center Nangang Exhibition Hall	台北国際エレクトロニクスショー	10月 6 日～10月 9 日
	2014 台湾国際グリーン産業ショー	
	台湾国際スマートグリーンシティエキスポ 2014	
	2014 台北革新的テキスタイル応用ショー	10月15日～10月17日
	台湾印刷回路ショー 2014	10月22日～10月24日
	レーザー台湾 2014 エキスポ	
	2014 台湾国際ツーリズムスーペニアエキシビション	11月14日～11月17日
	第 24 回台湾国際フード、チェーン＆フランチャイズフェア 2014	
	台湾国際ティー、コーヒー&ワインエキスポ 2014	
	台湾スポーツ&レジャーグッズエキシビション 2014	11月28日～12月 1 日

バンコク

バンコク国際貿易展示センター（Bangkok International Trade & Exhibition Centre)	石油、ガス、石油製品フェア 2014	9 月 2 日～ 9 月 4 日
	食品 & ホテル　フェア 2014	9 月10日～ 9 月13日
	タイ国際物流フェア 2014	9 月24日～ 9 月27日
	バス & トラック　フェア 2014	11月 6 日～11月 8 日
	メタレックス 2014	11月19日～11月22日
	写真フェア 2014	11月26日～11月30日
Queen Sirikit National Convention Centre	日本教育フェア 2014	9 月 6 日～ 9 月 7 日
	タイ自動車展示会 2014	10月 2 日～10月 5 日
	第 19 回　書籍展示会 2014	10月15日～10月26日
	省エネ電化製品フェア 2014	11月12日～11月14日
	バンコク家具フェア	11月29日～12月 7 日
Impact Arena Exhibition & Convention Center	第 11 回　ハーブ展示会 2014	9 月 3 日～ 9 月 7 日
	バンコク家具フェア 2014	9 月 6 日～ 9 月14日
	第 31 回　タイ国際自動車展示会 2014	11月 1 日～11月 9 日

ホーチミン・ハノイ

Ho Chi Minh Tan Binh Exhibition & Convention Centre	ベトナム食品フェア 2014	9 月10日～ 9 月13日
	ベトナム健康 & 美容フェア 2014	10月17日～10月21日
	VIFA HOME 2014	10月29日～11月 1 日
	GLASS TECH 2014	11月13日～11月15日
Saigon Exhibition & Convention Center	国際建設展示会 2014	8 月29日～ 9 月 2 日
	電化製品、工業自動化機器フェア 2014	9 月17日～ 9 月19日
	メタレックス 2014	10月 9 日～10月11日

シンガポール

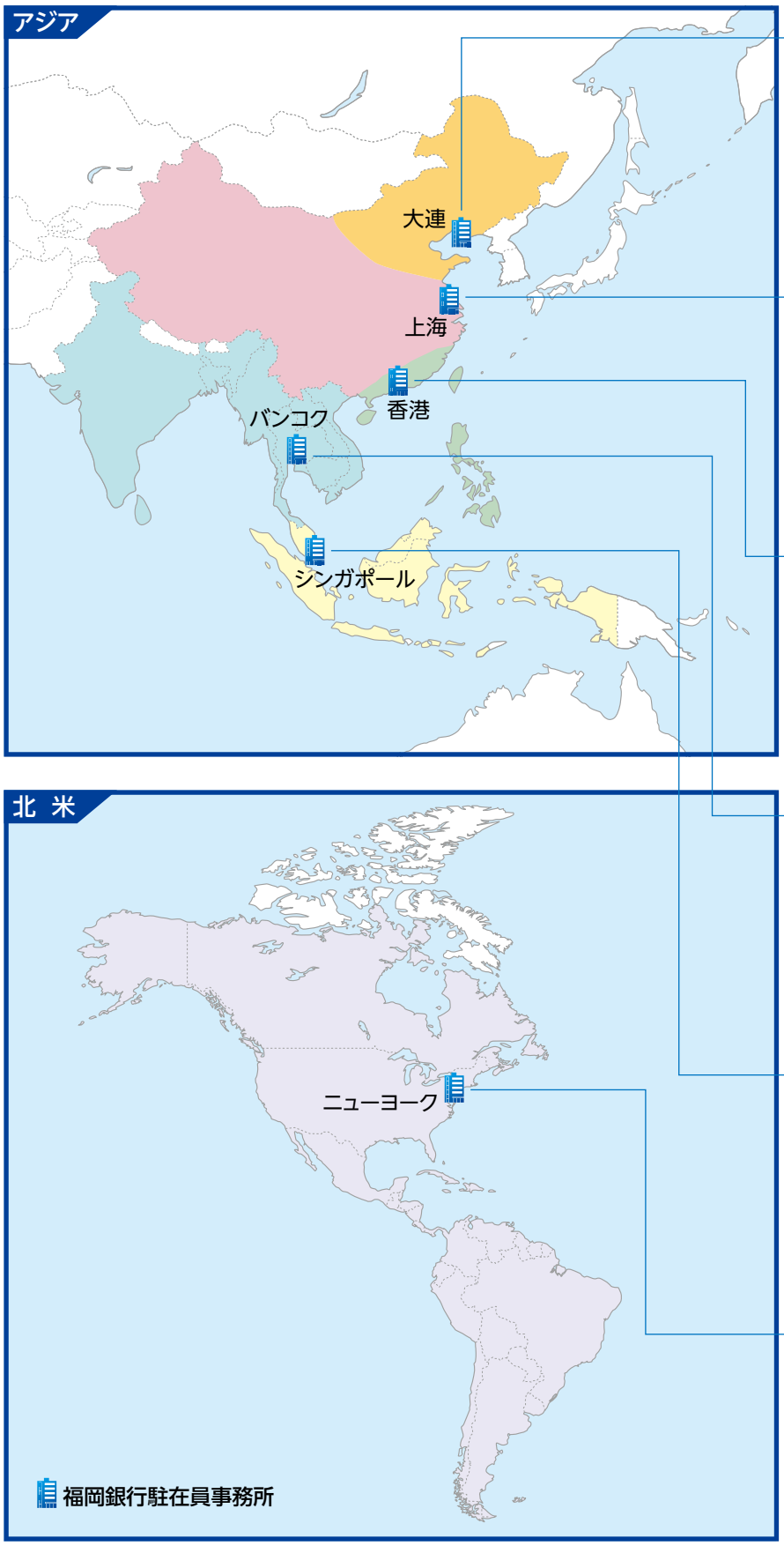
singapore expo	マイホーム：グランド家具&リフォーム展 2014	9 月 1 日～ 9 月 7 日
	ウェディング&ブライダルショッピング&インドネシアフィエスタ 2014	9 月 4 日～ 9 月 7 日
	ワールドフードフェアー 2014	9 月 7 日～ 9 月11日
	火災&災害アジア 2014	9 月10日～ 9 月12日
	Parents & Baby 展示会 2014	9 月12日～ 9 月14日
	第 9 回国際中国語シンポジウム（ISCSLP)2014	
	モダンホーム展示会 2014	9 月13日～ 9 月21日
	インタースピーチシンガポール 2014	9 月14日～ 9 月18日
	シンガポール ヘルス&バイオメディカル 議会 2014	9 月27日～ 9 月28日
	トラベル マレーシア	10月10日～10月12日
	アジアパシフィックフードエキスポ 2014	11月20日～11月24日
	フィリピン不動産 2014	11月29日～11月30日
Suntec Singapore	メディカルフェアー アジア 2014	9 月 9 日～ 9 月11日
	医療機器アジア 2014	
	国際インドショッピングフェスティバル 2014	10月 2 日～10月 5 日
	ホルモンリサーチ協会 - インスリンリサーチ 2014	10月16日～10月18日
	おいしいジャパン 2014	
	アジアのお客様フェスティバル	10月20日～10月22日
	第 8 回デジタルシップ シンガポール 2014	10月21日～10月22日
	クラウドエキスポアジア&データーセンターワールド 2014	10月29日～10月30日
	消費者エレクトロニックス展示会 2014	11月 6 日～11月 9 日
	セブンイレブンネットワーク 2014	11月13日～11月14日
	MICE アジアパシフィック展示会 2014	
	HDFC インディアホームフェアー	11月15日～11月16日
	パワーロジスティックスアジア 2014	11月18日～11月19日
	TransAsia 2014	11月18日～11月20日
	シンガポールアートフェアー	11月27日～11月30日
	アニメフェスティバル 2014	12月 3 日～12月 7 日
	ブックフェスト@シンガポール 2014	12月10日～12月21日
Sands Expo & Convention Centre	国際グリーンビルディング会議 2014	9 月 1 日～ 9 月 3 日
	HIMSS AsiPac 2014 デジタルヘルスケアーウィーク	9 月15日～ 9 月18日
	アジア美学&第 1 回アンチエイジング薬アジア会議 (AMAC)	9 月25日～ 9 月27日
	フランチャイズ&ライセンスアジア (FLAsia)2014	10月16日～10月18日
	シンガポールジュエリー＆宝石フェアー 2014	10月23日～10月26日
	第 18 回アジア獣医協会連盟会議	11月28日～11月30日
	OSEA2014	12月 2 日～12月 5 日
	Bett 東南アジアリーダーシップサミット	12月 3 日～12月 4 日

マレーシア

KL Convention Centre	国際火災防犯展示会＆アジア会議 2014（IFSEC アジア 2014)	9 月 3 日～ 9 月 5 日
	鉄道ビジネスアジア 2014	9 月 9 日～ 9 月11日
	POWERGEN Asia & 再利用エナジーワールドアジア 2014	9 月10日～ 9 月12日
	マレーシア石油&ガスサービス展示会（MOGSEC) 2014	9 月23日～ 9 月25日
	Beauty 14 Expo	10月10日～10月13日
	2014 National Conference on Internal Auditing	10月13日～10月14日
	第 5 回国際グリーンテック&エコ商品展示会&会議（IGEM)	10月16日～10月19日
	ホームデコ&デザイン展示会 2014- パート 1	10月23日～10月26日
	ホームデコ&デザイン展示会 2014- パート 2	10月30日～11月 2 日
	MIA 会議 2014	11月 4 日～11月 5 日
	油&脂肪国際会議（OFIC)2014	11月 5 日～11月 7 日

海外拠点紹介

〈海外駐在員事務所の位置と担当範囲〉



福岡銀行大連駐在員事務所
(The Bank of Fukuoka,Ltd. Dalian Representative Office)

[所在地]
中華人民共和国大連市人民路60号
大連富麗華大酒店622号室
[電話番号]
(国番号 86)411-8282-3643
[所長]
小田 周平

福岡銀行上海駐在員事務所
(The Bank of Fukuoka,Ltd. Shanghai Representative Office)

[所在地]
中華人民共和国上海市延安西路2201号
上海国際貿易中心2010号室
[電話番号]
(国番号 86)21-6219-4570
[所長]
安恒 忠紀

福岡銀行香港駐在員事務所
(The Bank of Fukuoka,Ltd. Hong Kong Representative Office)

[所在地]
Room 404, 4/F, Far East Finance Centre,
16 Harcourt Road, Hong Kong
[電話番号]
(国番号 852) 2524-2169
[所長]
菅 大輔

福岡銀行バンコク駐在員事務所
(The Bank of Fukuoka,Ltd. Bangkok Representative Office)

[所在地]
16th Floor Unit 1606, Park Ventures Ecoplex,
57 Wireless Road, Lumpini, Pathumwan,
Bangkok 10330, Thailand
[電話番号]
(国番号 66) 2-256-0695
[タイ代表] 佐々木 隆夫
[所長] 貞方 泰徳

福岡銀行シンガポール駐在員事務所
(The Bank of Fukuoka,Ltd. Singapore Representative Office)

[所在地]
One George Street #17-05
Singapore 049145
[電話番号]
(国番号 65)6438-4913
[所長]
酒口 昇

福岡銀行ニューヨーク駐在員事務所
(The Bank of Fukuoka,Ltd. New York Representative Office)

[所在地]
One Rockefeller Plaza, Suite 1201,
New York, NY 10020-2003
[電話番号]
(国番号 1)212-247-2966
[所長]
上野 仁敬

DATA in 九州

九州の身近なデータを
ワンポイント解説する
コーナーです。

今月の注目データ

今月は「栗の収穫量」と「揚げかまぼこの消費額」です。

栗の収穫量 検索

揚げかまぼこの消費額 検索

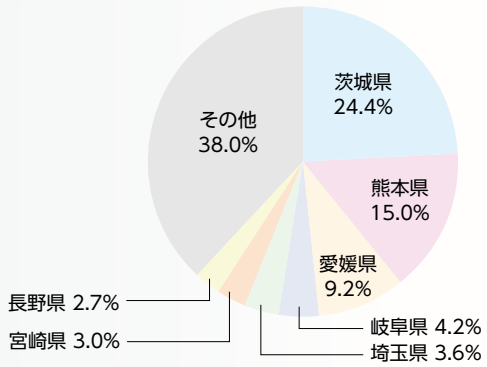
栗の収穫量

熊本県は、茨城県に次いで全国2番目の栗の生産県です。

秋の味覚を代表する栗は、国内で一般的に売られている「日本栗」、天津甘栗で知られる「中国栗」、マロングラッセ等に使われる「ヨーロッパ栗」など、世界中に数多くの品種があります。品種改良が重ねられた「日本栗」は実が大きく、風味がよいのが特徴で、最近では渋皮がはがれやすい、「ぽろたん」という新品種も開発されています。

水はけの良い、山間部の斜面で栽培される熊本県産の栗は、良質で味が良いと全国的に評判です。

栗の収穫量（20,900t）



（出所:農林水産省「作況調査（果樹）平成24 年産果樹生産出荷統計」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成）

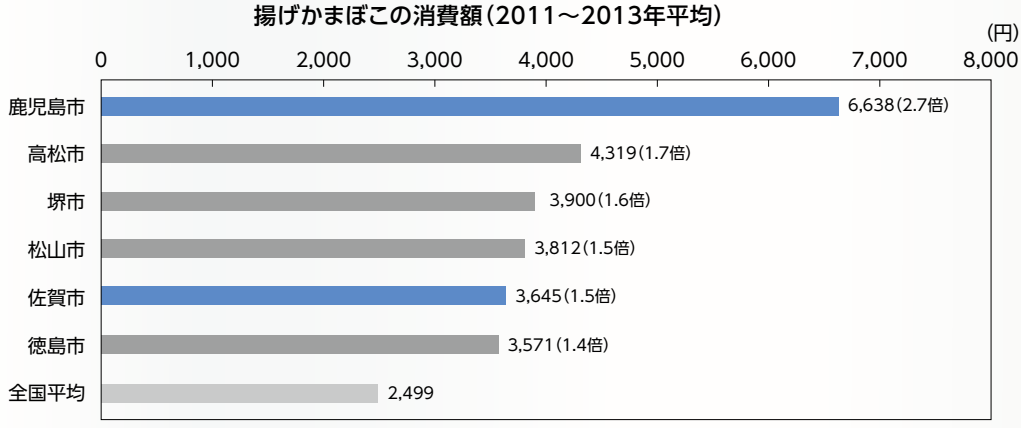
揚げかまぼこの消費額

魚のすり身などを油で揚げた揚げかまぼこの年間消費額は、鹿児島市が全国平均の2.7倍と全国一を誇っています。

揚げかまぼこは、発祥地・薩摩にちなんで、「さつま揚げ」として全国的に知られていますが、当の鹿児島では、「つけあげ」という名で親しまれています。その名の由来は、江戸時代に薩摩藩が琉球を統治した時に持ち帰った琉球料理「チキアーギ」がなまり、つけあげとなったという説が有力です。

本場、鹿児島では、わさび醤油につけて食べるのが主流です。本場の食し方を試してみてはいかがでしょうか。

揚げかまぼこの消費額（2011～2013年平均）



（出所:総務省家計調査）
※括弧は対全国平均比

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが続いている

福岡県の景気は、一部に消費税増税に伴う駆け込み需要の反動が残るものの、緩やかな持ち直しの動きが続いています。

生産は、消費税増税の影響が薄まり、輸送機械や食料品が上昇しています。個人消費は、一部に消費税増税に伴う反動が見られるものの、食料品が好調に推移する等、持ち直しの動きが続いています。住宅建設は、貸家が増加する等、底堅く推移しています。

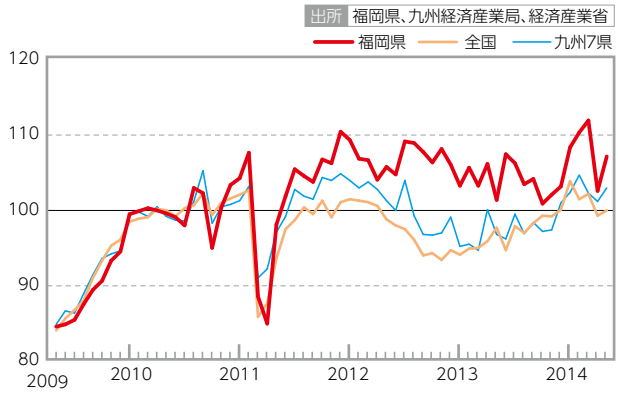
(森山 裕司)

1.生産活動 | 緩やかな持ち直しの動きが続いている

5月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は107.2と前月比4.5%上昇しました。

主要業種では、消費税増税に伴う反動の影響が薄まり、四輪自動車が増産となった輸送機械や、ビール類の生産が増加した食料品・たばこが上昇する等、生産は緩やかな持ち直しの動きが続いています

■福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

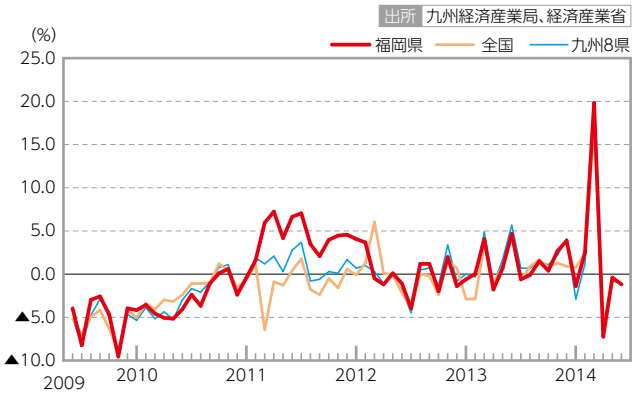


2.個人消費 | 持ち直しの動きが続いている

6月の大型小売店販売額は、前年同月比1.2%減の554億円となりました。

天候不順のために衣料品関連の動きが鈍かった他、高額品には消費税増税に伴う反動が見られた一方、食料品は、中元販売の早期受注等により前年を上回りました。

■福岡県の大型小売店販売額(前年比)

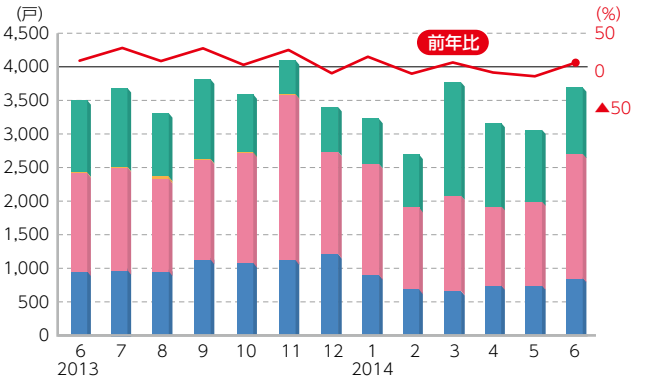


3.住宅建設 ｜ 底堅く推移している

6月の新設住宅着工戸数は、3,598戸と前年同月比3.2%増加しました。

消費税増税に伴う駆け込み着工の反動で、「持家」「分譲（マンション）」が減少した一方で、平成27年より増税となる相続税の対策等で「貸家」が大幅に増加する等、底堅く推移しています。

■福岡県の新設住宅着工戸数　出所 国土交通省

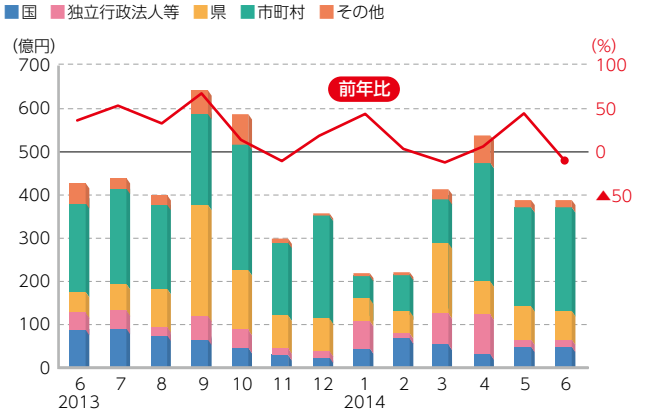


4.公共工事 ｜ 3ヵ月ぶりに前年を下回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比2.4%減の757件、金額が同10.0%減の385億円となりました。

発注者別では、配水管工事等の大型案件があった「市町村」が前年を上回ったものの、大型案件が少なかった「国」等が前年を下回り、全体では3ヵ月ぶりに前年を下回っています。

■福岡県の公共工事請負高　出所 西日本建設業保証

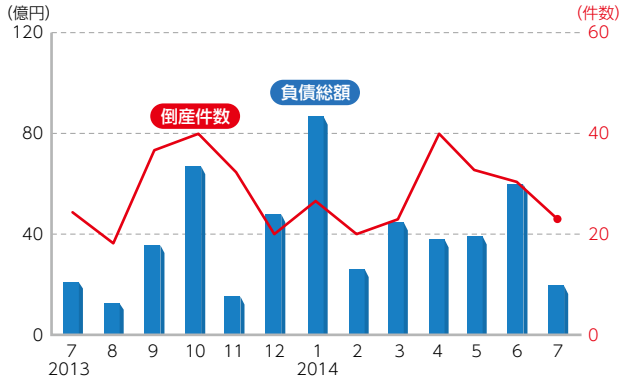


5.企業倒産 ｜ 負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制

7月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が前年同月比4.2%減の23件、負債総額は同12.0%減の約20億円となりました。

負債総額、倒産件数ともに低水準に抑制されています。

■福岡県の倒産状況　出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

熊本県の景気は、個人消費が底堅く推移している他、主要指標である生産に持ち直しの動きが続く等、総じて持ち直しの動きが続いています。

生産は、はん用・生産用機械や食料品・たばこが上昇する等、持ち直しの動きが続いています。個人消費は、消費税増税前の駆け込み需要の反動減が一部に見られますが、主力の飲食料品が好調である等、底堅く推移しています。住宅建設は駆け込み需要の反動減が見られます。

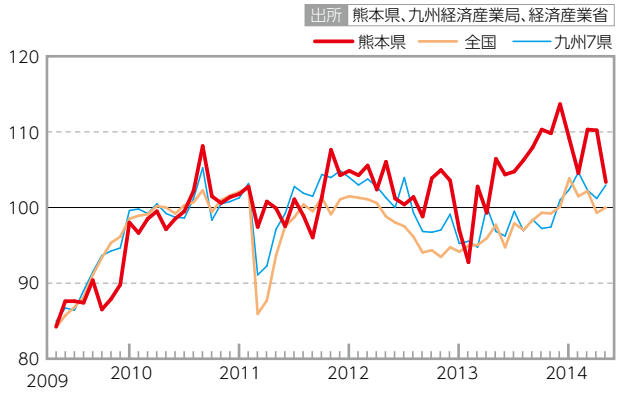
（大仲 陽介）

1.生産活動 | 持ち直しの動きが続いている

5月の鉱工業生産指数（季節調整値）の動きを見ると、総合指数は103.4と前月比6.2%低下しました。

主要業種では、医薬品が減産となった化学等が低下したものの、半導体製造装置等が増産となったはん用・生産用機械やビール類が好調な食料品・たばこが上昇する等、持ち直しの動きが続いています。

■熊本県の鉱工業生産指数の推移（季節調整済、2010年=100）

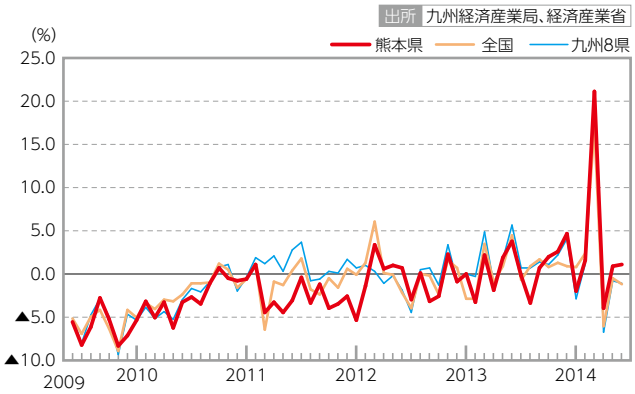


2.個人消費 | 底堅く推移している

6月の大型小売店販売額は、前年同月比1.2%増の134億円となりました。

高額商品を中心に、消費税増税前の駆け込み需要の反動減が見られるものの、主力の飲食料品が同9.5%増と好調で、全体では前年を上回っています。

■熊本県の大型小売店販売額（前年比）



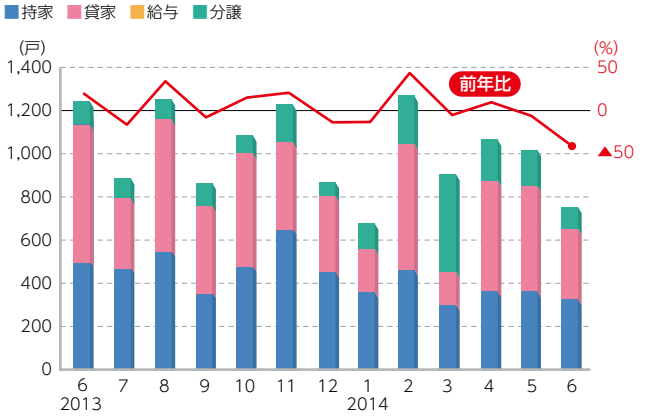
Kumamoto

3.住宅建設 | 消費税増税前の駆け込み需要の反動減が見られる

6月の新設住宅着工戸数は、725戸と前年同月比41.2%減少しました。

「持家」「貸家」「分譲（マンション）」が前年を下回る等、消費税増税前の駆け込み需要の反動減が見られます。

■熊本県の新設住宅着工戸数　出所 国土交通省

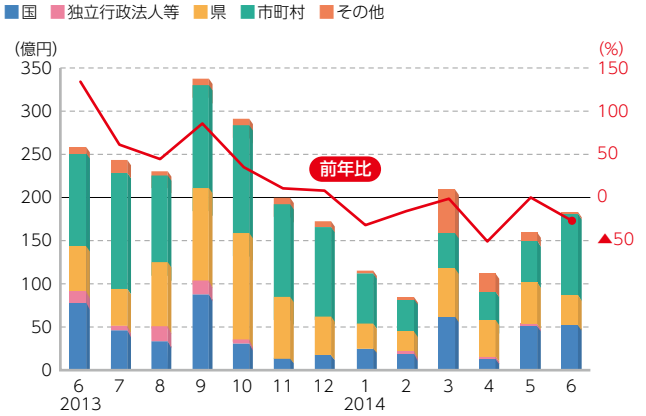


4.公共工事 | 2ヵ月振りに前年を下回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比10.9%減の481件、金額が同32.8%減の174億円となりました。

発注者別では、全ての発注者において、金額、件数ともに前年を下回りました。

■熊本県の公共工事請負高　出所 西日本建設業保証

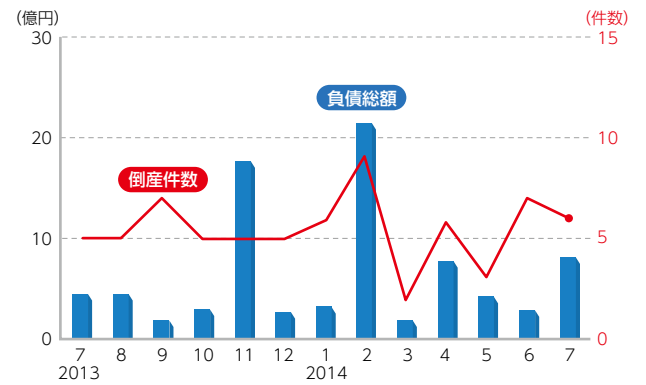


5.企業倒産 | 負債総額は3ヵ月ぶりに前月を上回る

7月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が前年同月比20.0%増の6件、負債総額が同82.6%増の約8億円となりました。

竹材加工業や養殖業で1億円超の倒産があり、負債総額は3ヵ月ぶりに前月を上回りました。

■熊本県の倒産状況　出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが見られる

長崎県の景気は、主要指標である生産で持ち直しの動きが続いている他、個人消費は底堅く推移する等、総じて緩やかな持ち直しの動きが見られます。

生産は、月次の振れを伴いつつも、持ち直しの動きが続いています。個人消費は、駆け込み需要の反動減がなお見られるものの、非耐久消費財を中心に収束した品目も見られる等、底堅く推移しています。住宅建設は消費税増税に伴う駆け込み着工の反動減が見られます。

（下田 大氣）

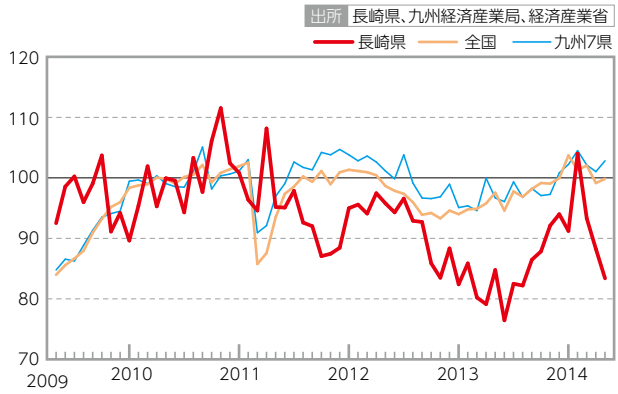
1.生産活動 | 月次の振れを伴いつつも、持ち直しの動きが続いている

5月の鉱工業生産指数（季節調整値）の動きを見ると、総合指数は83.4と前月比5.5%低下しました。

生産は、月次の振れを伴いつつも、持ち直しの動きが続いています。

主要業種では、半導体集積回路が減産となった電子部品・デバイスが低下した他、生コンクリートの生産が減少した窯業・土石製品が前月を下回りました。

■長崎県の鉱工業生産指数の推移（季節調整済、2010年=100）

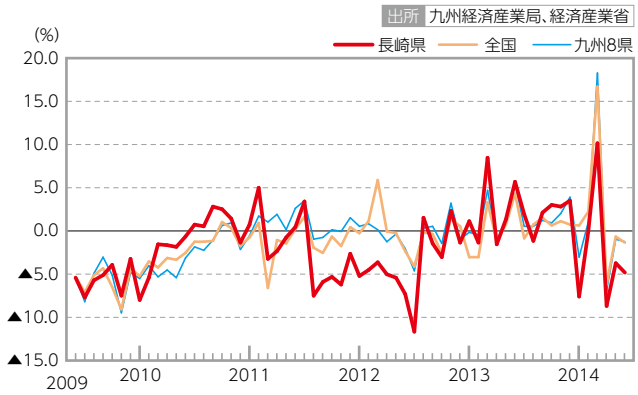


2.個人消費 | 底堅く推移している

6月の大型小売店販売額は、前年同月比4.7%減の92億円となりました。

駆け込み需要の反動減がなお見られるものの、非耐久消費財を中心に収束した品目も見られる等、個人消費は底堅く推移しています。

■長崎県の大型小売店販売額（前年比）



Nagasaki

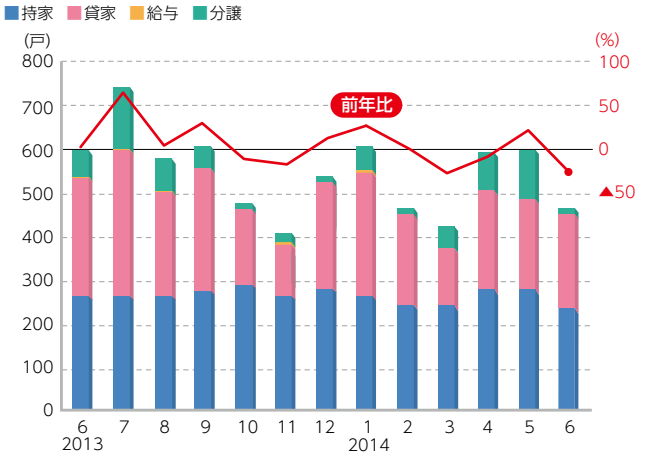
3.住宅建設 | 着工戸数は2ヵ月ぶりに前年を下回る

6月の新設住宅着工戸数は、468戸と前年同月比22.5%減少しました。

全ての項目で前年を下回っており、消費税増税に伴う駆け込み着工の反動減が見られます。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



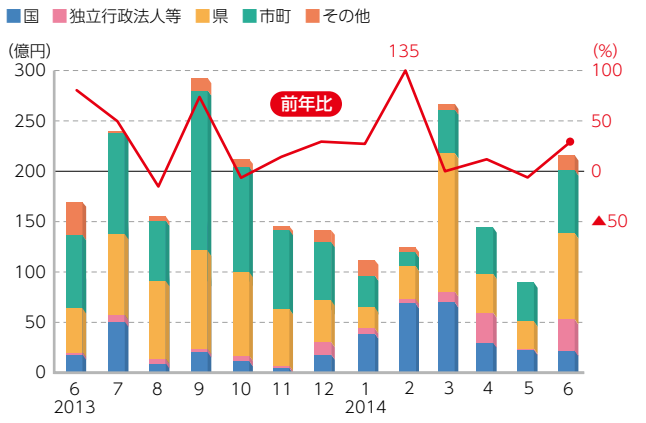
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比62.0%増の541件、金額が同31.9%増の222億円となりました。

発注者別では、学校関連で大型工事案件があった「独立行政法人等」が前年を上回りました。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



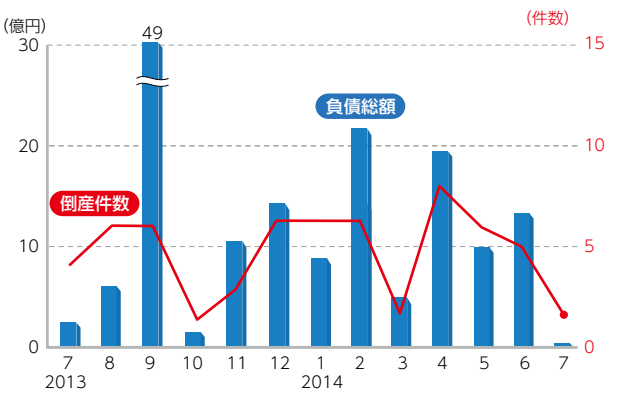
5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに低水準

7月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が前年同月比50.0%減の2件、負債総額が同89.1%減の約2千万円となりました。

負債総額1億円を超える大型倒産は無く、負債総額、件数ともに低水準に抑制されています。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 緩やかな持ち直しの動きが見られる

佐賀県の景気は、主要指標である生産に持ち直しの動きが見られる他、個人消費は底堅く推移する等、総じて緩やかな持ち直しの動きが見られます。

生産は、輸送機械や食料品が前月を上回る等、持ち直しの動きが見られます。個人消費は、駆け込み需要の反動減がなお見られるものの、非耐久消費財を中心に収束した品目も見られる等、底堅く推移しています。住宅建設は2ヵ月連続で前年を上回りました。

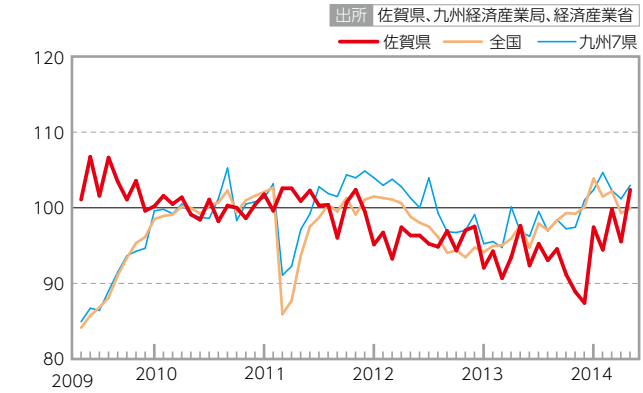
（下田 大氣）

1.生産活動 | 持ち直しの動きが見られる

5月の鉱工業生産指数（季節調整値）の動きを見ると、総合指数は102.4と前月比7.2%上昇しました。

主要業種では、自動車部品の生産が増加した輸送機械や菓子類が増産となった食料品が前月を上回る等、生産は持ち直しの動きが見られます。

■佐賀県の鉱工業生産指数の推移（季節調整済、2010年=100）

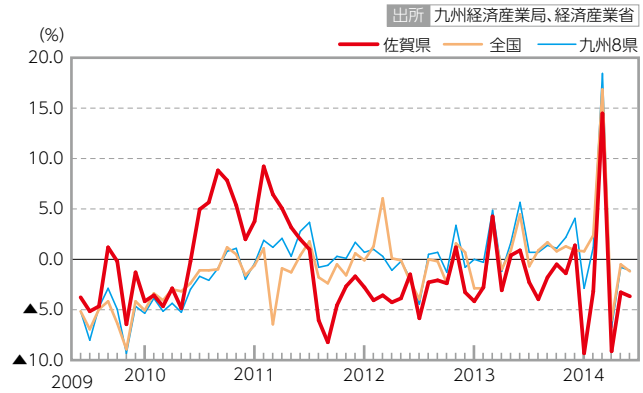


2.個人消費 | 底堅く推移している

6月の大型小売店販売額は、前年同月比3.7%減の52億円となりました。

駆け込み需要の反動減がなお見られるものの、非耐久消費財を中心に収束した品目も見られる等、個人消費は底堅く推移しています。

■佐賀県の大型小売店販売額（前年比）



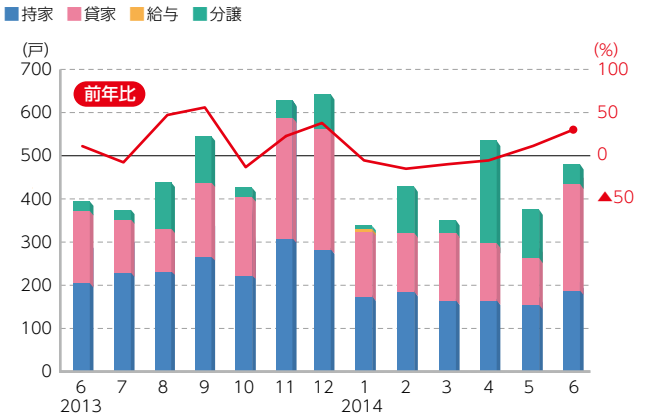
3.住宅建設 | 着工戸数は2ヵ月連続で前年を上回る

6月の新設住宅着工戸数は、482戸と前年同月比22.3%増加しました。

「持家」は前年を下回ったものの、「貸家」が前年を大きく上回った他、前年に着工がなかった「分譲(マンション)」で着工があり(40戸)、2ヵ月連続で前年を上回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



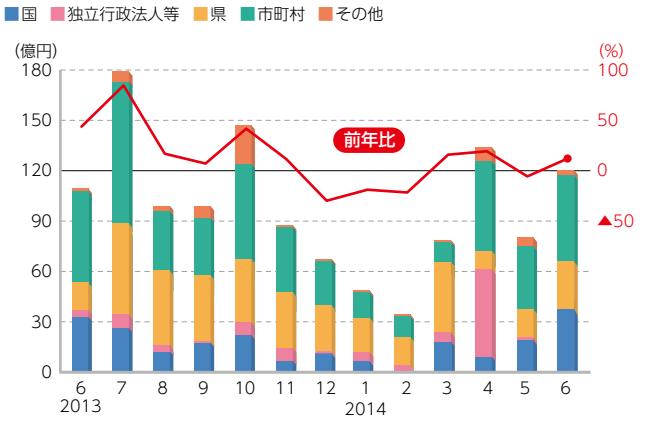
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比13.4%増の271件、金額が同9.9%増の120億円となりました。

発注者別では、トンネル工事の大型案件があった「国」や、道路工事案件が複数あった「県」が前年を上回りました。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



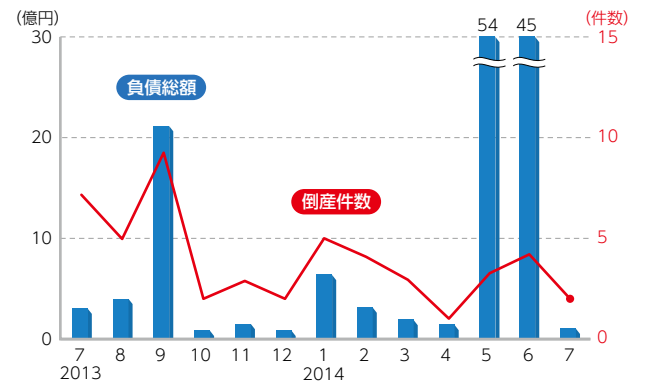
5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに低水準

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比71.4%減の2件、負債総額が同77.5減の約8千万円となりました。

負債総額1億円を超える大型倒産は無く、負債総額、件数ともに低水準に抑制されています。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

大分県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

大分県の景気は、主要指標である生産や個人消費が底堅く推移する等、総じて持ち直しの動きが続いています。

生産は、駆け込み需要の反動減に伴う減産の動きが見られるものの、底堅く推移しています。個人消費は、駆け込み需要の反動減がなお見られるものの、非耐久消費財を中心に収束した品目も見られる等、底堅く推移しています。住宅建設は、駆け込み需要の反動減が見られます。

（松永 圭史）

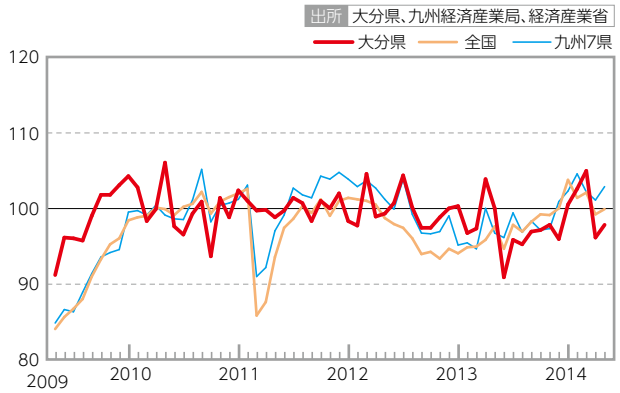
1.生産活動 | 底堅く推移している

5月の鉱工業生産指数（季節調整値）の動きを見ると、総合指数は97.9と前月比1.8%上昇しました。

生産は、駆け込み需要の反動減に伴う減産の動きが見られるものの、底堅く推移しています。

主要業種では、エチレン、プロピレン等の石油化学系基礎製品の生産が増加した化学・石油製品や、焼酎が増産となった食料品が上昇しました。粗銅が減産となった非鉄金属・金属製品は低下しました。

■大分県の鉱工業生産指数の推移（季節調整済、2010年=100）

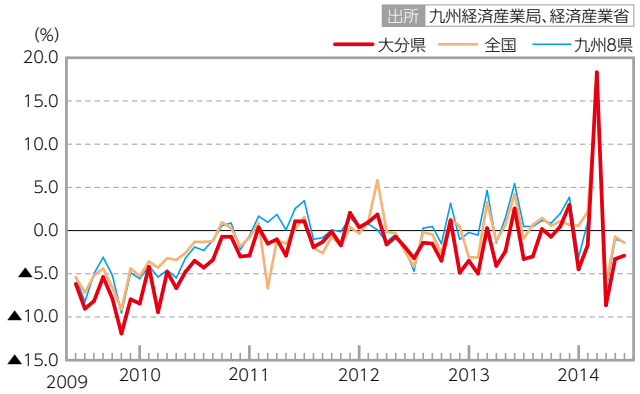


2.個人消費 | 底堅く推移している

6月の大型小売店販売額は、前年同月比2.7%減の91億円となりました。

駆け込み需要の反動減がなお見られるものの、非耐久消費財を中心に収束した品目も見られる等、個人消費は底堅く推移しています。

■大分県の大型小売店販売額（前年比）

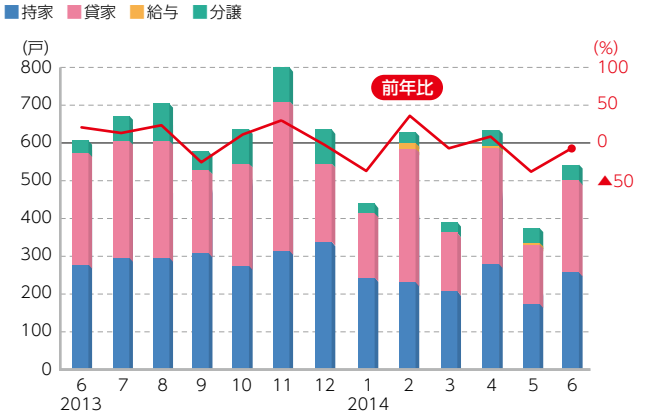


3.住宅建設 ｜ 駆け込み需要の反動減が見られる

6月の新設住宅着工戸数は、前年同月比8.4%減の556戸となりました。

「分譲(戸建)」は前年を上回りましたが、「持家」「貸家」「分譲(マンション)」が前年を下回る等、駆け込み需要の反動減が見られます。

■大分県の新設住宅着工戸数　出所 国土交通省

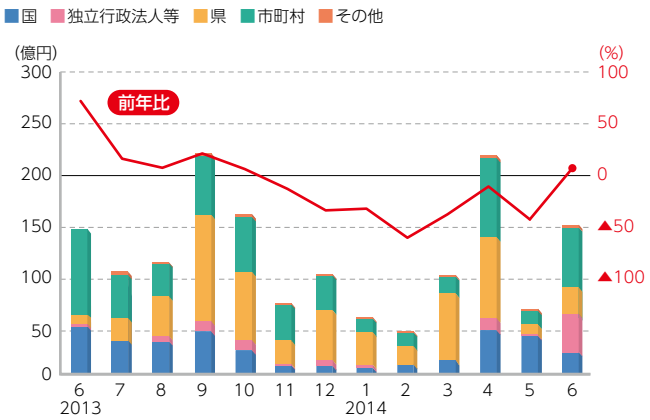


4.公共工事 ｜ 8ヵ月ぶりに前年を上回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比37.4%減の278件、金額が同4.3%増の153億円となりました。

発注者別では、東九州自動車道関連の大型案件があった「独立行政法人等」が前年を大きく上回り、全体でも8ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■大分県の公共工事請負高　出所 西日本建設業保証

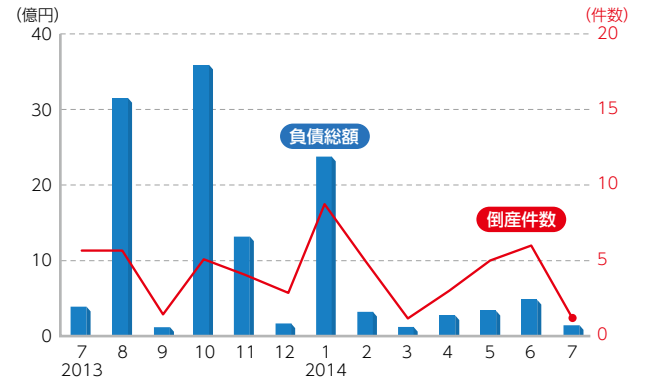


5.企業倒産 ｜ 負債総額、件数ともに低水準に抑制

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比83.3%減の1件、負債総額が同83.3%減の約1億円となりました。

負債総額、件数ともに低水準に抑制されています。

■大分県の倒産状況　出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

宮崎県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

宮崎県の景気は、主要指標である生産や個人消費が底堅く推移する等、総じて持ち直しの動きが続いています。

生産は、太陽光発電パネルが増産となった電気・情報通信機械が上昇する等、底堅く推移しています。個人消費は、駆け込み需要の反動減がなお見られるものの、非耐久消費財を中心に収束した品目も見られる等、底堅く推移しています。住宅建設は、駆け込み需要の反動減が見られます。

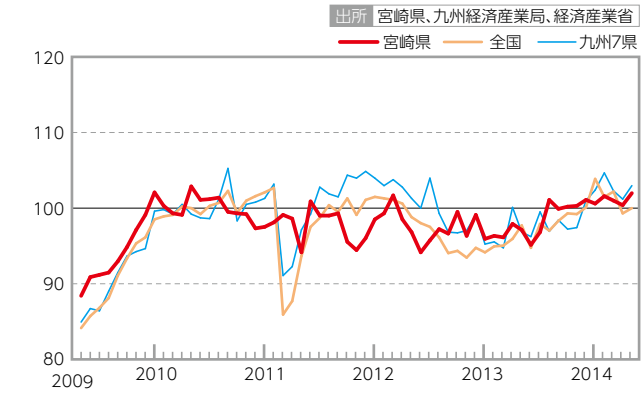
(松永 圭史)

1.生産活動 | 底堅く推移している

5月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は102.0と前月比1.6%上昇しました。

主要業種では、太陽光電池パネルの生産が増加した電気・情報通信機械や、焼酎が増産となった食料品が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■宮崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済、2010年=100)

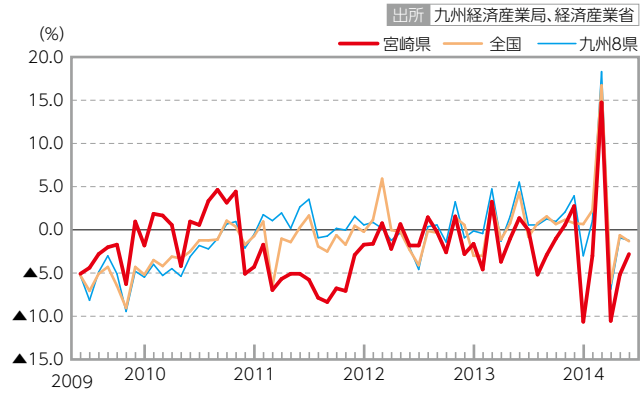


2.個人消費 | 底堅く推移している

6月の大型小売店販売額は、前年同月比2.7%減の66億円となりました。

駆け込み需要の反動減がなお見られるものの、非耐久消費財を中心に収束した品目も見られる等、個人消費は底堅く推移しています。

■宮崎県の大型小売店販売額(前年比)

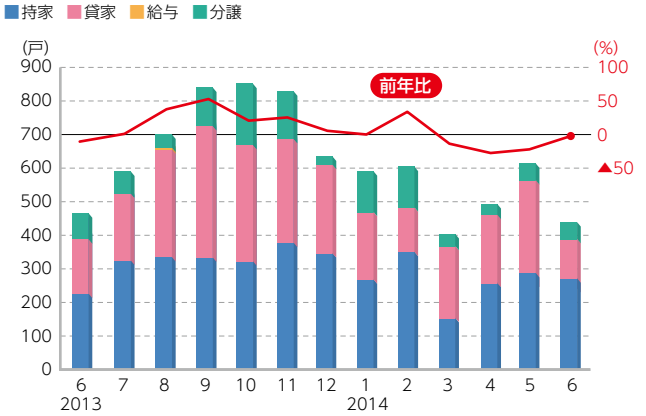


3.住宅建設 ｜ 駆け込み需要の反動減が見られる

6月の新設住宅着工戸数は、438戸と前年同月比4.8%減少しました。

「貸家」や「分譲（マンション）」が前年を大きく下回る等、駆け込み需要の反動減が見られます。

■宮崎県の新設住宅着工戸数　出所 国土交通省

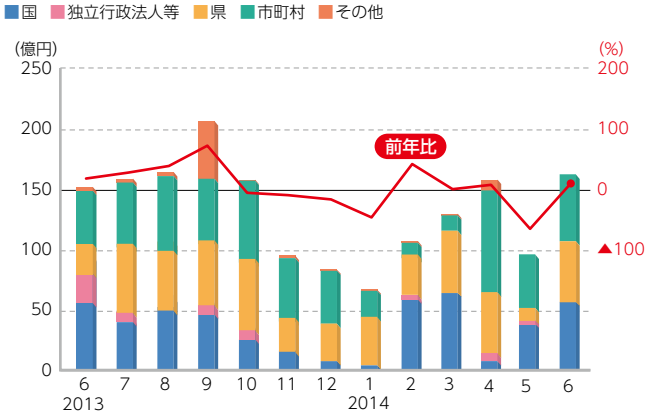


4.公共工事 ｜ 2ヵ月ぶりに前年を上回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比9.2%増の461件、金額が同11.2%増の169億円となりました。

発注者別では、空港関連工事等の大型案件があった「国」の他、「県」「市町村」が前年を上回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■宮崎県の公共工事請負高　出所 西日本建設業保証

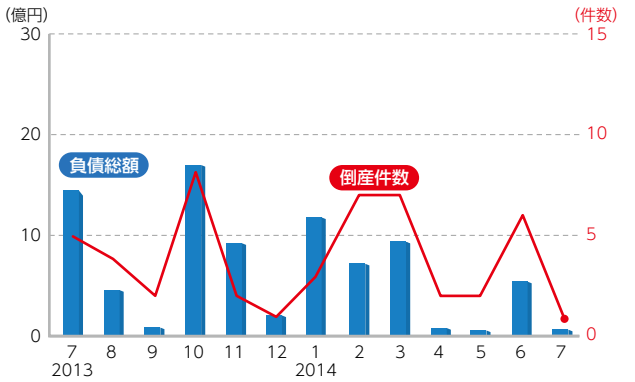


5.企業倒産 ｜ 負債総額、件数ともに低水準に抑制

7月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が前年同月比80.0%減の1件、負債総額が同95.2%減の約1億円となりました。

負債総額、件数ともに低水準に抑制されています。

■宮崎県の倒産状況　出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

鹿児島県の景気 ｜ 持ち直しの動きが見られる

鹿児島県の景気は、一部に消費税増税に伴う駆け込み需要の反動が残るものの、持ち直しの動きが見られます。

生産は、食料品や窯業・土石製品が上昇する等、持ち直しの動きが見られます。個人消費は、一部に消費税増税に伴う反動減が見られるものの、底堅く推移しています。住宅建設は底堅く推移しています。

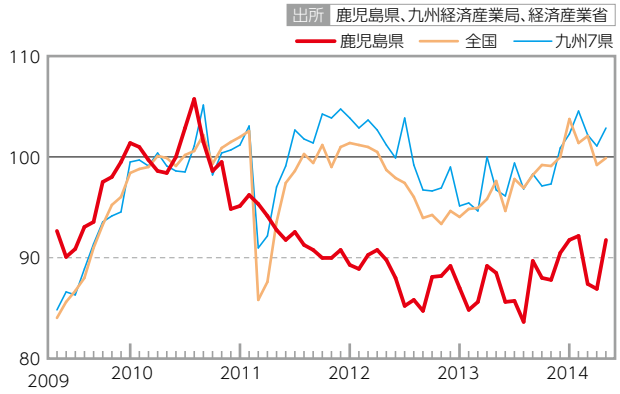
（森山 裕司）

1.生産活動 ｜ 持ち直しの動きが見られる

5月の鉱工業生産指数（季節調整値）の動きを見ると、総合指数は91.8と前月比5.6%上昇しました。

主要業種では、水産関係の冷凍食品等が増産となった食料品や、道路向けコンクリート製品の生産が増加した窯業・土石製品が上昇する等、生産は持ち直しの動きが見られます。

■鹿児島県の鉱工業生産指数の推移（季節調整済、2010年=100）

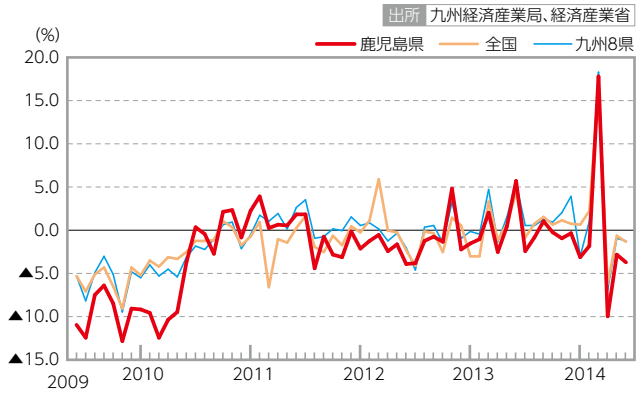


2.個人消費 ｜ 底堅く推移している

6月の大型小売店販売額は、前年同月比3.6%減の121億円となりました。

天候不順のために衣料品関連の動きが鈍かった他、高額品には消費税増税の影響が残る一方、食料品は、中元販売の早期受注等により前年を上回りました。

■鹿児島県の大型小売店販売額（前年比）



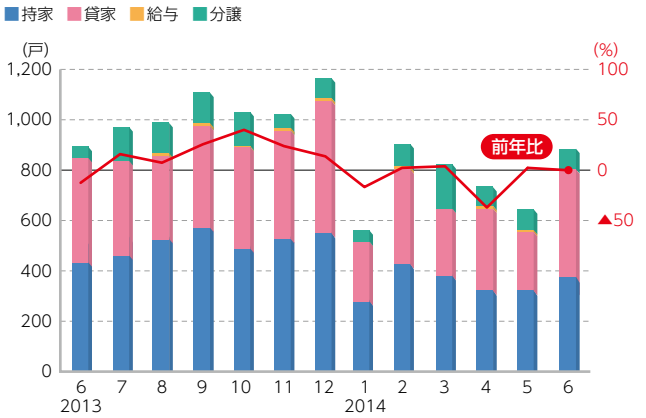
Kagoshima

3.住宅建設 ｜ 底堅く推移している

6月の新設住宅着工戸数は、888戸と前年同月比1.8%減少しました。

消費税増税の反動で「持家」が大きく減少したものの、「貸家」「分譲(戸建)」が前年を上回る等、底堅く推移しています。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数　出所 国土交通省

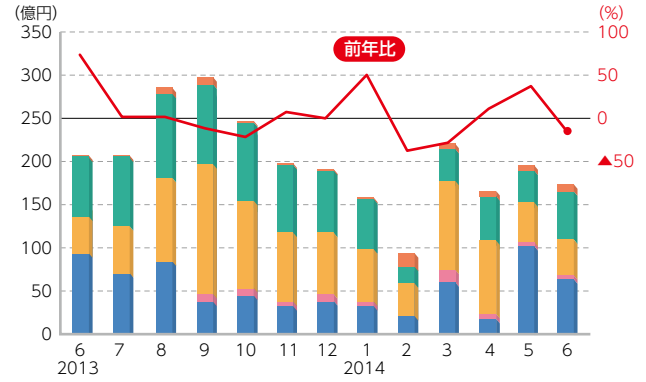


4.公共工事 ｜ 3ヵ月ぶりに前年を下回る

6月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比8.8%減の518件、金額が同15.7%減の173億円となりました。

発注者別では、「国」や「市町村」が前年を下回る等、全体的に大型案件が乏しく、3ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■鹿児島県の公共工事請負高　出所 西日本建設業保証

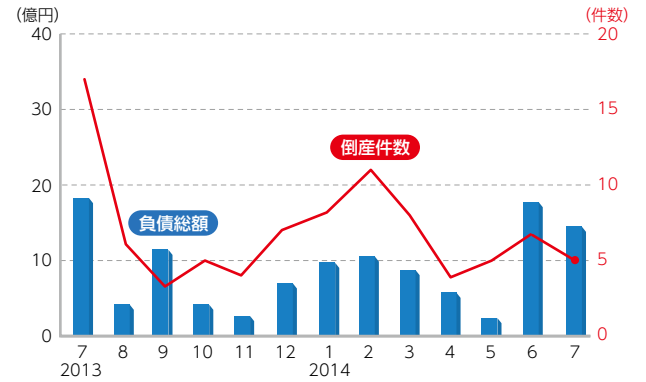


5.企業倒産 ｜ 農業関連で大型倒産発生

7月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比70.6%減の5件、負債総額が同15.0%減の約15億円となりました。

農業関連で約12億円の大型倒産が発生し、負債総額は2ヵ月連続で10億円を超えています。

■鹿児島県の倒産状況　出所 東京商工リサーチ



全国 経済指標

項目 / 年月	鉱工業指数(2010年=100) 生産指数 季調値	生産指数 前年比(%)	出荷指数 季調値	出荷指数 前年比(%)	在庫指数 季調値	在庫指数 前年比(%)	機械受注金額(船舶・電力を除く民需) 前月(年)比(%)	貿易 輸出金額 前年比(%)	貿易 輸入金額 前年比(%)	公共工事保証請負金額 億円	公共工事保証請負金額 前年比(%)	建築着工統計 工事費予定額(非居住用) 億円	建築着工統計 工事費予定額(非居住用) 前年比(%)
2011年	97.2	▲2.8	96.3	▲3.7	104.3	4.3	7.8	▲2.7	12.1	109,755	▲3.4	78,693	3.5
2012年	97.8	0.6	97.5	1.2	110.4	5.8	▲0.9	▲2.7	3.8	125,423	14.3	79,685	1.3
2013年	97.0	▲0.8	96.9	▲0.6	107.4	▲2.7	5.2	9.5	14.9	141,492	12.8	95,027	19.3
2013. 5	97.7	▲1.0	96.4	▲2.2	107.5	▲2.7	6.1	10.1	10.0	10,842	24.8	7,632	27.2
6	95.0	▲4.7	94.5	▲5.2	107.6	▲2.9	▲1.0	7.4	11.7	13,868	21.7	8,138	20.4
7	97.6	1.9	96.0	1.4	108.4	▲2.8	0.3	12.2	19.7	15,725	29.4	8,013	21.4
8	97.1	▲0.6	96.1	▲1.4	107.6	▲3.4	5.1	14.6	16.2	12,267	7.9	7,861	14.3
9	98.6	5.3	97.7	4.6	107.5	▲3.5	▲1.1	11.4	16.7	15,235	29.4	8,697	11.1
10	99.2	5.4	99.0	6.3	107.2	▲3.6	0.9	18.6	26.3	14,205	3.5	8,650	14.2
11	99.5	4.8	99.1	6.6	105.7	▲5.1	6.5	18.4	21.2	9,416	4.9	7,991	13.7
12	100.0	7.2	99.3	6.4	105.5	▲4.3	▲12.1	15.3	24.8	8,860	7.5	8,145	24.1
2014. 1	103.9	10.6	104.4	9.3	105.1	▲3.9	8.1	9.5	25.1	7,776	28.8	7,954	35.7
2	101.5	7.0	103.4	6.5	104.2	▲3.4	▲4.6	9.8	9.0	6,959	3.7	7,804	1.7
3	102.2	7.4	103.2	6.5	105.7	▲1.4	19.1	1.8	18.2	14,568	18.1	8,478	1.2
4	99.3	3.8	98.0	2.4	105.2	▲1.9	▲9.1	5.1	3.4	17,583	10.0	9,353	17.1
5	100.0	1.0	97.0	▲0.8	108.4	0.8	▲19.5	▲2.7	▲3.5	13,126	21.1	8,020	5.1
6	96.6	3.1	95.2	2.2	110.6	2.8	8.8	▲1.9	8.4	15,855	14.3	9,723	19.5
出所	経済産業省						内閣府	財務省		西日本建設業保証		国土交通省	

項目 / 年月	新設住宅着工戸数 合計 戸	合計 前年比(%)	持家 前年比(%)	貸家 前年比(%)	分譲 前年比(%)	企業物価指数(2010年=100) 指数	企業物価指数(2010年=100) 前年比(%)	消費者物価指数(2010年=100) 指数	消費者物価指数(2010年=100) 前年比(%)	大型小売店販売額 億円	大型小売店販売額 前年比(%)	乗用車 乗用車新規登録台数 台	乗用車 乗用車新規登録台数 前年比(%)
2011年	834,215	2.6	0.1	▲4.1	16.2	101.5	1.5	99.7	▲0.3	195,933	▲0.9	2,381,121	▲18.5
2012年	882,797	5.8	2.0	11.4	5.2	100.6	▲0.9	99.7	▲0.0	195,916	▲0.0	3,008,634	26.4
2013年	980,025	11.0	13.9	11.8	6.9	101.9	1.3	100.0	0.4	197,773	0.9	2,865,354	▲4.8
2013. 5	79,751	14.5	13.5	11.6	21.7	101.6	0.6	99.8	▲0.3	15,889	0.8	191,560	▲9.0
6	83,704	15.3	13.8	13.1	24.3	101.6	1.2	99.8	0.2	16,385	4.5	232,759	▲17.6
7	84,801	12.4	11.1	19.4	6.0	102.2	2.2	100.0	0.7	17,127	▲0.7	249,318	▲15.5
8	84,343	8.8	11.2	7.0	8.5	102.4	2.3	100.3	0.9	15,823	0.9	188,521	▲7.9
9	88,539	19.4	14.2	21.5	23.5	102.6	2.2	100.6	1.0	15,059	1.7	283,577	12.6
10	90,226	7.1	17.6	3.3	▲2.7	102.5	2.5	100.7	1.1	15,911	0.8	232,159	18.5
11	91,475	14.1	22.6	17.1	▲1.0	102.5	2.6	100.8	1.5	16,963	1.2	241,856	13.4
12	89,578	18.0	19.1	29.8	2.1	102.8	2.5	100.9	1.6	21,399	0.9	222,451	19.6
2014. 1	77,843	12.3	5.9	21.5	8.6	102.9	2.4	100.7	1.4	17,117	1.5	263,978	28.2
2	69,689	1.0	▲0.4	24.7	▲20.9	102.8	1.8	100.7	1.5	14,690	3.2	299,336	14.7
3	69,411	▲2.9	▲13.0	11.3	▲8.5	102.8	1.7	101.0	1.6	19,562	17.9	416,318	12.9
4	75,286	▲3.3	▲16.1	12.0	▲7.8	105.8	4.2	103.1	3.4	14,677	▲5.4	165,377	▲11.8
5	67,791	▲15.0	▲22.9	3.1	▲27.1	106.1	4.4	103.5	3.7	15,924	0.2	178,275	▲6.9
6	75,757	▲9.5	▲19.0	1.8	▲11.9	106.3	4.6	103.4	3.6	16,317	▲0.4	228,550	▲1.8
出所	国土交通省					日本銀行		総務省		経済産業省		日本自動車販売協会連合会	

項目 / 年月	乗用車 軽乗用車販売台数 台	軽乗用車販売台数 前年比(%)	家計消費支出(勤労者世帯) 可処分所得 円	可処分所得 前年比(%)	消費支出 円	消費支出 前年比(%)	有効求人倍率 倍	完全失業率 %	倒産件数 件	倒産件数 前年比(%)	預金残高 百億円	預金残高 前年比(%)	貸金残高 百億円	貸金残高 前年比(%)
2011年	1,138,752	▲11.4	420,538	▲2.2	308,838	▲3.0	0.65	4.5	12,734	▲4.4	59,694	3.5	41,350	1.0
2012年	1,557,681	36.8	425,005	1.1	313,874	1.6	0.80	4.4	12,124	▲4.8	61,144	2.4	42,126	1.9
2013年	1,690,171	8.5	426,132	0.3	319,170	1.7	0.93	4.0	10,855	▲10.5	63,879	4.5	43,320	2.8
2013. 5	116,460	▲8.4	318,353	2.8	307,926	1.1	0.90	4.1	1,045	▲9.0	63,155	4.1	42,230	2.7
6	145,530	▲2.9	591,825	1.7	296,512	1.2	0.92	3.9	897	▲8.0	63,394	4.3	42,413	2.5
7	152,038	1.6	454,329	1.3	310,387	▲0.7	0.94	3.8	1,025	▲0.1	62,809	4.2	42,387	2.8
8	121,824	10.0	388,907	▲0.3	312,622	0.6	0.95	4.1	819	▲15.3	62,753	4.3	42,431	2.9
9	161,895	28.9	349,578	1.0	315,443	5.2	0.96	4.0	820	▲11.9	63,461	4.2	42,913	2.6
10	121,574	18.2	401,139	0.0	316,555	0.4	0.98	4.0	959	▲7.3	62,811	4.3	42,549	2.7
11	136,099	23.0	356,208	0.5	300,994	0.3	1.01	4.0	862	▲10.6	63,259	4.5	42,820	3.1
12	136,035	39.3	754,307	▲0.1	358,468	▲0.3	1.03	3.7	750	▲15.7	63,879	4.5	43,320	2.8
2014. 1	169,338	34.9	358,398	1.2	325,804	1.5	1.04	3.7	864	▲7.5	63,545	4.2	43,110	2.8
2	190,502	25.9	398,281	0.6	294,509	▲1.4	1.05	3.6	782	▲14.6	63,605	3.8	43,139	2.6
3	248,849	23.8	358,682	▲1.3	384,680	9.6	1.07	3.6	814	▲12.4	65,089	3.3	43,736	2.5
4	127,339	5.3	373,090	▲3.2	329,976	▲3.1	1.08	3.6	914	1.7	64,878	3.1	43,304	2.6
5	125,717	7.9	320,940	0.8	293,050	▲4.8	1.09	3.5	834	▲20.2	64,753	2.5	43,343	2.6
6	150,205	3.2	568,874	▲3.9	295,738	▲0.3	1.10	3.7	865	▲3.6	65,086	2.7	43,555	2.7
出所	全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	総務省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 鉱工業指数は、前年同期比の値と年間の指数は原数値、月間の指数は季節調整値。機械受注金額は、年間は前年比、月間は前月比。大型小売店販売額は、店舗調整前の値。なお、前年比増減率は、調査対象事業所見直し(2010年7月)に伴うギャップを調整するリンク係数で処理してあるため、実数と乖離する。家計消費支出の前年比は、名目値 の前年比。可処分所得・消費支出は、2人以上の世帯のうち勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)。有効求人倍率は、年間は実数値、月間は季節調整値。新規学卒を除きパートタイムを含む。完全失業率は季節調整値。
預貸金残高は年末、月末残高。都市銀行、地方銀行、第二地方銀行、信託銀行の合計、ただし、特別国際金融取引勘定を含まない。

経済指標 福岡 Fukuoka

項目 / 年月	鉱工業生産指数(2010年=100) 総合		鉄鋼		食料品・たばこ		はん用・生産用機械		輸送機械		鉱工業出荷指数(2010年=100)		鉱工業在庫指数(2010年=100)	
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
2011年	101.7	1.7	96.8	▲3.2	98.3	▲1.7	106.1	6.1	109.7	9.7	102.8	2.8	118.0	18.0
2012年	107.2	5.4	91.0	▲6.1	101.2	3.0	100.7	▲5.0	126.7	15.5	108.6	5.6	131.3	11.3
2013年	103.9	▲3.1	89.1	▲2.0	96.5	▲4.6	100.9	0.2	119.6	▲5.6	105.1	▲3.2	141.4	7.7
2013. 5	101.4	▲5.1	90.1	▲5.7	98.2	▲2.8	110.9	15.4	105.5	▲17.3	104.5	▲4.1	128.6	▲3.3
6	107.5	1.7	91.0	▲2.1	98.7	▲4.0	98.6	▲2.7	122.6	5.8	107.3	1.2	132.6	▲1.4
7	106.3	0.2	86.0	▲6.7	99.4	4.9	102.4	4.1	124.1	▲2.9	108.1	0.8	138.2	4.9
8	103.5	▲6.0	87.0	▲3.8	96.5	▲6.5	107.9	6.4	121.4	▲11.7	104.8	▲5.4	141.8	4.7
9	104.2	▲1.0	89.6	▲1.0	94.2	▲1.6	104.4	4.4	121.5	▲1.4	106.2	0.4	148.1	10.2
10	100.9	▲6.4	88.6	1.8	97.4	▲2.7	96.5	▲6.1	111.8	▲12.7	101.4	▲6.9	150.5	11.2
11	102.1	▲7.4	92.5	9.8	90.9	▲13.2	104.1	1.7	113.6	▲14.4	103.3	▲8.0	153.0	14.2
12	103.2	▲1.0	95.4	13.7	89.4	▲10.7	115.7	20.3	115.4	▲8.1	105.3	▲0.5	155.9	19.8
2014. 1	108.4	4.9	87.9	3.7	89.7	▲11.7	113.5	18.4	136.7	11.3	109.7	6.4	138.3	▲6.6
2	110.4	4.4	77.8	▲13.5	93.1	▲7.0	98.9	0.3	137.1	7.9	112.5	6.1	136.0	2.5
3	112.0	8.5	84.2	▲6.9	93.6	▲4.4	105.0	17.2	138.7	13.2	112.7	8.0	125.9	▲5.6
4	102.6	▲3.4	86.2	0.6	79.8	▲17.0	129.8	43.8	111.2	▲13.3	101.8	▲5.2	132.8	1.0
5	107.2	4.3	97.0	6.9	91.5	▲8.8	118.4	5.5	121.6	13.6	109.1	2.8	136.6	6.2
6														
出所	福岡県調査統計課													

項目 / 年月	貿易 輸出金額	貿易 輸入金額	公共工事保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額(非居住用)		新設住宅着工戸数 合計		新設住宅着工戸数 持家	新設住宅着工戸数 貸家	新設住宅着工戸数 分譲	消費者物価指数(2010年=100) 福岡市		大型小売店販売額	
	前年比(%)	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
2011年	0.2	13.9	3,321	▲15.7	2,560	▲0.5	34,945	12.2	▲0.7	8.6	46.1	99.8	▲0.2	689,334	4.3
2012年	2.0	6.9	3,691	11.1	2,825	10.4	36,111	3.3	▲0.3	11.4	▲5.8	99.6	▲0.1	689,812	0.1
2013年	6.6	13.6	4,742	28.5	3,855	36.4	41,335	14.5	12.9	8.5	27.6	99.6	▲0.0	698,746	1.3
2013. 5	▲1.6	6.6	260	38.1	289	69.6	3,526	29.3	16.9	13.9	67.1	99.4	▲0.6	55,393	0.6
6	10.6	15.5	428	36.7	202	14.1	3,486	7.7	17.8	▲16.2	58.7	99.2	▲0.3	56,095	4.7
7	9.8	10.2	447	53.8	350	71.7	3,619	24.8	4.4	15.5	76.7	99.5	0.0	62,702	▲0.6
8	13.2	7.7	396	34.0	312	67.4	3,283	8.0	▲0.4	▲11.9	63.9	99.6	0.3	55,561	▲0.1
9	13.1	19.1	642	66.4	514	66.0	3,785	24.0	22.2	7.5	60.0	100.5	1.1	52,490	1.5
10	15.5	4.6	591	17.8	313	28.0	3,536	8.0	12.3	20.5	▲16.0	100.1	0.8	55,351	0.4
11	21.8	50.3	297	▲8.9	506	178.8	4,083	29.4	30.1	51.5	▲26.0	99.9	0.9	59,659	2.7
12	13.8	21.7	347	19.2	422	0.5	3,407	▲3.0	11.7	▲7.3	▲12.1	100.2	1.3	78,677	3.9
2014. 1	13.1	18.7	233	43.1	217	15.9	3,061	11.1	8.5	24.8	▲15.1	99.8	0.4	60,172	▲1.4
2	19.7	13.3	235	4.6	152	▲24.6	2,698	▲8.2	▲10.0	▲7.2	▲6.8	99.8	0.7	51,271	2.5
3	6.5	8.5	410	▲12.3	274	▲13.5	3,669	9.0	▲19.9	17.6	20.2	99.9	0.8	69,947	20.0
4	▲1.3	6.4	542	13.0	545	126.3	3,181	▲10.4	▲17.0	▲9.2	▲1.3	101.8	2.6	49,589	▲7.3
5	10.5	4.5	380	46.3	126	▲56.6	3,143	▲10.9	▲26.0	26.1	▲40.6	102.2	2.9	55,183	▲0.4
6	▲4.0	4.2	385	▲10.0	320	58.3	3,598	3.2	▲11.0	28.7	▲19.9	102.3	3.1	55,437	▲1.2
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省							総務省		九州経済産業局	

項目 / 年月	乗用車 乗用車新規登録台数		乗用車 軽乗用車販売台数		家計消費支出(勤労者世帯) 北九州・福岡 大都市圏 可処分所得		家計消費支出(勤労者世帯) 北九州・福岡 大都市圏 消費支出		有効求人倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)	倍	件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
2011年	91,956	▲19.1	46,901	▲12.2	391,156	0.5	298,184	▲1.8	0.58	390	4.0	186,080	2.0	145,885	3.7
2012年	117,560	27.8	62,719	33.7	409,613	4.7	312,533	4.8	0.70	381	▲2.3	191,215	2.8	152,234	4.4
2013年	113,170	▲3.7	68,478	9.2	409,344	▲0.1	307,009	▲1.8	0.79	351	▲7.9	199,612	4.4	157,877	3.7
2013. 5	7,078	▲12.5	4,562	▲11.2	318,753	8.0	318,662	5.2	0.78	37	5.7	194,228	3.3	152,304	3.5
6	8,707	▲18.5	5,699	▲4.5	536,511	▲5.0	273,282	▲18.6	0.78	31	47.6	197,013	4.1	152,316	3.4
7	9,468	▲19.3	6,230	0.7	456,357	11.3	352,901	16.6	0.79	24	▲36.8	196,182	4.3	152,748	3.5
8	7,530	▲7.9	5,108	13.7	371,656	▲3.7	315,668	6.5	0.80	19	▲42.4	197,473	5.1	153,283	3.5
9	11,761	18.0	6,596	28.9	338,388	0.2	294,012	8.8	0.82	36	28.6	195,642	2.8	154,735	2.8
10	9,207	22.8	5,181	36.0	356,977	▲9.9	286,827	▲6.7	0.84	40	▲9.1	195,541	3.2	155,163	3.5
11	9,659	16.7	5,455	19.9	340,458	0.6	289,131	▲2.7	0.85	33	13.8	197,949	4.6	156,479	4.0
12	9,080	22.5	5,282	35.4	760,303	2.3	374,513	8.1	0.87	20	5.3	199,612	4.4	157,877	3.7
2014. 1	10,643	26.1	6,959	35.8	342,813	▲0.4	304,451	2.2	0.90	25	0.0	197,591	4.2	157,256	3.7
2	12,046	9.6	7,817	25.4	387,859	▲3.7	314,793	17.7	0.92	20	▲28.6	198,540	3.5	157,915	3.6
3	15,816	13.6	9,697	19.4	351,957	9.4	394,738	25.3	0.93	24	▲17.2	201,143	3.5	158,689	3.7
4	6,352	▲13.4	5,306	8.6	347,403	▲4.6	304,005	1.9	0.93	40	37.9	202,209	2.9	158,502	3.8
5	6,814	▲3.7	5,429	19.0	290,936	▲8.7	270,166	▲15.2	0.94	33	▲10.8	202,446	4.2	158,481	4.1
6	8,772	0.7	5,866	2.9	561,502	4.7	289,016	5.8	0.92	31	0.0	202,094	2.6	158,284	3.9
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

（注） 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

熊本 Kumamoto 経済指標

項目 / 年月	鉱工業生産指数(2010年=100) 総合		食料品		電子部品		はん用・生産用機械		輸送機械		鉱工業出荷指数(2010年=100)		鉱工業在庫指数(2010年=100)	
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
2011年	100.5	0.4	103.0	3.0	93.6	▲6.4	117.1	17.1	103.2	3.1	100.7	0.7	103.8	3.8
2012年	103.6	3.1	100.5	▲2.5	132.9	42.1	101.2	▲13.6	97.9	▲5.1	100.8	0.1	98.5	▲5.1
2013年	104.9	1.3	100.2	▲0.3	141.0	6.1	104.0	2.7	82.0	▲16.3	100.7	▲0.1	91.6	▲7.0
2013. 5	106.5	1.9	98.8	▲3.3	173.4	38.8	87.3	▲24.1	84.1	▲18.6	104.0	6.2	89.3	▲14.6
6	104.4	▲0.1	96.5	▲5.0	156.9	28.3	94.8	▲13.0	81.5	▲16.7	98.9	▲3.0	89.8	▲14.3
7	104.8	5.6	99.6	3.6	131.0	3.3	101.3	5.8	84.4	▲5.1	99.6	3.5	91.3	▲7.6
8	106.3	1.7	100.0	▲1.0	135.1	2.7	113.1	15.4	84.1	▲90.5	101.4	1.1	90.8	▲8.2
9	108.0	9.5	102.6	5.1	149.8	10.6	116.8	51.2	87.2	▲3.7	101.5	3.0	92.1	1.3
10	110.4	7.5	105.2	8.1	149.0	1.7	132.4	115.4	84.7	▲4.2	104.0	4.7	92.2	▲4.3
11	109.9	4.9	100.0	▲1.0	168.9	4.4	125.8	45.8	90.7	4.9	104.4	4.1	93.7	2.6
12	113.8	15.4	96.1	▲3.4	158.3	15.6	137.3	33.7	100.1	15.4	107.7	13.5	89.4	▲6.5
2014. 1	109.2	12.5	90.4	▲10.3	118.0	0.8	151.7	67.6	98.3	10.9	106.8	11.3	86.8	▲8.5
2	104.6	12.8	93.9	▲7.0	130.7	38.0	110.5	22.7	90.2	5.8	102.1	12.6	77.9	▲16.5
3	110.4	7.4	98.4	▲4.1	146.5	19.1	108.9	10.3	97.1	9.1	100.6	0.4	101.4	14.0
4	110.2	11.0	93.3	▲7.3	152.5	17.7	89.1	33.7	99.3	15.7	106.2	9.6	91.5	0.0
5	103.4	▲5.1	102.2	2.1	141.3	▲20.6	116.3	26.8	81.6	▲5.3	100.8	▲5.1	86.2	▲3.6
6														
出所	熊本県統計調査課													

項目 / 年月	貿易 輸出金額	貿易 輸入金額	公共工事保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額(非居住用)		新設住宅着工戸数 合計		持家	貸家	分譲	消費者物価指数(2010年=100) 熊本市		大型小売店販売額	
	前年比(%)	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
2011年	4.5	16.8	1,713	▲14.9	1,385	22.8	10,063	13.8	4.7	7.6	112.1	99.5	▲0.5	166,476	▲2.5
2012年	▲2.3	1.3	1,806	5.4	1,042	▲24.8	11,521	14.5	▲3.8	34.1	21.1	99.1	▲0.4	165,154	▲0.8
2013年	47.1	4.9	2,575	42.6	1,183	13.6	12,078	4.8	19.3	1.7	▲19.7	99.1	0.0	166,640	0.9
2013. 5	59.4	9.7	155	41.5	118	99.1	1,087	20.1	19.6	22.7	12.1	98.9	▲0.7	13,227	1.9
6	59.2	21.6	259	130.0	104	66.2	1,232	18.9	14.7	46.1	▲26.8	99.0	▲0.1	13,245	3.8
7	60.6	26.1	239	65.4	125	160.8	875	▲16.7	24.1	▲33.0	▲42.6	99.3	0.3	15,165	▲0.2
8	50.3	▲7.8	225	42.0	104	17.0	1,261	37.7	28.7	66.3	11.6	99.5	0.2	12,650	▲3.4
9	63.7	13.9	335	75.3	109	▲43.1	881	▲6.9	▲14.5	7.0	▲18.1	99.7	0.7	12,008	0.7
10	83.0	▲18.5	289	37.6	138	22.6	1,076	11.5	15.9	38.1	▲58.6	99.8	0.9	13,377	2.0
11	40.7	3.2	200	15.7	74	3.5	1,221	20.1	57.4	▲7.2	3.3	100.0	1.6	14,077	2.6
12	53.2	24.9	167	9.7	101	▲0.9	869	▲13.4	22.9	▲28.5	▲57.0	100.2	1.9	19,560	4.7
2014. 1	16.3	18.4	118	▲29.0	59	6.3	702	▲13.1	▲5.5	▲49.7	128.1	99.8	1.6	14,660	▲2.0
2	0.6	▲10.5	83	▲18.8	81	17.7	1,255	44.4	14.3	40.2	253.8	99.6	1.6	11,826	1.6
3	6.4	32.0	210	▲0.5	44	15.9	911	▲0.5	▲20.8	18.2	0.6	100.1	1.8	16,919	21.3
4	28.5	12.2	110	▲51.8	163	9.9	1,061	7.9	▲14.9	64.7	▲29.4	102.3	3.7	12,269	▲4.0
5	▲3.4	4.8	161	3.7	153	29.5	1,015	▲6.6	▲18.2	▲5.0	31.5	102.8	3.8	13,351	0.9
6	▲31.7	▲3.2	174	▲32.8	95	▲8.6	725	▲41.2	▲22.3	▲52.9	▲45.3	102.6	3.6	13,397	1.2
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省							総務省		九州経済産業局	

項目 / 年月	乗用車 乗用車新規登録台数		乗用車 軽乗用車販売台数		家計消費支出(勤労者世帯) 熊本市 可処分所得		消費支出		有効求人倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)	倍	件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
2011年	29,430	▲22.7	22,718	▲14.7	351,844	▲6.7	277,713	▲6.5	0.61	110	▲3.5	51,564	1.4	30,903	2.1
2012年	37,962	29.0	31,789	39.9	396,686	12.7	314,374	13.2	0.68	98	▲10.9	53,225	3.2	31,741	2.7
2013年	35,900	▲5.4	33,820	6.4	397,409	0.2	299,637	▲4.7	0.85	72	▲26.5	54,720	2.8	32,621	2.8
2013. 5	2,205	▲18.6	2,408	▲5.4	335,650	14.0	373,172	50.1	0.82	7	16.7	54,041	3.5	31,755	3.3
6	2,761	▲22.3	2,825	▲4.1	560,036	2.0	246,458	▲19.5	0.84	5	▲50.0	54,500	3.5	31,868	3.2
7	3,123	▲17.4	3,188	2.4	416,459	15.9	264,428	▲1.5	0.88	5	▲16.7	53,504	3.3	31,883	3.2
8	2,393	▲9.4	2,401	▲5.0	386,725	16.8	265,747	▲13.8	0.89	5	▲37.5	53,919	3.9	31,944	3.3
9	3,578	15.7	3,195	26.0	300,185	▲7.1	331,725	24.4	0.91	7	▲12.5	53,652	2.4	32,483	2.5
10	2,944	23.3	2,298	2.9	364,351	▲15.4	310,515	▲1.8	0.92	5	▲50.0	53,520	3.4	31,929	2.3
11	3,147	21.2	2,582	13.1	306,331	▲9.4	291,899	▲4.7	0.95	5	▲44.4	53,870	3.7	32,079	3.0
12	2,733	17.0	2,485	21.6	655,492	4.0	425,632	29.2	0.98	5	▲44.4	54,720	2.8	32,621	2.8
2014. 1	3,541	36.0	3,224	20.7	300,394	▲11.6	290,978	10.2	0.97	6	▲14.3	53,911	2.8	32,326	3.1
2	3,994	16.4	3,602	9.5	328,113	▲12.1	292,646	7.4	0.96	9	0.0	54,020	2.5	32,454	3.5
3	5,108	12.9	4,624	19.5	297,340	▲23.6	353,299	24.4	0.94	2	▲75.0	54,828	2.4	32,997	2.3
4	2,187	▲11.0	2,744	5.2	311,623	▲8.7	317,339	19.5	0.93	6	50.0	55,302	2.9	32,312	2.5
5	2,060	▲6.6	2,796	16.1	277,050	▲17.5	292,458	▲21.6	0.97	3	▲57.1	55,739	3.1	33,074	4.2
6	2,783	0.8	3,264	15.5	494,723	▲11.7	289,510	17.5	0.95	7	40.0	56,518	3.7	33,053	3.7
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

経済指標 長崎 Nagasaki

項目 / 年月	鉱工業生産指数(2010年=100) 総合 季調値	総合 前年比(%)	はん用・生産用機械 季調値	はん用・生産用機械 前年比(%)	食料品 季調値	食料品 前年比(%)	電子部品 季調値	電子部品 前年比(%)	輸送機械 季調値	輸送機械 前年比(%)	造船 生産高 億円	造船 生産高 前年比(%)	機械等 生産高 億円	機械等 生産高 前年比(%)	電子部品 生産高 前年比(%)
2011年	94.3	▲5.7	99.4	▲0.6	99.8	▲0.2	81.7	▲18.3	101.0	1.0	1,963	0.4	1,982	▲20.9	▲21.5
2012年	93.1	▲1.3	65.0	▲34.7	104.8	5.0	81.3	▲0.5	119.8	18.6	1,626	▲17.2	2,080	5.0	▲16.3
2013年	84.4	▲9.3	84.9	0.0	109.1	4.1	49.2	▲39.5	93.7	▲21.7	1,611	0.0	2,496	0.0	0.0
2013. 5	84.8	▲11.5	70.4	6.5	110.7	9.3	53.8	▲40.4	86.2	▲25.4	143	6.9	220	51.7	7.3
6	76.4	▲22.9	73.0	▲4.7	114.9	12.5	46.6	▲39.0	90.3	▲29.2	194	24.9	249	33.0	25.1
7	82.5	▲13.3	84.6	69.3	104.4	0.4	50.5	▲26.7	99.1	▲34.9	138	14.7	225	18.3	13.0
8	82.2	▲14.1	82.9	28.1	103.9	▲3.4	38.7	▲48.4	94.2	▲36.4	130	10.7	216	21.1	▲10.1
9	86.5	▲5.7	86.7	18.4	106.4	1.6	44.5	▲39.1	104.4	▲8.0	125	▲13.7	214	34.7	1.3
10	87.9	0.6	100.5	58.9	109.0	1.3	37.0	▲55.7	97.7	▲4.1	134	11.0	170	▲5.2	0.7
11	92.2	12.4	104.8	52.3	113.6	4.0	42.8	▲41.5	101.0	14.7	124	9.5	297	70.8	▲1.5
12	94.1	11.3	113.5	59.4	110.6	4.3	50.4	▲37.6	100.4	8.1	121	▲10.5	213	27.0	▲11.7
2014. 1	91.3	11.9	130.0	73.4	110.5	3.7	44.7	▲41.3	91.0	7.4	132	▲1.0	238	56.1	▲1.5
2	104.2	21.3	125.2	65.3	108.1	▲0.8	76.0	3.7	94.4	4.8	122	10.5	205	20.3	22.8
3	93.4	14.9	122.0	71.4	104.3	▲6.6	58.8	7.0	89.6	4.8	107	▲26.0	196	0.3	42.8
4	88.3	12.4	139.3	89.6	103.2	▲4.9	56.3	0.0	78.0	▲9.5	135	20.6	165	▲5.7	37.1
5	83.4	▲1.5	138.5	94.6	108.1	▲3.4	48.1	▲11.7	79.9	▲5.9	143	▲0.5	278	26.7	30.8
6															▲0.8
出所	長崎県統計課										三菱重工業長崎造船所、佐世保重工業				日本銀行長崎支店

項目 / 年月	貿易 輸出金額 前年比(%)	貿易 輸入金額 前年比(%)	漁業水揚金額 百万円	漁業水揚金額 前年比(%)	公共工事保証請負金額 億円	公共工事保証請負金額 前年比(%)	建築着工統計 工事費予定額(非居住用) 億円	建築着工統計 工事費予定額(非居住用) 前年比(%)	新設住宅着工戸数 合計 戸	合計 前年比(%)	持家 前年比(%)	貸家 前年比(%)	分譲 前年比(%)	観光施設入場者数(主要6施設合計) 千人	観光施設入場者数(主要6施設合計) 前年比(%)	消費者物価指数(2010年=100) 長崎市 指数	消費者物価指数(2010年=100) 長崎市 前年比(%)
2011年	▲12.2	18.5	63,871	11.5	1,590	▲10.4	761	35.9	5,501	0.6	0.9	▲8.2	72.5	2,013	▲10.2	99.5	▲0.5
2012年	▲14.5	2.4	64,448	0.9	1,601	0.7	803	5.5	6,344	15.3	14.9	22.5	▲7.3	1,995	▲0.9	99.5	0.0
2013年	▲8.6	9.9	60,044	▲6.8	1,973	23.2	688	▲14.3	6,661	5.0	2.8	9.8	1.1	2,181	9.3	99.7	0.2
2013. 5	48.6	▲15.5	5,099	▲7.2	90	15.3	77	29.9	498	5.1	▲8.5	79.3	▲70.8	271	7.4	99.3	▲0.5
6	76.1	4.8	5,184	28.9	168	82.3	61	60.7	604	0.5	9.0	3.7	▲34.7	138	16.5	99.3	0.1
7	▲24.0	58.9	4,457	17.2	240	48.5	30	▲49.0	738	61.1	2.3	92.4	446.2	159	13.7	99.5	0.3
8	▲70.2	▲4.8	4,948	23.4	156	▲15.2	43	▲3.5	580	4.9	0.0	10.6	30.2	270	5.2	100.0	0.6
9	7.0	▲11.7	4,501	11.3	290	71.9	38	▲54.2	613	25.6	▲3.5	64.0	96.2	188	20.9	100.3	0.8
10	7.7	15.7	4,433	▲6.2	214	▲7.1	56	▲6.7	483	▲13.9	25.8	▲44.5	▲10.0	209	▲2.5	100.2	0.9
11	10.5	109.3	4,773	▲13.6	146	13.6	39	51.8	416	▲20.0	15.7	▲30.5	▲78.0	208	3.0	100.5	1.3
12	▲22.5	▲0.8	5,864	▲9.0	138	26.7	84	64.4	552	12.4	9.2	53.1	▲69.7	136	15.6	100.8	1.7
2014. 1	▲51.2	21.3	5,125	0.3	116	24.5	34	4.0	611	27.8	1.5	41.9	218.2	122	18.7	100.4	1.4
2	261.8	▲13.0	4,064	▲6.2	125	135.0	73	▲34.5	466	2.0	27.7	▲20.2	29.4	149	0.5	100.2	1.2
3	49.8	23.7	4,469	▲22.6	267	3.0	408	735.2	429	▲25.1	11.8	▲28.0	▲66.5	221	23.3	100.4	1.4
4	▲34.0	▲17.6	5,537	▲0.6	144	15.3	62	▲8.8	588	▲12.1	1.8	▲18.7	▲27.1	166	▲3.7	102.3	3.3
5	▲21.1	▲2.6	4,865	▲4.6	86	▲5.0	40	▲48.0	598	20.1	18.1	▲10.3	326.9	270	▲0.3	102.7	3.4
6	▲40.5	28.2	4,430	▲14.6	222	31.9	49	▲19.7	468	▲22.5	▲5.0	▲29.2	▲65.3	144	4.7	102.7	3.4
出所	財務省		県内主要4魚市場		西日本建設業保証		国土交通省							長崎県観光振興推進本部		総務省	

項目 / 年月	大型小売店販売額 百万円	大型小売店販売額 前年比(%)	乗用車 乗用車新規登録台数 台	乗用車 乗用車新規登録台数 前年比(%)	乗用車 軽乗用車販売台数 台	乗用車 軽乗用車販売台数 前年比(%)	家計消費支出(勤労者世帯) 長崎市 可処分所得 円	可処分所得 前年比(%)	消費支出 円	消費支出 前年比(%)	有効求人倍率 倍	倒産件数 件	倒産件数 前年比(%)	預金残高 億円	預金残高 前年比(%)	貸金残高 億円	貸金残高 前年比(%)
2011年	121,789	▲1.9	18,633	▲21.2	18,210	▲14.8	336,448	▲24.9	271,058	▲13.0	0.58	78	8.3	42,677	1.6	23,035	1.0
2012年	117,232	▲3.7	23,255	24.8	24,759	36.0	333,216	▲1.0	275,314	1.6	0.64	76	▲2.6	43,379	1.6	23,456	1.8
2013年	119,990	2.4	21,657	▲6.9	26,688	7.8	391,917	17.6	308,148	11.9	0.73	49	▲35.5	45,357	4.6	24,639	5.0
2013. 5	9,618	1.5	1,366	▲15.9	1,824	▲8.6	301,634	30.6	264,538	5.7	0.71	3	▲70.0	44,334	2.9	23,727	3.2
6	9,635	5.9	1,580	▲27.1	2,415	1.6	655,659	58.8	271,495	18.6	0.72	4	▲50.0	45,007	3.0	23,664	2.5
7	11,015	2.1	1,917	▲18.1	2,496	3.2	375,664	11.9	324,568	20.6	0.74	4	▲33.3	44,628	3.4	23,848	3.0
8	9,805	▲1.0	1,353	▲16.4	1,829	1.4	384,311	21.0	322,265	5.5	0.74	6	20.0	44,819	3.7	23,896	2.9
9	8,824	2.3	2,009	3.9	2,455	26.0	322,467	10.0	362,656	15.2	0.75	6	100.0	44,611	3.8	23,998	2.0
10	9,335	3.2	1,824	24.8	1,861	14.7	370,417	24.2	312,855	19.6	0.76	2	▲75.0	44,712	4.8	24,009	3.5
11	10,139	3.0	1,774	11.7	2,043	14.8	287,988	1.6	275,205	▲8.6	0.77	3	▲70.0	45,179	5.4	24,164	4.3
12	13,210	3.7	1,641	18.2	2,190	29.7	615,285	▲9.2	309,975	▲7.6	0.78	6	20.0	45,357	4.6	24,639	5.0
2014. 1	9,882	▲7.5	2,198	24.8	2,642	21.9	272,165	▲20.1	295,867	▲6.1	0.77	6	50.0	45,133	4.6	24,594	5.9
2	8,623	0.1	2,416	15.4	2,832	24.9	301,524	▲13.6	274,605	▲0.5	0.78	6	50.0	45,383	5.0	24,669	5.9
3	11,077	10.4	3,112	6.8	3,550	12.2	261,764	▲18.0	467,104	55.5	0.77	2	0.0	46,473	4.9	24,998	4.3
4	8,292	▲8.6	1,302	▲8.6	2,156	9.1	317,007	▲16.8	254,649	▲29.8	0.81	8	60.0	46,634	4.9	24,521	4.8
5	9,261	▲3.6	1,276	▲6.6	2,245	23.1	278,028	▲7.8	239,276	▲9.5	0.84	6	100.0	46,733	5.4	24,846	4.7
6	9,186	▲4.7	1,633	3.4	2,511	4.0	395,452	▲39.7	276,139	1.7	0.86	5	25.0	46,705	3.8	24,757	4.6
出所	九州経済産業局		日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 全国と共通の指標については全国の注釈参照。漁業水揚金額は、長崎、佐世保、北松、松浦の4市場の合計。
観光施設入場者数は、グラバー園、島原城、雲仙仁田道、西海パールシーリゾート、平戸城、堂崎天主堂の合計、ただし、雲仙仁田道は自動車の通行台数。

佐賀 Saga 経済指標

項目 / 年月	鉱工業生産指数(2010年=100) 総合		一般機械		電子部品		化学		食料品		鉱工業出荷指数(2010年=100)		鉱工業在庫指数(2010年=100)	
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
2011年	100.7	0.7	107.6	7.6	86.1	▲13.9	103.6	3.6	102.0	2.0	98.5	▲1.5	102.1	2.1
2012年	96.1	▲4.6	100.1	▲7.0	74.4	▲13.6	101.8	▲1.8	100.6	▲1.3	93.0	▲5.6	101.8	▲0.2
2013年	92.4	▲3.9	72.4	▲27.7	47.1	▲36.6	92.2	▲9.4	96.3	▲4.3	96.1	3.3	92.8	▲8.8
2013. 5	97.6	1.3	133.0	38.6	47.4	▲33.4	96.6	▲3.3	104.5	4.7	97.3	4.2	93.9	▲10.8
6	92.3	▲5.0	74.0	▲17.0	50.4	▲30.6	93.4	▲10.3	97.7	▲4.4	96.3	4.3	94.3	▲8.3
7	95.2	1.0	68.5	▲40.6	44.6	▲43.2	95.9	22.9	96.5	▲3.9	99.0	6.1	96.1	▲5.3
8	93.0	▲2.8	62.7	▲39.5	46.7	▲35.5	94.3	6.4	97.8	▲4.2	96.7	4.7	88.5	▲10.4
9	94.5	▲2.0	64.5	▲39.5	40.2	▲48.9	103.5	11.7	96.3	▲5.8	98.5	4.4	93.6	▲7.9
10	91.1	▲3.3	82.5	▲18.7	46.0	▲33.6	82.5	▲24.0	96.5	▲1.8	97.4	9.5	91.7	▲3.5
11	88.8	▲9.3	84.7	▲1.8	44.8	▲37.1	87.5	▲30.4	94.3	▲5.1	97.3	5.2	87.7	▲7.7
12	87.3	▲9.6	58.9	▲46.1	52.3	▲22.1	84.6	▲28.1	91.5	▲7.6	93.8	3.7	89.1	▲4.3
2014. 1	97.4	5.9	60.4	1.6	49.0	▲2.4	109.0	10.6	92.2	▲1.8	98.4	6.9	88.9	▲6.9
2	94.4	0.2	85.6	22.3	47.0	2.7	91.8	▲8.7	92.0	▲2.0	97.9	1.7	83.0	▲15.6
3	99.8	10.1	85.0	16.0	51.8	▲2.1	106.7	38.3	93.9	▲4.4	98.6	5.5	73.6	▲20.1
4	95.5	2.3	78.5	66.8	50.4	10.0	107.8	8.5	89.2	▲5.7	98.3	2.7	78.0	▲16.0
5	102.4	3.9	77.1	▲42.1	49.7	4.1	119.4	21.4	96.8	▲8.4	103.7	5.3	75.7	▲19.4
6														
出所	佐賀県統計調査課													

項目 / 年月	貿易 輸出金額	貿易 輸入金額	公共工事保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額(非居住用)		新設住宅着工戸数 合計		持家	貸家	分譲	消費者物価指数(2010年=100) 佐賀市		大型小売店販売額	
	前年比(%)	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
2011年	▲39.4	▲12.1	978	▲7.5	662	2.3	4,417	8.4	2.9	10.6	60.9	99.4	▲0.7	70,066	0.3
2012年	15.6	11.4	1,077	10.1	596	▲10.0	4,524	2.4	▲0.8	12.3	▲20.2	99.3	▲0.1	67,989	▲3.0
2013年	11.7	▲2.1	1,178	9.4	684	14.6	5,568	23.1	23.4	13.5	71.2	99.4	0.2	67,244	▲1.1
2013. 5	▲32.8	▲12.4	88	2.0	43	115.6	339	8.7	28.0	▲24.6	92.9	99.1	▲0.5	5,379	0.4
6	▲25.3	57.2	109	35.4	44	▲24.5	394	14.2	17.8	1.9	115.4	99.3	0.2	5,365	0.9
7	2,787.8	▲27.0	178	79.9	55	▲24.6	384	▲11.1	3.1	▲11.3	▲58.5	99.3	0.3	5,856	▲2.3
8	81.8	0.8	104	20.3	42	34.3	436	48.8	36.4	▲3.0	442.1	99.7	0.5	5,629	▲4.0
9	▲49.8	▲28.8	105	8.9	64	▲31.4	562	55.7	20.4	58.6	360.0	100.1	1.0	4,957	▲1.8
10	1,614.3	▲15.8	146	39.5	61	▲4.4	424	▲11.3	15.7	▲32.4	▲9.1	100.1	1.0	5,394	▲0.5
11	▲74.9	26.7	86	7.9	77	34.9	618	24.1	61.7	9.7	2.5	100.0	1.1	5,639	▲1.4
12	▲65.0	0.7	73	▲29.1	90	72.4	628	39.9	40.1	26.7	140.0	100.3	1.7	7,285	1.4
2014. 1	▲96.8	60.7	51	▲18.5	46	▲25.2	344	▲7.5	12.4	4.7	▲87.1	100.0	1.2	5,486	▲9.4
2	3.9	50.6	34	▲21.3	66	45.4	427	▲13.4	6.2	▲50.2	101.8	99.7	1.2	4,797	▲3.2
3	▲28.6	1.6	82	17.2	41	2.4	351	▲5.6	13.1	▲25.7	21.9	100.0	1.3	6,305	14.6
4	474.0	53.1	135	19.8	110	79.9	527	▲3.5	▲29.7	▲26.8	71.3	101.8	3.0	4,741	▲9.2
5	▲14.9	12.2	80	▲8.4	89	108.9	372	9.7	▲33.3	8.9	337.0	102.4	3.3	5,199	▲3.3
6	▲9.6	▲5.2	120	9.9	63	43.1	482	22.3	▲6.3	39.1	132.1	102.2	3.0	5,164	▲3.7
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省							総務省		九州経済産業局	

項目 / 年月	乗用車 乗用車新規登録台数		乗用車 軽乗用車販売台数		家計消費支出(勤労者世帯) 佐賀市 可処分所得		消費支出		有効求人倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)	倍	件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
2011年	12,548	▲23.0	11,414	▲11.8	429,542	▲5.8	314,463	▲3.7	0.62	45	▲4.3	21,268	0.8	11,217	0.0
2012年	15,960	27.2	15,561	36.3	430,581	0.2	322,774	2.6	0.72	57	26.7	21,627	1.7	11,261	0.4
2013年	15,018	▲5.9	16,696	7.3	436,794	1.4	320,917	▲0.6	0.78	51	▲10.5	22,454	3.8	11,621	3.2
2013. 5	948	▲13.4	1,187	▲6.7	286,774	▲13.4	301,996	▲0.8	0.76	5	0.0	22,105	2.8	11,305	1.5
6	1,105	▲23.5	1,371	▲6.2	579,437	▲8.4	284,351	▲1.6	0.77	3	▲25.0	22,576	3.3	11,394	1.9
7	1,252	▲24.4	1,581	8.1	450,397	▲3.8	311,010	3.0	0.78	7	40.0	22,277	3.4	11,422	2.4
8	981	▲3.2	1,160	3.4	445,512	11.7	295,628	5.8	0.78	5	25.0	22,158	3.1	11,544	3.6
9	1,435	3.9	1,568	35.4	337,141	12.2	271,086	0.6	0.79	9	50.0	21,853	2.1	11,419	0.8
10	1,207	16.3	1,275	20.7	456,997	18.2	293,536	▲14.2	0.80	2	▲66.7	21,923	3.4	11,421	2.5
11	1,303	21.7	1,401	23.4	329,192	▲0.9	319,730	17.9	0.81	3	▲50.0	22,154	4.1	11,508	3.3
12	1,242	30.3	1,355	37.8	808,247	15.0	358,979	▲9.5	0.82	2	▲33.3	22,454	3.8	11,621	3.2
2014. 1	1,559	31.7	1,825	45.9	341,846	▲8.9	300,805	▲13.6	0.84	5	150.0	22,132	3.1	11,524	3.2
2	1,742	18.0	1,830	24.6	425,989	0.9	269,654	▲6.9	0.86	4	300.0	22,195	3.4	11,575	3.5
3	2,105	8.7	2,285	21.6	323,716	▲3.2	338,677	▲13.5	0.88	3	▲50.0	22,692	1.9	11,743	2.7
4	880	▲7.2	1,335	11.3	439,669	5.8	355,352	▲7.7	0.89	1	▲83.3	22,779	3.5	11,625	3.9
5	909	▲4.1	1,313	10.6	325,767	13.6	268,202	▲11.2	0.92	3	▲40.0	22,778	3.0	11,776	4.2
6	1,154	4.4	1,466	6.9	644,545	11.2	268,254	▲5.7	0.94	4	33.3	22,702	0.6	11,761	3.2
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

経済指標 大分 Oita

項目 / 年月	鉱工業生産指数(2010年=100) 総合		鉄鋼		はん用・生産用機械		電子部品		化学		鉱工業出荷指数(2010年=100)		鉱工業在庫指数(2010年=100)	
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
2011年	100.5	0.4	101.6	1.5	97.8	▲2.2	100.3	0.2	107.3	7.3	98.6	▲1.4	108.4	8.4
2012年	99.9	▲0.6	105.0	3.4	99.7	2.0	111.1	10.8	96.5	▲10.1	99.3	0.7	102.4	▲5.5
2013年	97.3	▲2.6	106.1	1.0	102.7	3.0	84.8	▲23.7	106.6	10.4	95.5	▲3.8	104.0	1.6
2013. 5	100.1	2.5	109.9	2.2	99.6	▲8.7	77.7	▲37.4	136.7	99.3	98.0	6.2	107.0	11.3
6	90.9	▲10.9	104.9	▲0.7	95.4	▲5.7	74.4	▲41.1	101.6	7.2	90.9	▲10.0	107.2	2.6
7	95.9	▲7.0	114.3	4.8	101.3	6.2	75.9	▲34.8	95.9	▲19.0	94.6	▲11.2	104.6	1.7
8	95.3	▲5.7	111.6	5.7	104.2	8.0	74.5	▲38.0	98.0	▲0.4	94.0	▲4.8	103.8	1.1
9	97.0	▲0.6	105.7	4.9	104.0	6.0	89.9	▲14.4	98.8	▲8.5	92.2	▲4.5	106.2	1.8
10	97.2	▲0.2	105.5	2.2	102.9	2.8	82.1	▲13.3	106.7	5.5	94.9	▲0.1	103.0	1.7
11	97.9	▲0.8	107.0	3.5	109.7	12.0	83.1	▲16.0	100.5	▲1.9	96.5	▲0.2	101.2	▲3.0
12	96.0	▲3.3	102.0	▲6.9	104.9	6.9	81.4	▲23.9	101.7	0.5	94.8	▲4.2	98.6	▲8.2
2014. 1	100.6	0.2	105.9	0.8	99.9	▲1.9	85.4	▲16.5	104.4	▲0.5	97.7	0.9	97.8	▲9.1
2	102.7	6.2	108.9	23.6	105.5	4.3	90.0	▲16.5	114.2	10.5	98.9	1.6	97.1	0.1
3	105.1	7.9	104.9	▲1.1	112.1	14.2	90.0	21.1	85.1	▲26.0	103.4	8.5	93.0	▲11.8
4	96.2	▲7.5	91.8	▲17.7	112.5	5.3	86.3	▲17.0	71.7	▲41.7	92.0	▲9.6	96.4	▲9.3
5	97.9	▲2.9	101.4	▲7.0	110.8	8.9	88.2	13.5	95.9	▲29.1	95.8	▲3.2	92.2	▲13.9
6														
出所	大分県統計調査課													

項目 / 年月	貿易 輸出金額	貿易 輸入金額	公共工事保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額(非居住用)		新設住宅着工戸数 合計		持家	貸家	分譲	消費者物価指数(2010年=100) 大分市		大型小売店販売額	
	前年比(%)	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
2011年	13.5	24.5	1,288	▲16.1	958	29.2	5,691	▲1.2	1.9	▲12.3	30.3	99.7	▲0.3	124,448	0.9
2012年	▲10.8	▲5.2	1,396	8.3	635	▲33.8	6,670	17.2	1.4	19.6	65.1	99.9	0.2	123,046	▲1.1
2013年	21.5	22.3	1,732	24.1	1,006	58.5	7,431	11.4	16.0	21.9	▲18.8	100.1	0.2	121,812	▲1.0
2013. 5	42.8	24.4	136	91.6	61	18.6	623	42.2	11.7	87.2	33.3	99.6	▲0.9	9,541	▲2.2
6	15.7	48.9	147	69.6	119	98.9	607	22.6	35.6	9.6	43.3	99.8	0.2	9,369	2.8
7	13.4	33.6	108	19.9	48	▲8.4	663	11.6	18.4	41.0	▲50.0	100.2	0.8	11,068	▲3.1
8	53.0	12.7	122	13.4	75	35.4	699	22.6	4.8	19.8	191.4	100.5	0.6	9,813	▲2.8
9	2.0	2.3	225	26.3	203	250.2	568	▲25.6	21.3	▲2.8	▲81.3	101.0	1.1	8,853	0.4
10	50.6	40.0	166	8.9	57	▲4.3	630	9.4	16.3	▲9.3	91.3	101.0	1.1	9,798	▲0.5
11	25.0	33.8	78	▲12.1	59	▲27.1	799	26.4	19.7	80.7	▲32.5	101.1	1.8	10,321	0.7
12	18.4	7.5	110	▲31.8	68	11.4	621	▲0.6	41.4	▲26.9	▲28.2	101.0	1.7	13,921	3.2
2014. 1	15.9	38.3	68	▲32.6	38	▲12.9	450	▲38.7	▲11.5	▲36.3	▲83.0	100.8	1.6	10,293	▲4.3
2	1.4	20.9	46	▲57.8	31	▲38.9	636	40.7	14.0	160.4	▲66.7	101.0	1.9	8,865	▲1.5
3	▲3.4	9.6	106	▲38.3	55	45.4	394	▲9.6	▲6.3	10.9	▲25.5	101.2	1.8	12,181	18.7
4	▲37.8	▲5.4	219	▲15.4	47	▲74.4	635	6.0	8.4	10.9	▲15.6	103.4	3.7	8,339	▲8.5
5	▲33.4	▲24.7	78	▲42.4	22	▲63.3	376	▲39.6	▲35.5	▲40.2	▲40.8	103.7	4.1	9,243	▲3.1
6	▲22.9	▲1.3	153	4.3	76	▲35.7	556	▲8.4	▲4.0	▲15.4	9.3	103.6	3.8	9,118	▲2.7
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省							総務省		九州経済産業局	

項目 / 年月	乗用車 乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		家計消費支出(勤労者世帯) 大分市 可処分所得		消費支出		有効求人倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)	倍	件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
2011年	20,956	▲18.7	15,760	▲12.7	446,998	5.2	320,368	8.9	0.66	66	▲7.0	33,559	2.2	21,078	▲0.5
2012年	25,785	23.0	21,346	35.4	464,878	4.0	341,720	6.7	0.73	67	1.5	33,721	0.5	21,245	0.8
2013年	24,796	▲3.8	22,690	6.3	448,318	▲3.6	342,834	0.3	0.78	58	▲13.4	33,422	▲0.9	21,151	▲0.4
2013. 5	1,630	▲9.4	1,552	▲13.9	335,041	▲3.4	325,465	▲3.7	0.78	9	12.5	34,131	1.8	21,185	0.9
6	1,813	▲24.1	1,822	▲9.4	590,217	▲13.9	332,147	19.0	0.79	4	▲20.0	34,748	2.4	21,271	1.4
7	2,096	▲22.2	2,297	7.7	533,177	12.2	315,796	▲1.9	0.79	6	50.0	34,140	1.7	21,251	1.1
8	1,658	▲6.0	1,726	11.4	443,695	8.1	420,884	11.5	0.79	6	20.0	34,402	2.7	21,338	1.8
9	2,512	15.7	2,109	28.4	357,602	▲8.4	314,577	▲15.2	0.79	2	▲50.0	34,004	1.3	21,341	0.1
10	1,939	21.3	1,554	19.5	440,462	5.6	295,625	▲14.9	0.80	5	▲16.7	33,936	1.7	21,320	1.4
11	2,195	23.0	1,670	9.9	373,825	▲8.0	315,648	▲9.1	0.80	4	33.3	34,315	2.5	21,585	3.1
12	1,962	25.6	1,893	30.2	783,456	▲5.1	467,177	24.9	0.81	3	▲40.0	34,726	3.0	21,712	2.2
2014. 1	2,542	31.0	2,316	37.8	378,792	1.1	404,584	24.1	0.81	9	125.0	34,205	2.3	21,590	2.1
2	2,826	19.1	2,484	20.3	370,875	▲7.5	324,439	7.7	0.83	5	▲28.6	34,402	2.4	21,654	2.2
3	3,560	15.5	3,074	12.3	344,280	▲8.6	360,235	1.1	0.88	1	▲50.0	35,169	3.0	21,864	2.4
4	1,561	▲2.1	1,707	7.8	338,620	▲8.5	272,294	▲20.7	0.88	3	▲50.0	34,960	1.7	21,691	2.4
5	1,605	▲1.5	1,643	5.9	312,947	▲6.6	305,534	▲6.1	0.91	5	▲44.4	35,115	2.9	21,808	2.9
6	1,879	3.6	1,994	9.4	621,106	5.2	273,292	▲17.7	0.88	6	50.0	35,238	1.4	21,771	2.4
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

宮崎 Miyazaki 経済指標

項目 / 年月	鉱工業生産指数(2010年=100) 総合		電子部品		化学		電気・情報通信		食料品		鉱工業出荷指数(2010年=100)		鉱工業在庫指数(2010年=100)	
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
2011年	97.4	▲2.6	78.3	▲21.7	104.6	4.6	118.9	18.9	96.5	▲3.5	101.4	1.4	111.4	11.4
2012年	98.2	0.8	70.3	▲10.3	101.6	▲2.9	122.1	2.7	104.3	8.1	102.8	1.4	116.5	4.5
2013年	98.2	0.0	76.0	8.1	94.4	▲7.1	131.9	8.0	104.2	▲0.1	105.5	2.6	109.0	▲6.4
2013. 5	97.1	▲0.2	63.5	▲11.1	90.8	▲14.8	140.3	19.8	105.0	0.4	102.4	▲2.5	110.0	▲7.5
6	95.1	▲2.2	68.2	10.2	89.0	▲12.7	132.3	13.3	96.1	▲6.9	103.5	▲0.6	110.5	▲4.4
7	96.8	1.0	71.0	0.3	102.4	▲1.2	134.6	12.6	94.3	▲2.3	103.6	0.9	109.6	▲5.6
8	101.1	4.2	94.1	39.2	90.1	▲15.2	136.0	14.5	106.4	▲2.3	106.1	6.5	108.7	▲6.6
9	99.9	4.2	81.8	20.1	94.5	▲2.8	133.7	22.1	108.0	3.7	111.1	10.4	108.0	▲6.8
10	100.2	1.7	82.9	20.9	97.0	▲6.8	132.0	9.4	107.2	1.3	105.6	2.3	109.1	▲5.7
11	100.3	2.8	78.3	16.1	94.4	11.6	134.9	13.5	108.0	3.1	105.6	1.1	106.0	▲6.4
12	101.1	3.8	80.0	11.1	98.6	▲3.7	135.5	12.7	105.3	▲1.5	109.5	5.7	105.6	▲6.6
2014. 1	100.6	4.6	76.2	5.1	110.3	16.0	131.0	4.4	105.1	▲0.1	101.2	▲2.9	107.0	▲4.2
2	101.6	5.5	74.8	6.6	106.3	9.1	127.6	1.6	112.8	6.5	107.4	1.2	110.7	0.1
3	101.0	5.1	76.6	5.4	112.4	18.3	133.2	4.7	103.8	2.8	108.0	2.0	108.4	0.2
4	100.4	2.5	76.9	4.1	107.9	22.4	129.0	1.3	110.6	4.8	97.9	▲3.7	115.3	5.5
5	102.0	4.2	77.5	21.8	91.2	0.5	137.7	▲2.2	113.5	7.7	104.7	1.4	117.8	7.1
6														
出所	宮崎県統計調査課													

項目 / 年月	貿易 輸出金額	輸入金額	公共工事保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額(非居住用)		新設住宅着工戸数 合計		持家	貸家	分譲	消費者物価指数(2010年=100) 宮崎市		大型小売店販売額	
	前年比(%)	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
2011年	2.4	16.8	1,375	▲6.7	622	▲5.6	6,076	5.9	9.0	1.4	12.1	99.8	▲0.2	89,145	▲2.5
2012年	14.2	▲11.9	1,366	▲0.7	520	▲16.4	6,754	11.2	0.1	13.8	55.1	99.9	0.1	88,398	▲0.8
2013年	22.1	0.6	1,695	24.2	735	41.2	7,869	16.5	16.6	14.7	30.9	100.1	0.2	87,717	▲0.8
2013. 5	28.6	▲4.9	221	175.1	78	205.1	751	10.4	27.3	33.0	▲38.5	99.7	▲0.5	7,068	▲0.9
6	46.4	29.3	152	19.4	84	230.9	460	▲8.7	▲9.2	▲9.5	▲5.4	99.7	0.1	6,824	1.5
7	10.6	▲26.7	159	28.8	54	14.5	587	▲0.8	16.1	4.5	21.3	99.8	0.3	7,841	0.1
8	11.6	▲26.8	168	48.6	70	4.4	705	33.3	27.1	51.2	▲28.6	100.4	0.6	7,117	▲5.1
9	24.1	▲0.6	210	73.8	41	▲50.9	854	53.6	26.2	52.0	310.0	100.8	0.7	6,226	▲2.8
10	17.4	32.6	159	▲4.7	84	65.3	859	25.0	8.4	8.4	346.2	100.7	0.7	6,916	▲0.9
11	30.7	26.6	91	▲8.2	50	9.2	840	25.0	21.9	2.6	198.0	100.6	1.3	7,389	0.7
12	12.1	▲13.6	77	▲14.2	63	19.7	632	7.5	31.6	5.4	▲66.7	100.9	1.4	9,916	2.9
2014. 1	17.1	14.0	64	▲42.6	43	112.9	592	1.0	2.3	▲21.3	112.3	100.8	0.9	7,099	▲10.6
2	24.7	5.3	107	45.2	39	▲17.8	610	35.6	36.4	▲15.0	200.0	100.6	1.1	6,099	▲2.9
3	8.5	▲0.7	135	3.3	34	38.5	401	▲15.0	▲29.4	2.0	▲11.1	101.2	1.5	8,344	15.0
4	8.9	31.3	161	13.6	49	▲58.0	485	▲27.9	▲8.6	▲10.6	▲79.7	103.0	3.2	6,211	▲10.5
5	▲1.6	25.4	95	▲56.9	54	▲30.6	615	▲18.1	▲13.3	▲13.2	▲50.0	103.0	3.3	6,705	▲5.1
6	▲21.0	29.6	169	11.2	36	▲57.0	438	▲4.8	23.9	▲30.8	▲35.7	102.9	3.2	6,639	▲2.7
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省							総務省		九州経済産業局	

項目 / 年月	乗用車 乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		家計消費支出(勤労者世帯) 宮崎市 可処分所得		消費支出		有効求人倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)	倍	件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
2011年	18,199	▲22.9	14,632	▲14.3	374,940	1.3	287,889	▲4.4	0.58	57	▲12.3	25,446	2.4	17,771	3.0
2012年	23,989	31.8	20,879	42.7	326,592	▲12.9	263,379	▲8.5	0.69	68	19.3	25,954	2.0	18,421	3.7
2013年	21,773	▲9.2	21,911	4.9	367,510	12.5	293,817	11.6	0.77	38	▲44.1	27,246	5.0	19,859	7.8
2013. 5	1,568	▲11.3	1,564	▲9.8	256,396	21.1	263,379	1.3	0.74	3	▲50.0	26,507	3.5	18,501	5.0
6	1,707	▲23.3	1,982	1.1	632,908	29.8	281,275	15.5	0.75	3	0.0	26,829	3.1	18,623	5.1
7	1,899	▲25.0	1,944	▲3.6	320,275	5.1	255,704	▲0.5	0.79	5	66.7	26,605	3.4	18,761	5.7
8	1,471	▲12.3	1,676	5.8	344,645	21.9	280,700	22.5	0.80	4	▲42.9	26,748	4.2	18,886	6.3
9	2,039	9.4	1,976	17.7	312,337	10.4	278,466	▲1.4	0.81	1	▲75.0	26,694	3.7	19,063	4.4
10	1,801	17.7	1,470	3.8	359,027	11.0	309,503	7.0	0.82	8	▲42.9	26,550	4.4	19,028	7.1
11	1,876	16.1	1,718	20.1	288,292	▲5.5	324,853	9.2	0.83	2	▲50.0	26,762	5.1	19,410	7.4
12	1,568	19.3	1,933	29.0	687,132	6.0	425,628	43.9	0.84	1	0.0	27,246	5.0	19,859	7.8
2014. 1	2,280	32.6	2,207	30.2	296,700	4.4	334,414	17.0	0.85	3	▲50.0	27,143	5.6	19,764	8.0
2	2,503	27.4	2,520	29.2	341,810	7.1	268,628	15.8	0.88	7	600.0	27,271	5.7	19,849	8.2
3	3,233	23.1	2,781	15.2	253,869	▲14.3	308,123	▲1.6	0.89	7	250.0	27,656	4.5	20,265	8.5
4	1,327	▲13.4	1,681	5.8	302,569	▲2.2	253,488	▲7.9	0.92	2	0.0	28,004	5.3	20,001	8.6
5	1,434	▲8.5	1,703	8.9	275,034	7.3	292,638	11.1	0.94	2	▲33.3	28,114	6.1	20,170	9.0
6	1,733	1.5	1,968	▲0.7	537,948	▲15.0	317,899	13.0	0.97	6	100.0	27,993	4.3	20,106	8.0
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

経済指標 鹿児島 Kagoshima

項目 / 年月	鉱工業生産指数(2010年=100) 総合		電気・情報通信		電子部品		窯業・土石製品		食料品		鉱工業出荷指数(2010年=100)		鉱工業在庫指数(2010年=100)	
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
2011年	92.3	▲7.7	82.5	▲17.6	81.6	▲18.4	85.6	▲14.4	98.0	▲2.0	95.4	▲4.6	116.7	16.7
2012年	88.7	▲3.9	106.1	28.7	61.7	▲24.4	78.3	▲8.5	101.5	3.6	94.2	▲1.3	106.4	▲8.8
2013年	87.2	▲1.7	115.2	8.6	49.8	▲19.3	89.7	14.5	102.9	1.3	91.4	▲3.0	120.0	12.8
2013. 5	88.5	▲1.4	133.6	28.8	54.8	▲14.4	86.3	15.3	104.1	▲0.8	95.4	1.1	119.6	9.3
6	85.6	▲3.7	122.9	12.0	48.0	▲23.4	86.9	12.7	100.5	▲2.5	89.9	▲7.3	114.9	8.1
7	85.7	1.7	133.9	6.9	46.8	▲18.8	82.0	5.1	103.2	4.4	90.5	▲0.6	120.6	18.4
8	83.6	▲3.6	97.4	▲15.9	45.8	▲20.5	83.1	3.2	103.3	▲0.4	89.7	▲3.7	120.3	21.4
9	89.7	5.7	137.6	29.0	47.1	▲15.5	84.0	3.6	104.2	2.7	94.0	2.0	123.6	28.1
10	88.0	▲0.1	112.9	19.2	47.0	▲19.4	88.0	3.0	103.5	0.5	88.6	▲2.1	126.5	32.2
11	87.8	▲1.5	118.7	11.0	44.5	▲21.7	87.3	▲0.9	103.3	▲0.4	93.7	1.4	118.8	16.7
12	90.5	2.5	93.3	▲21.0	46.7	▲14.1	100.4	5.1	105.6	4.1	91.6	1.3	127.1	20.8
2014. 1	91.8	5.5	94.4	▲14.7	45.4	▲13.5	101.8	6.1	106.0	7.2	96.1	5.6	126.5	17.5
2	92.2	8.7	102.9	▲6.5	46.9	▲12.1	99.1	2.3	106.9	9.2	95.3	5.0	133.4	14.0
3	87.4	2.1	84.8	▲23.3	49.0	▲10.9	90.0	▲3.5	105.9	4.3	94.4	3.7	127.7	10.0
4	86.9	▲2.5	103.2	▲4.1	47.3	▲19.0	88.1	▲6.0	107.6	1.1	85.4	▲5.8	140.7	10.0
5	91.8	2.7	114.7	▲14.1	49.4	▲11.5	91.2	4.4	108.7	3.7	93.3	▲3.8	136.7	14.3
6														
出所	鹿児島県統計調査課													

項目 / 年月	貿易 輸出金額	貿易 輸入金額	公共工事保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額(非居住用)		新設住宅着工戸数 合計		持家	貸家	分譲	消費者物価指数(2010年=100) 鹿児島市		大型小売店販売額	
	前年比(%)	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
2011年	51.4	7.5	2,006	▲7.8	932	13.5	9,039	4.3	6.0	▲7.0	56.0	99.7	▲0.3	164,957	2.0
2012年	▲25.7	▲5.2	2,376	18.4	1,063	14.0	9,701	7.3	▲3.0	21.8	1.8	99.3	▲0.4	162,863	▲1.3
2013年	81.1	21.6	2,494	5.0	1,075	1.1	11,307	16.6	20.2	17.5	1.4	99.4	0.1	162,842	▲0.0
2013. 5	124.3	18.3	153	45.9	57	▲18.9	644	▲12.4	20.5	▲40.6	▲33.8	99.2	▲0.5	13,223	0.6
6	49.7	31.7	205	71.1	214	245.1	904	▲11.8	18.5	▲21.1	▲31.7	99.3	0.2	12,544	5.9
7	▲7.8	10.8	207	0.7	91	7.1	958	17.1	15.5	35.5	▲9.9	99.5	0.5	14,612	▲2.3
8	14.4	35.3	285	0.5	81	72.1	993	8.1	38.8	▲26.4	27.4	99.8	0.8	13,092	▲0.7
9	0.5	10.8	295	▲11.2	71	15.2	1,119	24.9	37.7	17.4	1.4	100.0	0.8	11,933	1.2
10	▲25.3	76.3	244	▲21.7	69	▲41.3	1,038	39.3	11.7	64.7	247.5	100.1	0.9	13,402	▲0.1
11	▲7.1	46.2	197	6.5	59	▲66.9	1,026	22.4	27.1	26.7	▲25.0	100.0	1.0	14,246	▲0.8
12	▲7.4	77.1	192	0.8	104	6.7	1,171	13.1	23.1	27.3	▲52.0	100.1	1.3	19,019	▲0.2
2014. 1	▲77.3	24.3	160	48.4	45	▲50.1	549	▲18.2	▲8.6	▲36.7	24.5	99.9	1.3	12,885	▲3.0
2	▲79.7	0.1	91	▲37.8	87	▲8.5	918	6.0	12.1	1.0	▲12.5	99.6	1.3	11,097	▲1.7
3	▲5.2	▲7.8	228	▲25.4	108	27.1	823	5.6	▲6.8	▲4.8	183.9	100.1	1.1	15,817	18.1
4	▲30.7	17.2	168	7.7	86	48.6	747	▲34.4	▲28.7	▲40.4	▲26.9	101.8	2.8	11,530	▲9.9
5	▲24.8	▲17.5	192	25.4	60	5.3	666	3.4	▲19.1	28.6	94.1	102.1	3.0	12,858	▲2.7
6	1.2	▲12.5	173	▲15.7	65	▲69.4	888	▲1.8	▲16.1	6.7	50.0	101.9	2.6	12,089	▲3.6
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省							総務省		九州経済産業局	

項目 / 年月	乗用車 乗用車新規登録台数		乗用車 軽乗用車販売台数		家計消費支出(勤労者世帯) 鹿児島市 可処分所得		消費支出		有効求人倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)	倍	件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
2011年	25,305	▲20.9	18,618	▲15.2	457,131	1.1	312,314	▲5.9	0.55	64	0.0	38,496	2.0	27,594	2.3
2012年	32,261	27.5	26,228	40.9	438,338	▲4.1	331,023	6.0	0.65	72	12.5	39,277	2.0	28,174	2.1
2013年	30,442	▲5.6	27,432	4.6	465,539	6.2	338,203	2.2	0.71	76	5.6	41,032	4.5	29,574	5.0
2013. 5	1,974	▲11.8	1,968	▲11.0	321,187	2.6	326,159	2.3	0.71	8	60.0	39,982	1.5	28,124	2.8
6	2,200	▲22.5	2,114	▲14.2	618,940	▲0.1	271,882	▲14.0	0.73	7	16.7	40,655	2.9	28,382	3.6
7	2,470	▲30.3	2,572	▲4.8	537,812	19.4	400,229	33.2	0.74	17	750.0	40,152	3.5	28,559	3.9
8	2,048	▲6.8	2,093	3.2	455,445	17.4	320,831	▲0.6	0.73	6	▲45.5	40,383	4.1	28,602	3.9
9	2,872	16.9	2,564	27.2	374,878	21.4	306,919	▲5.1	0.72	3	▲57.1	40,260	3.6	28,788	4.2
10	2,443	24.6	1,923	17.7	419,177	13.5	335,265	21.3	0.71	5	▲37.5	40,327	3.9	28,921	4.5
11	2,869	21.2	1,906	5.2	378,148	7.0	331,568	15.2	0.70	4	▲20.0	40,550	4.9	29,163	4.9
12	2,557	20.2	2,156	31.9	821,190	▲2.1	370,374	0.4	0.69	7	0.0	41,032	4.5	29,574	5.0
2014. 1	2,905	25.8	2,625	17.6	376,464	0.4	320,040	▲8.7	0.70	8	60.0	40,562	3.9	29,520	5.1
2	3,202	17.5	3,063	24.2	399,773	▲5.2	315,925	5.7	0.72	11	83.3	41,025	4.2	29,639	5.5
3	4,428	10.9	3,868	11.6	351,585	▲10.7	427,682	25.6	0.74	7	75.0	41,366	3.6	29,986	6.3
4	1,862	▲6.1	1,992	1.0	354,761	▲24.4	331,374	▲18.3	0.75	4	0.0	42,135	4.2	29,894	6.9
5	1,945	▲1.5	2,024	2.8	335,628	4.5	317,098	▲2.8	0.76	5	▲37.5	41,783	4.5	29,971	6.6
6	2,364	7.5	2,221	5.1	606,828	▲2.0	294,463	8.3	0.74	7	0.0	41,822	2.9	30,050	5.9
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

福岡銀行には 無料で相談できる 建築士がいます!

住まいの“ちょっと相談、ちょっと質問”受付中!!

住まいるギャラリーは、住宅購入や
住宅建築・リフォームでの“ちょっとした疑問や不安”を
建築士に無料で相談できる窓口です。

購入の流れ　土地のこと　業者の選び方
間取りのこと　リフォームのこと　などなど

お気軽にご相談ください。

9月の住宅セミナーのご案内

【会場】本店中2階住まいるギャラリー　【定員】各15名　参加料無料

C153　9/17(水)　11:00~12:00

住宅購入 スムーズに進める! 手順とポイント

スケジュール　物件さがし　依頼先選び

【講師】住まいるギャラリー建築士

C156　9/24(水)　10:30~12:30

やさしいインテリア コーディネート入門

カラー　インテリアコーディネート ＋ コーディネート体験

【講師】住まいるギャラリーインテリアコーディネーター

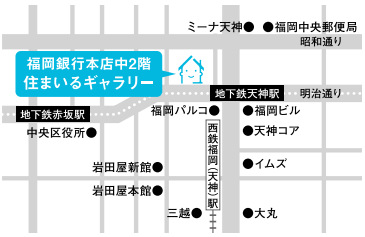
セミナーのお申込みは

■ふくぎんホームページアドレス
http://www.fukuokabank.co.jp
福岡銀行のホームページにアクセスし、「セミナー・キャンペーン・イベント」よりお申込みください。

■ふくぎんダイレクトコンサルティングプラザ
0120-559-655　携帯・PHSからもご利用いただけます。
受付時間／9:00~20:00(但し、銀行休業日は除きます。)
お電話の場合は、上記へ直接お電話いただき、お申込みください。
予約コード(C153など)とテーマをお申し付けください。

お問い合わせ・ご相談は

住まいるギャラリー
FUKUOKA BANK SMILE GALLERY
〒810-8727 福岡市中央区天神2-13-1
福岡銀行本店中2階
【営業時間】平日／9:00~17:00
土曜／10:00~17:00
※12月31日~1月3日はお休みさせていただきます。
TEL 092-723-2290



【ご注意事項】■先着順ですので、お早めにお申込みください。■受講票等は送付いたしませんので、ご来場の際は受付にてお名前をお伝えください。■セミナーの受付は開始時間の30分前からとなります。■セミナー開始後30分経過しますと、受付は終了させていただきます。受付終了後はセミナーにご参加いただけませんので、あらかじめご了承ください。■セミナーの予定は、予告なしに変更する場合がございます。最新の情報は福岡銀行のホームページをご覧ください。また、自然災害などによりセミナーの内容変更、中断または中止させていただくことがあります。■駐車場については数に限りがございます。公共の交通機関をご利用ください。

◎住まいるギャラリーでは住宅の販売・契約は行っておりません。お客さまにご満足いただける住まいのご提案に努めます。

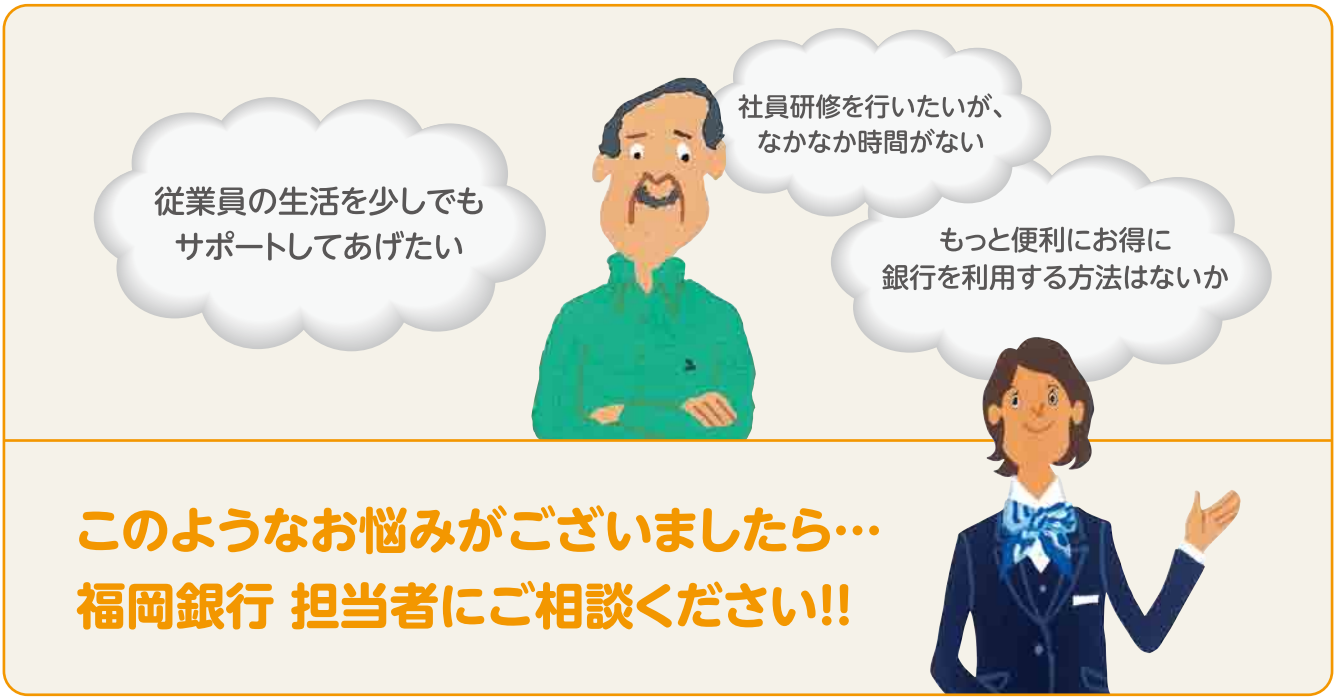
あなたのいちばんに。
FFG ふくおかフィナンシャルグループ

福岡銀行

平成26年9月1日現在

開催無料 ふくぎん出張セミナーのご案内 来店不要

貴社でセミナーを開催してみませんか?



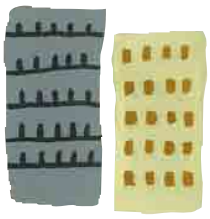
このようなお悩みがございましたら…
福岡銀行 担当者にご相談ください!!

福岡銀行では、お客さまのライフステージ(新社会人・結婚・子育て・住宅購入・退職・セカンドライフ等)に合わせたさまざまなセミナーをラインナップしておりますので、ぜひお気軽にご相談ください。

セミナーテーマ

家計見直し	NISA・資産運用	各種ローン
住宅購入	インターネットを利用した銀行取引	リフォーム・住み替え

セミナー開催までの流れ



貴　社

① セミナー開催のお申込み
② セミナー内容の打ち合わせ
　⇒ 貴社のご要望に応じて上記よりテーマを選択
③ 開催内容の決定(日程・会場・テーマ・講師など)
④ 貴社から社員のみなさまへセミナー開催をご案内
⑤ セミナーの開催
(開催後、その場で個別のご相談にも対応いたします)

福岡銀行

本案内に記載のセミナーでは、金融商品の勧誘を行うことがあります。金融商品については、市場動向等により投資元本を割り込むおそれがあります。ご検討にあたっては、各商品の「商品パンフレット」「契約締結前交付書面」および「目論見書」等の書面の内容を十分にお読みください。

[商号等]株式会社 福岡銀行(登録金融機関)　[登録番号]福岡財務支局長(登金)第7号　[加入協会]日本証券業協会

You have a dream to make it come true.
夢は叶えるためにある。
あなたのいちばんに。

天草エアライン客室乗務員

九州の達人
Master of Kyushu
03
頑張るあなたを紹介するコーナーです

profile

井上 紗綾
INOUE SAYA

Age 25
職業 客室乗務員
2013年9月、天草エアラインに入社

天草の空で叶えた夢

「客室乗務員になりたい」。
一度は諦めていた夢。しかし、再び客室乗務員を目指し、天草エアラインに合格。
社会人3年目にしてつかんだ夢だった。
「お客様の笑顔や喜びの言葉をいただくと客室乗務員になって本当に良かったと思います」。
みんなの夢や希望をのせて、今日も大空へ飛び立つ。

FFG調査月報[MONTHLY SURVEY　2014年9月 VOL.74]

福岡市と釜山広域市を結ぶビートル号

福岡銀行

熊本銀行

親和銀行

FFG調査月報74号
2014年9月1日／㈱FFGビジネスコンサルティング
福岡市中央区大手門１丁目８番３号
TEL 092(723)2576　http://www.fukuoka-fg.com/
制作・印刷／久野印刷㈱

非売品